

関西電力株式会社  
高浜発電所第1号機

構造、強度又は漏えいに係る  
使用前検査成績書

施設名：原子炉冷却系統施設  
原子炉格納施設  
系統名：非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備  
圧力低減設備その他の安全設備（格納容器安全設備）  
主配管（常設）

要領書番号：原規規収第1610071号2-09

令和2年1月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

- 1 発電所名 関西電力株式会社高浜発電所第1号機
- 2 検査の種類 構造、強度又は漏えいに係る使用前検査
- 3 検査申請 使用前検査申請番号  
関原発第299号(平成28年10月7日)  
関原発第434号(平成30年3月20日)  
関原発第46号(平成30年4月20日)  
関原発第202号(平成30年7月4日)  
関原発第259号(平成30年8月20日)  
関原発第415号(平成30年12月5日)  
関原発第504号(平成31年2月1日)  
関原発第512号(平成31年2月6日)  
関原発第582号(平成31年3月18日)  
関原発第3号(平成31年4月4日)  
関原発第68号(2019年5月16日)  
関原発第115号(2019年6月24日)  
関原発第204号(2019年8月23日)
- 4 検査期日 自 令和元年10月16日  
至 令和2年1月23日
- 5 検査場所 関西電力株式会社 高浜発電所  
福井県大飯郡高浜町田ノ浦
- 6 検査範囲 高浜発電所第1号機  
発電用原子炉施設  
原子炉冷却系統施設  
非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備  
原子炉格納施設  
圧力低減設備その他の安全設備(格納容器安全設備)

主配管（常設） 一式

7 検査実施者 検査実施者一覧表のとおり

8 検査結果 検査結果一覧表のとおり

9 添付資料 使用前検査記録

1 検査前確認事項

2 材料検査記録

3 寸法検査記録





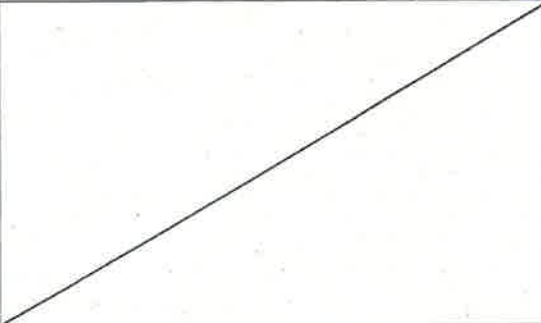
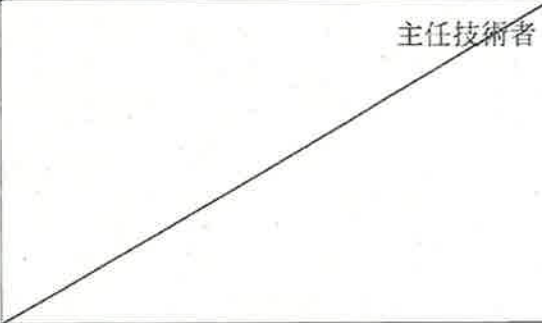
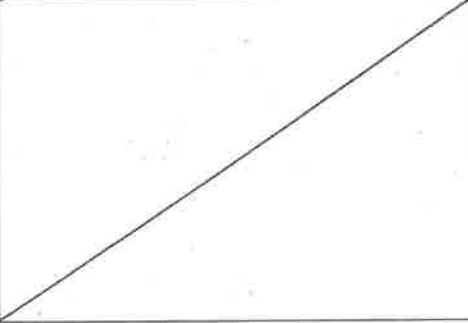
4 外観検査記録

5 組立て及び据付け状態を確認する検査記録

6 耐圧検査、漏えい検査記録

~~7 検査用計器一覧表~~

## 検査実施者一覧表

検査年月日	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
令和元年 10月16日	高橋 和宏 	ボイラー・タービン 主任技術者 伊藤 順市 	なし
令和2年 1月23日	吉村 直樹 	ボイラー・タービン 主任技術者 安東 一 	なし
年 月 日		主任技術者 	

u

### 検査結果一覧表

系統名：非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備、圧力低減設備その他の安全設備（格納容器安全設備） 主配管（常設）

検査項目	材料検査	寸法検査	外観検査	組立て及び据付け 状態を確認する検査	耐圧検査、 漏えい検査	備 考
検査日	令和元年 10月16日	令和元年 10月16日	令和元年 10月16日	令和元年 10月16日	令和元年 10月16日	
結果	良	良	良	良	良	
検査日	令和2年 1月23日	令和2年 1月23日	令和2年 1月23日	令和2年 1月23日	令和2年 1月23日	
結果	良	良	良	良	良	
検査日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
結果						

4

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

## 共通事項

## 使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	令和元年 10月16日	良	使用前検査成績書の「3 検査申請」に申請番号（変更申請番号を含む。）を記載する。
		令和2年 1月23日	良	
		年 月 日		
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	令和元年 10月16日	良	
		令和2年 1月23日	良	
		年 月 日		
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	令和元年 10月16日	良	
		令和2年 1月23日	良	
		年 月 日		

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

## 材料検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	令和元年 10月16日	良	
		令和2年 1月23日	良	
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	令和元年 10月16日	良	
		令和2年 1月23日	良	
		年 月 日		

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

## 寸法検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	令和元年 10月16日	良	
		令和2年 1月23日	良	
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	令和元年 10月16日	良	
		令和2年 1月23日	良	
		年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	令和元年 10月16日	良	
		令和2年 1月23日	良	
		年 月 日		



## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

## 外観検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	令和元年 10月16日	良	
		令和2年 1月23日	良	
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	令和元年 10月16日	良	
		令和2年 1月23日	良	
		年 月 日		

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

組立て及び据付け状態を確認する検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	令和元年 10月16日	良	
		令和2年 1月23日	良	
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	令和元年 10月16日	良	
		令和2年 1月23日	良	
		年 月 日		

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

耐圧検査、漏えい検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	令和元年 10月16日	良	
		令和2年 1月23日	良	
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	令和元年 10月16日	良	
		令和2年 1月23日	良	
		年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	令和2年 1月23日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		
系統構成が完了していること。	立会 記録確認	令和元年 10月16日	良	
	立会/ 記録確認	令和2年 1月23日	良	
	立会/ 記録確認	年 月 日		

高浜発電所第 1 号機

## 材料検査記録

検査場所：関西電力株式会社 高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備

原子炉格納施設

圧力低減設備その他の安全設備（格納容器安全設備）

主配管（常設）：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	材料	検査年月日	検査結果	検査方法
燃料取替用水タンク ～ 弁（1MOV-6400A、B）	SUS304TP	令和元年 10月16日	良	記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-0202

高浜発電所第 1 号機				
材料検査記録				
検査場所：関西電力株式会社 高浜発電所				
検査範囲：原子炉冷却系統施設 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備 主配管（常設）：一式				
判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。				
検査対象	材料	検査年月日	検査結果	検査方法
弁(1MOV-8817A、B)下流 分岐点 ～ 弁(1MOV-8819)	SUS316TP	令和2年 1月23日	良	記録確認
備 考				
<ul style="list-style-type: none"> <li>記録確認は、申請者の品質記録（※）による。</li> </ul> ※：適合性確認検査成績書の識別番号： T1-1-1917				

高浜発電所第1号機

### 寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備  
 原子炉格納施設 圧力低減設備その他の安全設備（格納容器安全設備）  
 主配管（常設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

13

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値 <sup>※3</sup>			
燃料取替用水タンク ～ 弁 (1MOV-6400A、B)	管継手	355.6	352.4～359.6	/	11.1	9.7以上	令和元年 10月16日	良	記録確認
		355.6	352.4～359.6	/	11.1	9.7以上			
		216.3	214.7～218.7	/	8.2	7.1以上			

備考

- ※1：公称値    ※2：許容値は工事計画による。    ※3：最小値
- ・記録確認は、申請者の品質記録（※4）による。
- ※4：適合性確認検査成績書の識別番号： T1-1-0202

高浜発電所第1号機

## 寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備

主配管（常設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象		外径(mm)			厚さ(mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
		主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値			
弁(1MOV-8817 A、B)下流 分岐点 ～ 弁(1MOV-8819)	管	273.1	270.3～275.9	/	9.3	8.1～10.5	/	令和2年 1月23日	良	記録確認
	管継手	273.1 <sup>※4</sup>	269.9～277.1	/	9.3 <sup>※4</sup>	8.1以上	/ <sup>※3</sup>	令和2年 1月23日	良	

備考

※1：公称値    ※2：許容値は工事計画による。    ※3：最小値    ※4：エルゴを示す。

・記録確認は、申請者の品質記録（※5）による。

※5：適合性確認検査成績書の識別番号： T1-1-1917

14

高浜発電所第1号機

## 外観検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備

原子炉格納施設

圧力低減設備その他の安全設備（格納容器安全設備）

主配管（常設）：一式

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
燃料取替用水タンク ～ 弁 (1MOV-6400A、B)	令和元年 10月16日	良	目視 記録確認

備考

記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：



高浜発電所第 1 号機

## 外観検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備

主配管（常設）：一式

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
弁(1MOV-8817A、B)下流分岐点 ～ 弁(1MOV-8819)	令和2年 1月23日	良	目視 記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号： T1-1-1917

高浜発電所第 1 号機

## 組立て及び据付け状態を確認する検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備

原子炉格納施設

圧力低減設備その他の安全設備（格納容器安全設備）

主配管（常設）：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
燃料取替用水タンク ～ 弁 (1MOV-6400A、B)	令和 〇 年 10月 16 日	良	目視 記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

高浜発電所第1号機

## 組立て及び据付け状態を確認する検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備

主配管（常設）：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
弁(1MOV-8817A、B)下流分岐点 ~ 弁(1MOV-8819)	令和2年 1月23日	良	目視 記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

T1-1-1917

高浜発電所第1号機

### 耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：関西電力株式会社 高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備  
原子炉格納施設 圧力低減設備その他の安全設備（格納容器安全設備）  
主配管（常設）：一式

判定基準：・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。  
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用 圧力 (MPa)	耐圧検査 規定圧力 (MPa)	耐圧検査 時圧力 (MPa)	規定 保持時間 (分)	検査時 保持時間 (分)	漏えい 検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧 区分	検査年月日	検査 結果	検査 方法
燃料取替用水タンク ～ 弁（1MOV-6400A、B）	0	0※1	静水頭圧	10	11	静水頭圧	水圧	令和元年 10月16日	良	目視 記録確認

備考：

※1：静水頭圧（燃料取替用水タンクのオーバーフローレベルからの水頭圧）とする。

~~記録確認は、申請者の品質記録（※2）による。~~

~~※2：適合性確認検査成績書の識別番号。~~

19

高浜発電所第1号機

### 耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：関西電力株式会社 高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備

主配管（常設）：一式

判定基準：  
・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。  
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用 圧力 (MPa)	耐圧検査 規定圧力 (MPa)	耐圧検査 時圧力 (MPa)	規定 保持時間 (分)	検査時 保持時間 (分)	漏えい 検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧 区分	検査年月日	検査 結果	検査 方法
弁(1MOV-8817A、B)下流 分岐点 ～ 弁(1MOV-8819)	4.1	6.15		10			水圧	令和2年 1月23日	良	目視 記録確認

備考：

・記録確認は、申請者の品質記録（※1）による。

※1：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1917

20/E

関西電力株式会社  
高浜発電所第1号機

構造、強度又は漏えいに係る  
使用前検査成績書

施設名：原子炉冷却系統施設

系統名：原子炉補機冷却設備  
主配管（常設）

要領書番号：原規規収第1610071号2-10

令和元年12月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

- 1 発電所名 関西電力株式会社高浜発電所第1号機
- 2 検査の種類 構造、強度又は漏えいに係る使用前検査
- 3 検査申請 使用前検査申請番号  
関原発第299号(平成28年10月7日)  
関原発第434号(平成30年3月20日)  
関原発第46号(平成30年4月20日)  
関原発第202号(平成30年7月4日)  
関原発第259号(平成30年8月20日)  
関原発第415号(平成30年12月5日)  
  
以下別紙1参照
- 4 検査期日 自平成30年12月14日  
至令和元年12月4日
- 5 検査場所 関西電力株式会社高浜発電所  
福井県大飯郡高浜町田ノ浦
- 6 検査範囲 高浜発電所第1号機  
発電用原子炉施設  
原子炉冷却系統施設  
原子炉補機冷却設備  
主配管(常設)
- 7 検査実施者 検査実施者一覧表のとおり
- 8 検査結果 検査結果一覧表のとおり

3 検査申請

使用前検査申請番号

関原発第504号(平成31年 2月 1日)  
関原発第512号(平成31年 2月 6日)  
関原発第582号(平成31年 3月18日)  
関原発第 3号(平成31年 4月 4日)  
関原発第 68号(令和 元年 5月16日)  
関原発第115号(令和 元年 6月24日)  
関原発第204号(令和 元年 8月23日)



## 9 添付資料

### 使用前検査記録

- 1 検査前確認事項
- 2 材料検査記録
- 3 寸法検査記録
- 4 外観検査記録
- 5 組立て及び据付け状態を確認する検査記録
- 6 耐圧検査、漏えい検査記録
- 7 検査用計器一覧表

検査実施者一覧表

検査年月日	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
平成30年 12月14日	岸田国基  奥本昭治 	ボラーターゼン 主任技術者 清水輝樹 	系統構成が完了していることを 確認できたため、耐圧検査 漏れ検査を中断した。
平成31年 1月17日	岸田国基  奥本昭治 	ボラーターゼン 主任技術者 清水輝樹 	なし ✓
令和元年 12月4日	高橋和宏 	ボラーターゼン 主任技術者 清水輝樹 	なし

## 検査結果一覧表

系統名：原子炉補機冷却設備

主配管（常設）

検査項目	材料検査	寸法検査	外観検査	組立て及び据付け状態を確認する検査	耐圧検査、漏えい検査	備考
検査日	平成30年 12月14日	平成30年 12月14日	年 月 日	年 月 日	平成30年 12月14日	※系統構成が完了している ことを確認できなかった ため、耐圧検査、漏えい 検査を中断した。
結果	良	良			— ※	
検査日	年 月 日	年 月 日	平成31年 1月17日	平成31年 1月17日	平成31年 1月17日	
結果			良	良	良	
検査日	令和元年 12月4日	令和元年 12月4日	令和元年 12月4日	令和元年 12月4日	令和元年 12月4日	
結果	良	良	良	良	良	

ウ

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録 検査前確認事項

### 共通事項

#### 使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	平成30年 12月14日	良	使用前検査成績書の「3 検査申請」に申請番号（変更申請番号を含む。）を記載する。
		平成31年 1月17日	良	
		令和元年 12月4日	良	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	平成30年 12月14日	良	
		平成31年 1月17日	良	
		令和元年 12月4日	良	

高浜発電所第1号機 使用前検査記録  
検査前確認事項

## 材料検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	平成30年 12月14日	良	
		令和元年 12月4日	良	
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	平成30年 12月14日	良	
		令和元年 12月4日	良	
		年 月 日		

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録 検査前確認事項

## 寸法検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	平成30年 12月14日	良	
		令和元年 12月4日	良	
		年 月 日	/	
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	平成30年 12月14日	良	
		令和元年 12月4日	良	
		年 月 日	/	
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	平成30年 12月14日	良	
		令和元年 12月4日	良	
		年 月 日	/	

高浜発電所第1号機 使用前検査記録  
検査前確認事項

## 外観検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	平成31年 1月17日	良	
		令和元年 12月4日	良	
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	平成31年 1月17日	良	
		令和元年 12月4日	良	
		年 月 日		

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録 検査前確認事項

組立て及び据付け状態を確認する検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	平成31年 1月17日	良	
		令和元年 12月4日	良	
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	平成31年 1月17日	良	
		令和元年 12月4日	良	
		年 月 日		



## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録 検査前確認事項

耐圧検査、漏えい検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	平成30年 12月14日	良	
		平成31年 1月17日	良	
		令和元年 12月4日	良	
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	平成30年 12月14日	良	
		平成31年 1月17日	良	
		令和元年 12月4日	良	
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	平成30年 12月14日	良	
		平成31年 1月17日	良	
		令和元年 12月4日	良	
系統構成が完了していること。	立会/ 記録確認	平成30年 12月14日	—	系統構成が完了していることを確認できなかったため、耐圧検査、漏えい検査を中断した
	立会/ 記録確認	平成31年 1月17日	良	
	立会/ 記録確認	令和元年 12月4日	良	

高浜発電所第1号機

## 材料検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉補機冷却設備

主配管（常設）：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	材料	検査年月日	検査結果	検査方法
B 余熱除去ポンプ ～ B 余熱除去ポンプ 出口配管分岐点	STPT370	令和元年 12月4日	良	記録確認
A 充てん/高圧注入ポンプ及び B 充てん/高圧注入ポンプ 冷却水出口配管分岐点 ～ A、B 充てん/高圧注入ポンプ 出口配管分岐点	STPT370	令和元年 12月4日	良	記録確認
B 充てん/高圧注入ポンプ ～ B 充てん/高圧注入ポンプ 冷却水出口配管分岐点	STPT370	令和元年 12月4日	良	記録確認
弁 (IMOV - 5160B) ～ 1次系機器冷却水 戻り母管合流点 格納容器循環 冷暖房ユニット戻り	STPT370	平成30年 12月14日	良	記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1907

高浜発電所第1号機

## 材料検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉補機冷却設備

主配管（常設）：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	材料	検査年月日	検査結果	検査方法
B 余熱除去ポンプ 出口配管分岐点 ～ B 余熱除去ポンプ 海水排水用ホース 上流側取合点	STPT370	令和元年 12月4日	良	記録確認
B 充てん/高圧注入ポンプ 冷却水出口配管分岐点 ～ B 充てん/高圧注入ポンプ 海水排水用ホース 上流側取合点	STPT370	令和元年 12月4日	良	記録確認
B 充てん/高圧注入ポンプ 海水排水用ホース 下流側取合点 ～ 屋外放出端	STPT370	令和元年 12月4日	良	記録確認
格納容器貫通部 PEN#257 出口配管分岐点 ～ 屋外放出端	STPT370	平成30年 12月14日	良	記録確認*

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1907

\* 格納容器貫通部PEN#257出口配管分岐点から弁IV-45208までに限る。

高浜発電所第1号機				
材料検査記録				
検査場所：関西電力株式会社高浜発電所				
検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式				
判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。				
検査対象	材料	検査年月日	検査結果	検査方法
B 余熱除去ポンプ 出口配管分岐点 ～ B 余熱除去ポンプ 海水排水用ホース 上流側取合点	STPT370	年 月 日		記録確認
B 充てん/高圧注入ポンプ 冷却水出口配管分岐点 ～ B 充てん/高圧注入ポンプ 海水排水用ホース 上流側取合点	STPT370	年 月 日		記録確認
B 充てん/高圧注入ポンプ 海水排水用ホース 下流側取合点 ～ 屋外放出端	STPT370	年 月 日		記録確認
格納容器貫通都 PEN#257 出口配管分岐点 ～ 屋外放出端	STPT370	令和元年 12月4日	良	※2 記録確認
備考				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。</li> <li>※：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1907</li> <li>※2：平成30年12月14日に実施した記録確認箇所を除く。</li> </ul>				

高浜発電所第1号機

### 寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査対象	外径(mm)			厚さ(mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値			
B 余熱除去ポンプ ~ B 余熱除去ポンプ 出口配管分岐点	48.3	47.8 ~ 48.8	48.0 ~ 48.1	3.7	3.2 ~ 4.2	3.5 ~ 3.6	令和元年 12月4日	良	記録確認
	48.3 <sup>※4</sup>	47.5 ~ 49.9	48.8 ~ 49.3	3.7 <sup>※4</sup>	3.2以上	5.1 <sup>※3</sup>	令和元年 12月4日	良	
	48.3	47.5~49.9	48.7 ~ 48.8	3.7	3.2以上	6.0 <sup>※3</sup>	令和元年 12月4日	良	
	/	/	/	/	/	/			
	48.3	47.5~49.9	48.5 ~ 48.8	3.7	3.2以上	4.2 <sup>※3</sup>	令和元年 12月4日	良	
	48.3	47.5~49.9	48.7 ~ 48.8	3.7	3.2以上	6.2 <sup>※3</sup>			
48.6	47.8~50.2	48.5 ~ 48.9	3.7	3.2以上	4.2 <sup>※3</sup>	令和元年 12月4日	良		

備考

※1：公称値 ※2：許容値は工事計画による。 ※3：最小値 ※4：エルボを示す。

・記録確認は、申請者の品質記録（※5）による。

※5：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1907

15

高浜発電所第1号機

### 寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査対象	外径(mm)			厚さ(mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値			
A 充てん/高圧注入ポンプ及びB 充てん/高圧注入ポンプ 冷却水出口配管分岐点 ~ A、B 充てん/高圧注入ポンプ 出口配管分岐点	60.3	59.6 ~ 61.0	60.1 ~ 60.2	3.9	3.4 ~ 4.4	3.7 ~ 4.0	令和元年 12月4日	良	記録確認

備考

※1：公称値 ※2：許容値は工事計画による。

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1907

16

高浜発電所第1号機

### 寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査対象	外径(mm)			厚さ(mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値			
B 充てん/高圧注入ポンプ	60.3	59.6 ~ 61.0	60.1 ~ 60.2	3.9	3.4 ~ 4.4	3.7 ~ 4.0	令和元年 12月4日	良	記録確認
B 充てん/高圧注入ポンプ ~ 冷却水出口配管分岐点	60.5 / -	59.7~62.1 / -	60.5 ~ 60.7 / -	3.9 / -	3.4以上 / -	5.3 <sup>※3</sup> / -	令和元年 12月4日	良	
	60.3	59.5~61.9	60.5 ~ 60.8	3.9	3.4以上	3.9 <sup>※3</sup>			

備考

※1：公称値 ※2：許容値は工事計画による。 ※3：最小値

・記録確認は、申請者の品質記録（※4）による。

※4：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1907

17

高浜発電所第1号機

### 寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査対象	外径(mm)			厚さ(mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値			
弁 (IMOV - 5160B) ~ 1次系機器冷却水 戻り母管合流点 格納容器循環 冷暖房ユニット戻り	323.9	321.3 ~ 326.5	324.6~324.9	9.5	8.3 ~ 10.7	9.6 ~ 10.1	平成30年 12月14日	良	記録確認
	323.9 <sup>※4</sup>	320.7 ~ 327.9	325.3~325.7	9.5 <sup>※4</sup>	8.3以上	9.3	平成30年 12月14日	良	
	323.9	320.7~327.9	323.8~324.0	9.5	8.3以上	12.5 <sup>※3</sup>	平成30年 12月14日	良	
	323.9	320.7~327.9	324.0~324.4	9.5	8.3以上	13.1 <sup>※3</sup>			
	216.3	214.7~218.7	217.2~217.3	8.2	7.1以上	10.5 <sup>※3</sup>			

備考

※1：公称値 ※2：許容値は工事計画による。 ※3：最小値 ※4：エルボを示す。

・記録確認は、申請者の品質記録（※5）による。

※5：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1907

18



高浜発電所第1号機

### 寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

19

検査対象	外径(mm)			厚さ(mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値			
B 余熱除去ポンプ 出口配管分岐点 ～ B 余熱除去ポンプ 海水排水用ホース 上流側取合点	48.6	48.1 ～ 49.1	48.3～48.5	3.7	3.2 ～ 4.2	3.5～3.8	令和元年 12月4日	良	記録確認
	48.6 <sup>※4</sup>	47.8 ～ 50.2	48.7～49.7	3.7 <sup>※4</sup>	3.2以上	4.7 <sup>※3</sup>	令和元年 12月4日	良	
B 充てん/高圧注入ポンプ 冷却水出口配管分岐点 ～ B 充てん/高圧注入ポンプ 海水排水用ホース 上流側取合点	60.5	59.8 ～ 61.2	60.3～60.4	3.9	3.4 ～ 4.4	3.7～3.9	令和元年 12月4日	良	
	60.5 <sup>※4</sup>	59.7 ～ 62.1	61.0～61.4	3.9 <sup>※4</sup>	3.4以上	4.0 <sup>※3</sup>	令和元年 12月4日	良	

備考

※1：公称値 ※2：許容値は工事計画による。 ※3：最小値 ※4：エルボを示す。

・記録確認は、申請者の品質記録（※5）による。

※5：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1907

高浜発電所第1号機

### 寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査対象	外径(mm)			厚さ(mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値			
B充てん/高圧注入ポンプ 海水排水用ホース 下流側取合点 ～ 屋外放出端	60.5	59.8 ～ 61.2	60.4～60.6	3.9	3.4 ～ 4.4	3.7～4.0	令和元年 12月4日	良	記録確認
	114.3	113.1 ～ 115.5	114.0～114.4	6.0	5.2 ～ 6.8	5.6～6.1	令和元年 12月4日	良	
	114.3 <sup>※4</sup>	112.7 ～ 115.9	114.2～115.0	6.0 <sup>※4</sup>	5.2以上	6.3 <sup>※3</sup>	令和元年 12月4日	良	
	114.3 / - / 60.5	112.7～115.9 / - / 59.7～62.1	115.2～115.2 / - / 60.7～61.1	6.0 / - / 3.9	5.2以上 / - / 3.4以上	6.9 <sup>※3</sup> / - / 5.4 <sup>※3</sup>	令和元年 12月4日	良	

備考

※1：公称値 ※2：許容値は工事計画による。 ※3：最小値 ※4：エルボを示す。

・記録確認は、申請者の品質記録（※5）による。

※5：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1907

20

高浜発電所第1号機

### 寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査対象	外径(mm)			厚さ(mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値			
格納容器貫通部 PEN#257 出口配管分岐点 ～ 屋外放出端	216.3	214.5 ～ 218.1	216.1～217.0	8.2	7.1 ～ 9.3	7.7～8.9	平成30年 12月14日	良	* 記録確認
	216.3 <sup>※4</sup>	214.7 ～ 218.7	217.1～218.1	8.2 <sup>※4</sup>	7.1以上	8.2 <sup>※3</sup>	平成30年 12月14日	良	

備考

※1：公称値 ※2：許容値は工事計画による。 ※3：最小値 ※4：エルボを示す。

・記録確認は、申請者の品質記録（※5）による。

※5：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1907

\*格納容器貫通部PEN#257出口配管分岐点から弁IV-45208までに限る。

21

高浜発電所第1号機

### 寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査対象	外径(mm)			厚さ(mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要 <sup>*1</sup> 寸法	許容値 <sup>*2</sup>	測定値	主要 <sup>*1</sup> 寸法	許容値 <sup>*2</sup>	測定値			
格納容器貫通都 PEN#257 出口配管分岐点 ～ 屋外放出端	216.3	214.5 ～ 218.1	216.1～216.7	8.2	7.1 ～ 9.3	<del>7.8</del> 8.0～8.7	令和元年 12月4日	良	*6 記録確認
	216.3 <sup>*4</sup>	214.7 ～ 218.7	217.0～217.7	8.2 <sup>*4</sup>	7.1以上	8.0 <sup>*3</sup>	令和元年 12月4日	良	

備考

※1：公称値 ※2：許容値は工事計画による。 ※3：最小値 ※4：エルボを示す。

・記録確認は、申請者の品質記録（※5）による。

※5：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1907

※6：平成30年12月14日に実施した記録確認箇所を除く。

22

高浜発電所第1号機			
外観検査記録			
検査場所：関西電力株式会社高浜発電所			
検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式			
判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。			
検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
B 余熱除去ポンプ ～ B 余熱除去ポンプ出口配管分岐点	令和元年 12月4日	良	目視/ 記録確認
A 充てん/高圧注入ポンプ及び B 充てん/高圧注入ポンプ冷却水出口配管分岐点 ～ A、B 充てん/高圧注入ポンプ出口配管分岐点	令和元年 12月4日	良	目視/ 記録確認
B 充てん/高圧注入ポンプ ～ B 充てん/高圧注入ポンプ冷却水出口配管分岐点	令和元年 12月4日	良	目視/ 記録確認
弁 (IMOV - 5160B) ～ 1次系機器冷却水戻り母管合流点 格納容器循環冷暖房ユニット戻り	平成31年 1月17日	良	目視/ 記録確認
備考			
<ul style="list-style-type: none"> <li>記録確認は、申請者の品質記録（※）による。</li> <li>※：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1907</li> </ul>			

高浜発電所第1号機			
外観検査記録			
検査場所：関西電力株式会社高浜発電所			
検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式			
判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。			
検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
B 余熱除去ポンプ出口配管分岐点 ～ B 余熱除去ポンプ海水排水用ホース 上流側取合点	年 月 日		目視/ 記録確認
B 充てん/高圧注入ポンプ冷却水出口配管分岐点 ～ B 充てん/高圧注入ポンプ海水排水用ホース 上流側取合点	年 月 日		目視/ 記録確認
B 充てん/高圧注入ポンプ海水排水用ホース 下流側取合点 ～ 屋外放出端	年 月 日		目視/ 記録確認
格納容器貫通都 PEN#257 出口配管分岐点 ～ 屋外放出端	平成31年 1月17日	良	目視* 記録確認
備考			
<del>記録確認は、申請者の品質記録（※）による。</del> <del>※：適合性確認検査成績書の識別番号：</del> 水弁IV-45207から弁IV-45208までの間の配管に限る			

高浜発電所第1号機			
外観検査記録			
検査場所：関西電力株式会社高浜発電所			
検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式			
判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。			
検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
B 余熱除去ポンプ出口配管分岐点 ～ B 余熱除去ポンプ海水排水用ホース 上流側取合点	令和元年 12月4日	良	目視/ 記録確認
B 充てん/高圧注入ポンプ冷却水出口配管分岐点 ～ B 充てん/高圧注入ポンプ海水排水用ホース 上流側取合点	令和元年 12月4日	良	目視/ 記録確認
B 充てん/高圧注入ポンプ海水排水用ホース 下流側取合点 ～ 屋外放出端	令和元年 12月4日	良	目視/ 記録確認
格納容器貫通都 PEN#257 出口配管分岐点 ～ 屋外放出端	令和元年 12月4日	良	目視/ 記録確認※2
備考			
・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。			
※：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1907			
※2：平成31年1月17日に実施した目視箇所を除く。			

高浜発電所第1号機			
組立て及び据付け状態を確認する検査記録			
検査場所：関西電力株式会社高浜発電所			
検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式			
判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。			
検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
B 余熱除去ポンプ ～ B 余熱除去ポンプ出口配管分岐点	令和元年 12月4日	良	目視/ 記録確認
A 充てん/高圧注入ポンプ及び B 充てん/高圧注入ポンプ冷却水出口配管分岐点 ～ A、B 充てん/高圧注入ポンプ出口配管分岐点	令和元年 12月4日	良	目視/ 記録確認
B 充てん/高圧注入ポンプ ～ B 充てん/高圧注入ポンプ冷却水出口配管分岐点	令和元年 12月4日	良	目視/ 記録確認
弁 (IMOV - 5160B) ～ 1次系機器冷却水戻り母管合流点 格納容器循環冷暖房ユニット戻り	平成31年 1月17日	良	目視/ 記録確認
備考 ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。 ※：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1907			



高浜発電所第1号機

## 組立て及び据付け状態を確認する検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉補機冷却設備

主配管（常設）：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
B 余熱除去ポンプ出口配管分岐点 ～ B 余熱除去ポンプ海水排水用ホース 上流側取合点	年 月 日		目視/ 記録確認
B 充てん/高圧注入ポンプ冷却水出口配管分岐点 ～ B 充てん/高圧注入ポンプ海水排水用ホース 上流側取合点	年 月 日		目視/ 記録確認
B 充てん/高圧注入ポンプ海水排水用ホース 下流側取合点 ～ 屋外放出端	年 月 日		目視/ 記録確認
格納容器貫通都 PEN#257 出口配管分岐点 ～ 屋外放出端	平成31年 1月17日	良	目視* 記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

・※：適合性確認検査成績書の識別番号。

水弁1V-45207から弁1V-45208までの間の配管に限る

高浜発電所第1号機			
組立て及び据付け状態を確認する検査記録			
検査場所：関西電力株式会社高浜発電所			
検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式			
判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。			
検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
B 余熱除去ポンプ出口配管分岐点 ～ B 余熱除去ポンプ海水排水用ホース 上流側取合点	令和元年 12月4日	良	目視/ 記録確認
B 充てん/高圧注入ポンプ冷却水出口配管分岐点 ～ B 充てん/高圧注入ポンプ海水排水用ホース 上流側取合点	令和元年 12月4日	良	目視/ 記録確認
B 充てん/高圧注入ポンプ海水排水用ホース 下流側取合点 ～ 屋外放出端	令和元年 12月4日	良	目視/ 記録確認
格納容器貫通都 PEN#257 出口配管分岐点 ～ 屋外放出端	令和元年 12月4日	良	目視/ 記録確認※2
備考 ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。 ※：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1907 ※2：平成31年1月17日に実施した目視箇所を除く。			

高浜発電所第1号機

### 耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。  
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用 圧力 (MP a)	耐圧検査 規定圧力 (MP a)	耐圧検査時 圧力 (MP a)	保持 時間 (分)	漏えい 検査時圧力 (MP a)	水圧、気圧 区分	検査年月日	検査 結果	検査方法
B 余熱除去ポンプ ~ B 余熱除去ポンプ出口配管分岐点	0.98 1.2 <sup>*1</sup>	1.47	1.54	11	1.54	水圧	令和元年 12月4日	良	目視/ 記録確認
A 充てん/高圧注入ポンプ及び B 充てん/高圧注入ポンプ 冷却水出口配管分岐点 ~ A、B 充てん/高圧注入ポンプ 出口配管分岐点	0.98	1.47	1.50	11	1.50	水圧	令和元年 12月4日	良	目視/ 記録確認

備考：

※1：重大事故等時における使用時の値

・記録確認は、申請者の品質記録（※2）による。

※2：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1907(その2)

29

高浜発電所第1号機

### 耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：  
 ・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。  
 ・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用 圧力 (MP a)	耐圧検査 規定圧力 (MP a)	耐圧検査時 圧力 (MP a)	保持 時間 (分)	漏えい 検査時圧力 (MP a)	水圧、気圧 区分	検査年月日	検査 結果	検査方法
B 充てん/高圧注入ポンプ ～ B 充てん/高圧注入ポンプ 冷却水出口配管分岐点	0.98 1.2 <sup>*1</sup>	1.47	1.50	11	1.50	水圧	令和元年 12月4日	良	目視/ 記録確認
弁 (1MOV - 5160B) ～ 1次系機器冷却水 戻り母管合流点 格納容器循環 冷暖房ユニット戻り	1.2 <sup>*1</sup>	1.2	1.22	11	1.22	水圧	令和元年 12月4日	良	目視/ 記録確認

備考：

※1：重大事故等時における使用時の値

・記録確認は、申請者の品質記録（※2）による。

※2：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1907 (その2)

30

高浜発電所第1号機

### 耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。

・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用 圧力 (MPa)	耐圧検査 規定圧力 (MPa)	耐圧検査時 圧力 (MPa)	保持 時間 (分)	漏えい 検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧 区分	検査年月日	検査 結果	検査方法
B 余熱除去ポンプ 出口配管分岐点 ～ B 余熱除去ポンプ 海水排水用ホース 上流側取合点	1.2 <sup>*1</sup>	1.2	1.54	11	1.54	水圧	令和元年 12月4日	良	目視/ 記録確認
B 充てん/高圧注入ポンプ冷却水出口 配管分岐点 ～ B 充てん/高圧注入ポンプ海水排水用 ホース 上流側取合点	1.2 <sup>*1</sup>	1.2	1.50	11	1.50	水圧	令和元年 12月4日	良	目視/ 記録確認

備考：

※1：重大事故等時における使用時の値。

・記録確認は、申請者の品質記録（※2）による。

※2：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1907 (その2)

31

高浜発電所第1号機

### 耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：  
 ・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。  
 ・著しい漏えいがないこと。

32

検査対象	最高使用圧力 (MPa)	耐圧検査規定圧力 (MPa)	耐圧検査時圧力 (MPa)	保持時間 (分)	漏えい検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧区分	検査年月日	検査結果	検査方法
B 充てん/高圧注入ポンプ海水排水用 ホース 下流側取合点 ～ 屋外放出端	0 <sup>*1</sup>	0 <sup>*2</sup>				気圧	年 月 日		目視/ 記録確認
格納容器貫通部 PEN#257 出口配管分岐点 ～ 屋外放出端	0 <sup>*1</sup>	0 <sup>*2</sup>				気圧	年 月 日		目視/ 記録確認
	1.2 <sup>*1</sup>	1.2	1.23	12	1.23	水圧	平成31年 1月17日	良	目視 記録確認

備考：

※1：重大事故等時における使用時の値 ※2：配管の高低差の水頭圧を考慮した圧力以上(0.2MPa)とする。

・記録確認は、申請者の品質記録(※3)による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号

\*弁1V-45207から弁1V-45208までの間の配管に限る

高浜発電所第1号機

### 耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。

・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用 圧力 (MPa)	耐圧検査 規定圧力 (MPa)	耐圧検査時 圧力 (MPa)	保持 時間 (分)	漏えい 検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧 区分	検査年月日	検査 結果	検査方法
B 充てん/高圧注入ポンプ海水排水用 ホース 下流側取合点 ～ 屋外放出端	0 <sup>*1</sup>	0 <sup>*2</sup>	0.207	11	0.207	気圧	令和元年 12月4日	良	目視/ 記録確認
格納容器貫通都 PEN#257 出口配管分岐点 ～ 屋外放出端	0 <sup>*1</sup>	0 <sup>*2</sup>	0.205	11	0.205	気圧	令和元年 12月4日	良	目視/ 記録確認
	1.2 <sup>*1</sup>	1.2	1.22	11	1.22	水圧	令和元年 12月4日	良	目視 <sub>※4</sub> / 記録確認

備考：

※1：重大事故等時における使用時の値 ※2：配管の高低差の水頭圧を考慮した圧力以上(0.2MPa)とする。

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1907(その2)

※4：平成31年1月17日に実施した目視箇所を除く。

33

高浜発電所第1号機 使用前検査記録  
検査用計器一覽表

検査年月日：平成31年 1月17日

検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考
耐圧検査 漏水検査	圧力計	131701	0~2.5MPa	±1.6% F.S	平成30年12月3日 平成31年3月31日	
耐圧検査 漏水検査	圧力計	131704	0~2.5MPa	±1.6% F.S	平成30年12月3日 平成31年3月31日	



関西電力株式会社  
高浜発電所第1号機

構造、強度又は漏えいに係る  
使用前検査成績書

施設名：原子炉冷却系統施設

系統名：原子炉補機冷却設備  
主配管（常設）

要領書番号：原規規収第1610071号2-10-1

令和元年9月

原子力規制委員会

使用前検査成績書



- 1 発電所名 関西電力株式会社高浜発電所第1号機
- 2 検査の種類 構造、強度又は漏えいに係る使用前検査
- 3 検査申請 使用前検査申請番号  
関原発第299号(平成28年10月7日)  
関原発第434号(平成30年3月20日)  
関原発第46号(平成30年4月20日)  
関原発第202号(平成30年7月4日)  
関原発第259号(平成30年8月20日)  
関原発第415号(平成30年12月5日)  
関原発第504号(平成31年2月1日)  
関原発第512号(平成31年2月6日)  
関原発第582号(平成31年3月18日)  
関原発第3号(平成31年4月4日)  
関原発第68号(令和元年5月16日)  
関原発第115号(令和元年6月24日)  
関原発第204号(令和元年8月23日)
- 4 検査期日 自 令和元年9月25日  
至 令和元年9月26日
- 5 検査場所 関西電力株式会社高浜発電所  
福井県大飯郡高浜町田ノ浦
- 6 検査範囲 高浜発電所第1号機  
発電用原子炉施設  
原子炉冷却系統施設  
原子炉補機冷却設備  
主配管(常設)一式
- 7 検査実施者 検査結果一覧表のとおり
- 8 検査結果 検査結果一覧表のとおり

9 添付資料

使用前検査記録

- 1 検査前確認事項
- 2 材料検査記録
- 3 寸法検査記録
- 4 外観検査記録
- 5 組立て及び据付け状態を確認する検査記録
- 6 耐圧検査、漏えい検査記録
- 7 検査用計器一覧表

## 検査実施者一覧表

検査年月日	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
令和元年 9月25日 26	水戸 侑哉 	ボイラー - ターゼン 主任技術者 清水 輝樹 	なし
年 月 日		主任技術者	
年 月 日		主任技術者	

## 検査結果一覧表

系統名：原子炉補機冷却設備 主配管（常設）

検査項目	材料検査	寸法検査	外観検査	組立て及び据付け 状態を確認する検査	耐圧検査、 漏えい検査	備 考
検査日	令和元年 9月25日	令和元年 9月25日	令和元年 9月25日	令和元年 9月25日	令和元年 9月25日	
結果	良	良	良	良	良	
検査日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
結果						
検査日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
結果						

# 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

### 共通事項

#### 使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	令和元年 9月25日	良	使用前検査成績書の「3 検査申請」に申請番号（変更申請番号を含む。）を記載する。
		年 月 日		
		年 月 日		
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	令和元年 9月25日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	令和元年 9月25日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

## 材料検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	令和元年 9月25日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	令和元年 9月25日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

寸法検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	令和元年 9月25日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	令和元年 9月25日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	令和元年 9月25日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		



## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

## 外観検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	令和元年 9月25日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	令和元年 9月25日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

組立て及び据付け状態を確認する検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	令和元年 9月 <sup>25</sup> / <sub>26</sub> 日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	令和元年 9月 <sup>25</sup> / <sub>26</sub> 日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

耐圧検査、漏えい検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	令和元年 9月25日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	令和元年 9月25日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録等確認	令和元年 9月25日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		
系統構成が完了していること。	立会	令和元年 9月26日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		

高浜発電所第1号機

## 材料検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉補機冷却設備

主配管（常設）：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
C充てん／高圧注入ポンプ 入口分岐点 ～ C充てん／高圧注入ポンプ 冷却水入口配管合流点	STPT370	令和元年 9月25日	良	記録確認
C充てん／高圧注入ポンプ 冷却水入口配管合流点 ～ C充てん／高圧注入ポンプ	STPT370	令和元年 9月25日	良	
C充てん／高圧注入ポンプ 出口配管分岐点 ～ C充てん／高圧注入ポンプ 冷却水出口配管分岐点	STPT370	令和元年 9月25日	良	
A、B、C充てん／高圧注入ポンプ 出口配管分岐点及び C充てん／高圧注入ポンプ 冷却水出口配管分岐点 ～ 充てん／高圧注入ポンプ室 空調装置冷却戻りライン合流点	STPT370	令和元年 9月25日	良	

## 備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-0201

高浜発電所第1号機				
材料検査記録				
検査場所：関西電力株式会社高浜発電所				
検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式				
判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。				
検査対象	使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
C充てん／高圧注入ポンプ 出口配管分岐点 ～ C充てん／高圧注入ポンプ 冷却水入口配管合流点	STPT370 SUS304TP	令和元年 9月25日	良	記録確認
C充てん／高圧注入ポンプ 冷却水出口配管分岐点 ～ 充てん／高圧注入ポンプ 入口配管合流点	STPT370 SUS304TP	令和元年 9月25日	良	
備考 ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。 ※：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-0201				

高浜発電所第1号機

## 寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象		外径(mm)			厚さ(mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
		主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値			
C充てん/高圧注入ポンプ 入口分岐点 ~ C充てん/高圧注入ポンプ 冷却水入口配管合流点	管	60.3	59.6~61.0	/	3.9	3.4~4.4	/	令和元年 9月25日	良	記録確認

**備考**

※1：公称値 ※2：許容値は工事計画による。

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-0201

高浜発電所第1号機

### 寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値 <sup>※3</sup>			
C充てん/高圧注入ポンプ 冷却水入口配管合流点 ~ C充てん/高圧注入ポンプ	管継手 60.3 / - / 60.5	59.5~61.9 / - / 59.7~62.1	/	3.9 / - / 3.9	3.4以上 / - / 3.4以上	/	令和元年 9月25日	良	記録確認

備考

※1：公称値 ※2：許容値は工事計画による。※3：最小値

・記録確認は、申請者の品質記録（※4）による。

※4：適合性確認検査成績書の識別番号： T1-1-020/

高浜発電所第1号機

### 寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値 <sup>※3</sup>			
C充てん/高圧注入ポンプ 出口配管分岐点 ~ C充てん/高圧注入ポンプ 冷却水出口配管分岐点	88.9 / - / 60.5	87.3~90.5 / - / 59.7~62.1	/	5.5 / - / 3.9	4.8以上 / - / 3.4以上	/	令和元年 9月25日	良	記録確認

備考

※1：公称値 ※2：許容値は工事計画による。※3：最小値

・記録確認は、申請者の品質記録（※4）による。

※4：適合性確認検査成績書の識別番号： T1-1-020/



高浜発電所第1号機

### 寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値			
A、B、C充てん／高圧 注入ポンプ出口配管分岐点 及びC充てん／高圧注入 ポンプ冷却水出口配管 分岐点 ～ 充てん／高圧注入ポンプ室 空調装置冷却戻りライン 合流点	管	88.9	88.0～89.8	/	5.5	4.8～6.2	/	令和元年 9月25日	良 記録確認

備考

※1：公称値 ※2：許容値は工事計画による。

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号： T1-1-0201

高浜発電所第1号機

### 寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象 <sup>※5</sup>		外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
		主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値			
C 充てん/高圧注入ポンプ出口配管分岐点	管	60.5	59.8~61.2	/	3.9	3.4~4.4	/	令和元年 9月25日	良	記録確認
C 充てん/高圧注入ポンプ冷却水入口配管合流点	※4 管継手	60.5	59.7~62.1	/	3.9	3.4以上	※3	令和元年 9月25日	良	

備考

※1：公称値 ※2：許容値は工事計画による。 ※3：最小値 ※4：エルボを示す。

※5：材料（STPT370）

・記録確認は、申請者の品質記録（※6）による。

※6：適合性確認検査成績書の識別番号： T1-1-0201

高浜発電所第1号機

## 寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象 <sup>※4</sup>	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法	
	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値				
C 充てん/高圧注入 ポンプ出口配管 分岐点 ~ C 充てん/高圧注入 ポンプ冷却水入口配管 合流点	管	60.5	59.8~61.2	/	3.9	3.4~4.4	/	令和元年 9月25日	良	記録確認

備考

※1：公称値    ※2：許容値は工事計画による。    ※3：最小値    ※4：材料（SUS304TP）

・記録確認は、申請者の品質記録（※5）による。

※5：適合性確認検査成績書の識別番号： T1-1-020/

高浜発電所第1号機

## 寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象		外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
		主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値			
C 充てん/高圧注入ポンプ出口配管分岐点	管	60.5	59.8~61.2	/	8.7	7.6~9.8	/	令和元年 9月25日	良	記録確認
C 充てん/高圧注入ポンプ冷却水入口配管合流点	※4管継手	60.5	59.7~62.1		8.7	7.6以上		※3	令和元年 9月25日	

備考

※1：公称値 ※2：許容値は工事計画による。 ※3：最小値 ※4：エルボを示す。

・記録確認は、申請者の品質記録（※5）による。

※5：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-0201

高浜発電所第1号機

## 寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象	外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法	
	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値 <sup>※3</sup>				
C 充てん/高圧注入 ポンプ出口配管 分岐点 ～ C 充てん/高圧注入 ポンプ冷却水入口配管 合流点	管継手	60.5	59.7～62.1	/	8.7	7.6以上	/	令和元年 9月25日	良	記録確認
		/	/		/	/				
		60.5	59.7～62.1	/	8.7	7.6以上				

備考

※1：公称値 ※2：許容値は工事計画による。※3：最小値

・記録確認は、申請者の品質記録（※4）による。

※4：適合性確認検査成績書の識別番号： T1-1-0201

高浜発電所第1号機

### 寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象 <sup>※5</sup>		外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
		主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値			
C 充てん/高圧注入ポンプ冷却水出口配管分岐点 ～ 充てん/高圧注入ポンプ入口配管合流点	管	60.5	59.8～61.2	/	3.9	3.4～4.4	/	令和元年 9月25日	良	記録確認
	<sup>※4</sup> 管継手	60.5	59.7～62.1	/	3.9	3.4以上	/ <sup>※3</sup>	令和元年 9月25日	良	

備考

※1：公称値 ※2：許容値は工事計画による。 ※3：最小値 ※4：エルボを示す。

※5：材料 (STPT370)

・記録確認は、申請者の品質記録 (※6) による。

※6：適合性確認検査成績書の識別番号： T 1-1-020 /

高浜発電所第1号機

## 寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象 <sup>※5</sup>		外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
		主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値			
C 充てん/高圧注入ポンプ冷却水出口配管分岐点 ～ 充てん/高圧注入ポンプ入口配管合流点	管	60.5	59.8~61.2	/	3.9	3.4~4.4	/	令和元年 9月25日	良	記録確認
	<sup>※4</sup> 管継手	60.5	59.7~62.1	/	3.9	3.4以上	/ <sup>※3</sup>	令和元年 9月25日	良	

備考

※1：公称値 ※2：許容値は工事計画による。※3：最小値 ※4：エルボを示す。

※5：材料（SUS304TP）

・記録確認は、申請者の品質記録（※6）による。

※6：適合性確認検査成績書の識別番号： T1-[-0201

高浜発電所第1号機

## 寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象 <sup>※5</sup>		外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
		主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値			
⊃ 充てん/高圧注入ポンプ冷却水出口配管分岐点	管	60.5	59.8~61.2	/	3.9	3.4~4.4	/	<del>令和</del> 9月25日	良	記録確認
充てん/高圧注入ポンプ入口配管合流点	<sup>※4</sup> 管継手	60.5	59.7~62.1	/	3.9	3.4以上	/ <sup>※3</sup>	令和元 9月25日	良	

備考

※1：公称値 ※2：許容値は工事計画による。 ※3：最小値 ※4：エルボを示す。

※5：最高使用圧力 1.4MPa、最高使用温度：150℃

・記録確認は、申請者の品質記録（※6）による。

※6：適合性確認検査成績書の識別番号： T1-1-0201



高浜発電所第1号機

## 寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容値を満足すること。

検査対象		外径 (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
		主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値 <sup>※3</sup>			
C 充てん／高圧注入ポンプ冷却水出口配管分岐点	管継手	60.5	59.7～62.1	/	3.9	3.4以上	/	令和元年 9月25日	良	記録確認
～		/	-	/	/	-	/			
充てん／高圧注入ポンプ入口配管合流点		60.5	59.7～62.1	/	3.9	3.4以上	/			

備考

※1：公称値 ※2：許容値は工事計画による。※3：最小値

・記録確認は、申請者の品質記録（※4）による。

※4：適合性確認検査成績書の識別番号： T1-1-0201

高浜発電所第1号機

## 外観検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉補機冷却設備

主配管（常設）：一式

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
C充てん／高压注入ポンプ入口分岐点 ～ C充てん／高压注入ポンプ冷却水入口配管合流点	令和元年 9月25日	良	目視 ／ 記録確認
C充てん／高压注入ポンプ冷却水入口配管合流点 ～ C充てん／高压注入ポンプ	令和元年 9月25日	良	目視 ／ 記録確認
C充てん／高压注入ポンプ出口配管分岐点 ～ C充てん／高压注入ポンプ冷却水出口配管分岐点	令和元年 9月25日	良	目視 ／ 記録確認
A、B、C充てん／高压注入ポンプ出口配管分岐点及び C充てん／高压注入ポンプ冷却水出口配管分岐点 ～ 充てん／高压注入ポンプ室空調装置冷却戻りライン合流点	令和元年 9月25日	良	目視 ／ 記録確認
C充てん／高压注入ポンプ出口配管分岐点 ～ C充てん／高压注入ポンプ冷却水入口配管合流点 ※2	令和元年 9月25日	良	目視 ／ 記録確認
C充てん／高压注入ポンプ冷却水出口配管分岐点 ～ 充てん／高压注入ポンプ入口配管合流点	令和元年 9月25日	良	目視 ／ 記録確認

## 備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：Tj-1-0201

※2：C充てん／高压注入ポンプ出口配管分岐点、～ ディスタンスピースを除く

高浜発電所第1号機			
<b>外観検査記録</b>			
検査場所：関西電力株式会社高浜発電所			
検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式			
判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。			
検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
C充てん/高圧注入ポンプ入口分岐点 ～ C充てん/高圧注入ポンプ冷却水入口配管合流点	月 年 日		目視 / 記録確認
C充てん/高圧注入ポンプ冷却水入口配管合流点 ～ C充てん/高圧注入ポンプ	月 年 日		目視 / 記録確認
C充てん/高圧注入ポンプ出口配管分岐点 ～ C充てん/高圧注入ポンプ冷却水出口配管分岐点	月 年 日		目視 / 記録確認
A、B、C充てん/高圧注入ポンプ出口配管分岐点及び C充てん/高圧注入ポンプ冷却水出口配管分岐点 ～ 充てん/高圧注入ポンプ室空調装置冷却戻りライン合流点	月 年 日		目視 / 記録確認
C充てん/高圧注入ポンプ出口配管分岐点 ～ C充てん/高圧注入ポンプ冷却水入口配管合流点 ※2	令和元年 9月26日	良	目視 / 記録確認
C充てん/高圧注入ポンプ冷却水出口配管分岐点 ～ 充てん/高圧注入ポンプ入口配管合流点	月 年 日		目視 / 記録確認
備考			
記録確認は、申請者の品質記録（※）による。			
※：適合性確認検査成績書の識別番号			
※2：C充てん/高圧注入ポンプ出口配管分岐点～ディスタンスピースに限る			

高浜発電所第1号機

## 組立て及び据付け状態を確認する検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設  
原子炉補機冷却設備  
主配管（常設）：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
C充てん/高压注入ポンプ入口分岐点 ～ C充てん/高压注入ポンプ冷却水入口配管合流点	令和元年 9月25日	良	目視 / 記録確認
C充てん/高压注入ポンプ冷却水入口配管合流点 ～ C充てん/高压注入ポンプ	令和元年 9月25日	良	目視 / 記録確認
C充てん/高压注入ポンプ出口配管分岐点 ～ C充てん/高压注入ポンプ冷却水出口配管分岐点	令和元年 9月25日	良	目視 / 記録確認
A、B、C充てん/高压注入ポンプ出口配管分岐点及び C充てん/高压注入ポンプ冷却水出口配管分岐点 ～ 充てん/高压注入ポンプ室空調装置冷却戻りライン合流点	令和元年 9月25日	良	目視 / 記録確認
C充てん/高压注入ポンプ出口配管分岐点 ～ C充てん/高压注入ポンプ冷却水入口配管合流点※2	令和元年 9月25日	良	目視 / 記録確認
C充てん/高压注入ポンプ冷却水出口配管分岐点 ～ 充てん/高压注入ポンプ入口配管合流点	令和元年 9月25日	良	目視 / 記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-0201

※2：C充てん/高压注入ポンプ出口配管分岐点～ディスタンスピースを除く

高浜発電所第1号機			
組立て及び据付け状態を確認する検査記録			
検査場所：関西電力株式会社高浜発電所			
検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式			
判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。			
検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
C充てん/高压注入ポンプ入口分岐点 ～ C充てん/高压注入ポンプ冷却水入口配管合流点	年 日 月 日		目視 / 記録確認
C充てん/高压注入ポンプ冷却水入口配管合流点 ～ C充てん/高压注入ポンプ	年 日 月 日		目視 / 記録確認
C充てん/高压注入ポンプ出口配管分岐点 ～ C充てん/高压注入ポンプ冷却水出口配管分岐点	年 日 月 日		目視 / 記録確認
A、B、C充てん/高压注入ポンプ出口配管分岐点及び C充てん/高压注入ポンプ冷却水出口配管分岐点 ～ 充てん/高压注入ポンプ室空調装置冷却戻りライン合流点	年 日 月 日		目視 / 記録確認
C充てん/高压注入ポンプ出口配管分岐点 ～ C充てん/高压注入ポンプ冷却水入口配管合流点 ※2	令和元年 9月26日	良	目視 / 記録確認
C充てん/高压注入ポンプ冷却水出口配管分岐点 ～ 充てん/高压注入ポンプ入口配管合流点	年 日 月 日		目視 / 記録確認
備考			
・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。			
※：適合性確認検査成績書の識別番号。			
※2：C充てん/高压注入ポンプ出口配管分岐点～ディスタンスピースに限る			

高浜発電所 第1号機

### 耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：関西電力株式会社 高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。  
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用 圧力 (MPa)	耐圧検査 規定圧力 (MPa)	耐圧検査時 圧力 (MPa)	保持 時間 (分)	漏えい 検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧 区分	検査年月日	検査結果	検査方法
C充てん／高压注入ポンプ 入口分岐点 ~ C充てん／高压注入ポンプ冷却水 入口配管合流点	0.98	1.47	/			水圧	令和元年 9月25日	良	目視 記録確認
C充てん／高压注入ポンプ冷却水 入口配管合流点 ~ C充てん／高压注入ポンプ	0.98*1	0.98				水圧	令和元年 9月25日	良	目視 記録確認
C充てん／高压注入ポンプ 出口配管分岐点 ~ C充てん／高压注入ポンプ冷却水 出口配管分岐点	0.98*1	0.98				水圧	令和元年 9月25日	良	目視 記録確認

備考

※1：重大事故等時における使用時の値

・記録確認は、申請者の品質記録（※2）による。

※2：適合性確認検査成績書の識別番号： T1-1-0201

高浜発電所 第1号機

### 耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：関西電力株式会社 高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。  
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用 圧力 (MPa)	耐圧検査 規定圧力 (MPa)	耐圧検査時 圧力 (MPa)	保持 時間 (分)	漏えい 検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧 区分	検査年月日	検査結果	検査方法
A、B、C 充てん／高圧注入ポンプ 出口配管分岐点及び C 充てん／高圧注入ポンプ 冷却水出口配管分岐点 ～ 充てん／高圧注入ポンプ室 空調装置冷却戻りライン合流点	0.98	1.47	/			水圧	令和元年 9月25日	良	目視 / 記録確認
C 充てん／高圧注入ポンプ 出口配管分岐点 ～	0.98 <sup>*1</sup>	0.98				水圧	令和元年 9月25日	良	目視 / 記録確認
C 充てん／高圧注入ポンプ <sup>※3</sup> 冷却水入口配管合流点	18.8 <sup>*1</sup>	18.8				水圧	令和元年 9月25日	良	目視 / 記録確認

備考 ※1：重大事故等時における使用時の値

・記録確認は、申請者の品質記録（※2）による。

※2：適合性確認検査成績書の識別番号： T1-1-0201

※3：C 充てん／高圧注入ポンプ 出口配管分岐点～ディスタンスピースを除く

高浜発電所 第1号機

### 耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：関西電力株式会社 高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。  
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用 圧力 (MPa)	耐圧検査 規定圧力 (MPa)	耐圧検査時 圧力 (MPa)	保持 時間 (分)	漏えい 検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧 区分	検査年月日	検査結果	検査方法
A、B、C 充てん／高圧注入ポンプ 出口配管分岐点及び C 充てん／高圧注入ポンプ 冷却水出口配管分岐点 ～ 充てん／高圧注入ポンプ室 空調装置冷却戻りライン合流点	0.98	1.47				水圧	月 年 日		目視 ／ 記録確認
C 充てん／高圧注入ポンプ 出口配管分岐点 ～	0.98 <sup>※1</sup>	0.98				水圧	月 年 日		目視 ／ 記録確認
C 充てん／高圧注入ポンプ <sup>※3</sup> 冷却水入口配管合流点	18.8 <sup>※1</sup>	18.8	19.4	13	19.4	水圧	令和元年 9月26日	良	目視 ／ 記録確認

備考 ※1：重大事故等時における使用時の値

・記録確認は、申請者の品質記録（※2）による。

※2：適合性確認検査成績書の識別番号：

※3：C 充てん／高圧注入ポンプ出口配管分岐点～ディスタンスピースに限る。



高浜発電所 第1号機

耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：関西電力株式会社 高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。  
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用 圧力 (MPa)	耐圧検査 規定圧力 (MPa)	耐圧検査時 圧力 (MPa)	保持 時間 (分)	漏えい 検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧 区分	検査年月日	検査結果	検査方法
① 充てん／高圧注入ポンプ 冷却水出口配管分岐点	0.98 <sup>※1</sup>	0.98	/	/	/	水圧	令和元年 9月25日	良	目視 / 記録確認
～ 充てん／高圧注入ポンプ 入口配管合流点	1.4 <sup>※1</sup>	1.4				水圧	令和元年 9月25日	良	目視 / 記録確認

備考 ※1：重大事故等時における使用時の値  
・記録確認は、申請者の品質記録（※2）による。  
※2：適合性確認検査成績書の識別番号： T1-1-0201

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査用計器一覧表

検査年月日：令和元年9月26日

検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考
耐圧検査 漏えい検査	圧力計	130445	0~40MPa	±1.6F.S	2019.9.2 2019.12.31	
耐圧検査 漏えい検査	圧力計	130446	0~40MPa	±1.6F.S	2019.9.2 2019.12.31	

関西電力株式会社  
高浜発電所第1号機

構造、強度又は漏えいに係る  
使用前検査成績書

施設名 : 原子炉冷却系統施設

系統名 : 原子炉補機冷却設備

主配管（常設）

（大容量ポンプによる海水供給用主配管の設置  
及び既設主配管の取替え）

要領書番号 : 原規規収第 1610071 号 2-11-1











平成30年 5月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

- 1 発電所名 関西電力株式会社高浜発電所第1号機
- 2 検査の種類 構造、強度又は漏えいに係る使用前検査
- 3 検査申請 使用前検査申請番号  
関原発第299号(平成28年10月7日)  
関原発第434号(平成30年3月20日)  
関原発第46号(平成30年4月20日)
- 4 検査期日 自 平成29年8月17日  
至 平成30年5月8日
- 5 検査場所 関西電力株式会社高浜発電所  
福井県大飯郡高浜町田ノ浦  
株式会社 高田工業所 本社工場  
福岡県北九州市八幡西区築地町7-1
- 6 検査範囲 高浜発電所第1号機  
発電用原子炉施設  
原子炉冷却系統施設  
原子炉補機冷却設備  
主配管(常設) 一式
- 7 検査結果 検査結果一覧表のとおり
- 8 添付資料 使用前検査記録
- 1 検査前確認事項
  - 2 材料検査記録
  - 3 寸法検査記録
  - 4 外観検査記録
  - 5 組立て及び据付け状態を確認する検査記録
  - 6 耐圧検査、漏えい検査記録
  - 7 検査用計器一覧表














9 検査実施者

検査年月日	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
平成29年 8月17日 18	岸 田 国 基  堀 内 英 伯  環境技官 平川 圭司 	ボイラー・タービン 主任技術者 廣 瀬 智 博 	なし ✓
平成29年 12月6日	岸 田 国 基  淺 沼 亜 衣 	ボイラー・タービン 主任技術者 清 水 輝 樹 	なし ✓
平成30年 5月8日	高 須 剛 志  環境技官 須 貝 実 	ボイラー・タービン 主任技術者 清 水 輝 樹 	なし

2

## 検査結果一覧表

系統名：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）

原子力施設検査官 印							検査立会責任者 印	備考
検査項目	材料検査	寸法検査	外観検査	組立て及び据付け状態を確認する検査	耐圧検査、漏えい検査			
検査日	平成29年 8月17日	平成29年 8月17日	平成29年 8月18日	年 月 日	平成29年 8月18日	平成29年 8月18日		
結果	良	良	良		良	ボイラー-タービン 主任技術者		
印								
検査日	平成29年 12月6日	平成29年 12月6日	平成29年 12月6日	平成29年 12月6日	平成29年 12月6日	平成29年 12月6日	材料検査のうち、事業者が適合性確認検査を改めて実施した ものについては検査を過 かして実施し実施済みの 検査の結果に影響の ないことを確認した。	
結果	良	良	良	良	良	ボイラー-タービン 主任技術者		
印								
検査日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	平成30年 5月8日	年 月 日	平成30年 5月8日		
結果				良		ボイラー-タービン 主任技術者		
印								

3

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

## 材料検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	平成29年 8月17日	良	
		平成29年 12月6日	良	
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	平成29年 8月17日	良	
		平成29年 12月6日	良	
		年 月 日		

高浜発電所第1号機 使用前検査記録

検査前確認事項

寸法検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	平成29年 8月17日	良	
		平成29年 12月6日	良	
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	平成29年 8月17日	良	
		平成29年 12月6日	良	
		年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	平成29年 8月17日	良	
		平成29年 12月6日	良	
		年 月 日		



## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

## 外観検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	平成29年 8月18日	良	
		平成29年 12月6日	良	
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	平成29年 8月18日	良	
		平成29年 12月6日	良	
		年 月 日		

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

### 検査前確認事項


組立て及び据付け状態を確認する検査記録


確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	平成29年 12月6日	良	
		平成30年 5月8日	良	
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	平成29年 12月6日	良	
		平成30年 5月8日	良	
		年 月 日		

高浜発電所第1号機 使用前検査記録

検査前確認事項

耐圧検査、漏えい検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	平成29年 8月18日	良	
		平成29年 12月6日	良	
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	平成29年 8月18日	良	
		平成29年 12月6日	良	
		年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	平成29年 8月18日	良	
		平成29年 12月6日	良	
		年 月 日		
系統構成が完了していること。	 記録確認	平成29年 8月18日	良	
		平成29年 12月6日	良	
		年 月 日		

※1: 記載不要のため丸印を削除 平成29年12月6日 

高浜発電所第1号機

## 材料検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	材料	検査年月日	検査結果	検査方法
海水ポンプ～Aa、Ab海水ストレーナ 及び中間建屋入口(B系)	SB410	平成29年 12月6日	良	記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1901

T1-1-1901(検証検査)

高浜発電所第1号機

## 材料検査記録

検査場所：株式会社 高田工業所 本社工場

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	材料	検査年月日	検査結果	検査方法
Aa、Ab 海水ストレーナ～ 中間建屋入口(A系)	SM400B SB480	平成29年 8月17日	良	記録確認
Aa、Ab 海水ストレーナ海水供給 接続口～Aa、Ab 海水ストレーナ	STPT370	平成29年 8月17日	良	記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1901

高浜発電所第1号機				
材料検査記録				
検査場所：株式会社 高田工業所 本社工場				
検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式				
判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。				
検査対象	材料	検査年月日	検査結果	検査方法
Aa、Ab 海水ストレーナ～ 中間建屋人口(A系)	SM400B SB480	平成29年 12月6日	良	記録確認
Aa、Ab 海水ストレーナ海水供給 接続口～Aa、Ab 海水ストレーナ	STPT370	平成29年 12月6日	良	記録確認
備 考				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。</li> </ul> <p>※：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1901（検証検査）</p>				

高浜発電所第1号機

### 寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査対象		外径(mm)			厚さ(mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
		主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値			
海水ポンプ～Aa、Ab 海水 ストレーナ及び中間建屋 入口(B系)	管	914.4	913.2 ～915.6	914.1～914.6	12	11 ～規定しない	12.1 以上	平成29年 12月6日	良	記録確認
	管継手	914.4	913.2 ～915.6	914.6～915.3	12	11 ～規定しない	13.4 以上			

備考

※1：公称値 ※2：許容値は工事計画による。

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1901

12

高浜発電所第1号機

寸法検査記録

検査場所：株式会社 高田工業所 本社工場

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査対象	外径(mm)			厚さ(mm)			検査年月日	検査結果	検査方法	
	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値				
Aa、Ab 海水ストレーナ～ 中間建屋入口(A系)	管	914.4	913.2 ～915.6	914.6～915.0	12	11 ～規定しない	12.1 以上	平成29年 8月17日	良	記録確認
	管	914.4	913.2 ～915.6	914.9～914.9	15	14 ～規定しない	15.2 以上			
	管	914.4	913.6 ～規定しない	917.9 以上	25	24 ～規定しない	25.4 以上			
	管継手	914.4/ -/ 914.4	913.2 ～915.6	<del>915.2～915.2</del> <del>915.2～915.5</del> 915.5～915.5	12/ -/ 12	11 ～規定しない	<del>22.8</del> <del>13.4</del> 13.4			

備考

※1：公称値 ※2：許容値は工事計画による。

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1901

※5：最小値

※4：記載表記の修正 平成29年12月6日  
 ※5：記載の追記  
 ※4, ※5のため申請者の品質記録を確認した。平成29年12月21日追記

13



高浜発電所第1号機

### 寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査対象		外径(mm)			厚さ(mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
		主要※1 寸法	許容値※2	測定値	主要※1 寸法	許容値※2	測定値			
Aa、Ab 海水ストレーナ 海水供給接続口～ Aa、Ab 海水ストレーナ	管	267.4	265.2 ～269.6	267.0～268.5	9.3	8.1 ～10.5	9.0～10.0	平成29年 12月6日	良	記録確認
	管継手	267.4	264.2 ～271.4	267.6～269.5	9.3	8.1 ～規定しない	9.4 以上			
	管継手	267.4/ 267.4/ 267.4	264.2 ～271.4	268.9～269.2/ 268.5～268.8/ 267.9～269.0	9.3/ 9.3/ 9.3	8.1 ～規定しない	11.9 / 11.9 / 以上 9.5			
	管継手	267.4/ -/ 267.4	264.2 ～271.4	268.7～269.6 / 268.1～269.0	9.3/ -/ 9.3	8.1 ～規定しない	11.4 / - / 以上 9.4			

備考

※1：公称値 ※2：許容値は工事計画による。

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1901

14

高浜発電所第1号機

## 外観検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
海水ポンプ ～Aa、Ab 海水ストレーナ及び中間建屋入口(B系)	平成29年 12月6日	良	記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1901

高浜発電所第1号機

## 外観検査記録

検査場所：株式会社 高田工業所 本社工場

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
Aa、Ab 海水ストレーナ～ 中間建屋入口(A系)	平成29年 8月18日	良	目視/ 記録確認
Aa、Ab 海水ストレーナ海水供給接続口 ～Aa、Ab 海水ストレーナ	年 月 日		目視/ 記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

高浜発電所第1号機			
外観検査記録			
検査場所：関西電力株式会社高浜発電所			
検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式			
判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。			
検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
Aa、Ab 海水ストレーナ～ 中間建屋入口（A系）	平成29年 12月6日	良 <sup>*1</sup>	目視/ 記録確認
Aa、Ab 海水ストレーナ海水供給接続口 ～Aa、Ab 海水ストレーナ	平成29年 12月6日	良	目視/ 記録確認
備考			
<ul style="list-style-type: none"> <li>記録確認は、申請者の品質記録（※）による。</li> <li>※：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1901</li> <li>*1：内面ライニング"施行前の外観検査についてのみ確認した。</li> </ul>			

高浜発電所第1号機			
組立て及び据付け状態を確認する検査記録			
検査場所：関西電力株式会社高浜発電所			
検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式			
判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。			
検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
海水ポンプ ～Aa、Ab 海水ストレーナ及び中間建屋入口(B系)	平成29年 12月6日	良	*1 目視 記録確認
Aa、Ab 海水ストレーナ～ 中間建屋入口(A系)	平成29年 12月6日	良	目視 記録確認
Aa、Ab 海水ストレーナ海水供給 接続口～Aa、Ab 海水ストレーナ	平成29年 12月6日	良	目視 記録確認
備 考			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・据付け後の外観確認も含めて実施。</li> <li>・フランジ部の施工状態の確認及び通常運転圧力によるフランジ部の漏えい確認については、申請者の品質記録（※）による。</li> <li>・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。</li> </ul> <p>※：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1901</p> <p>*1：検査対象のうち、A系について確認した。</p>			

高浜発電所第1号機

## 組立て及び据付け状態を確認する検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
海水ポンプ ～Aa、Ab 海水ストレーナ及び中間建屋入口(B系)	平成30年 5月8日	良	*1 目視 記録確認
Aa、Ab 海水ストレーナ～ 中間建屋入口(A系)	年 月 日		目視/ 記録確認
Aa、Ab 海水ストレーナ海水供給 接続口～Aa、Ab 海水ストレーナ	年 月 日		目視/ 記録確認

## 備考

- ・据付け後の外観確認も含めて実施。
- ・フランジ部の施工状態の確認及び通常運転圧力によるフランジ部の漏えい確認については、申請者の品質記録（※）による。
- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1901

\*1:検査対象のうち、B系について確認した。

高浜発電所第1号機

### 耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。

・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用圧力 (MPa)	耐圧検査 規定圧力 (MPa)	耐圧検査時 圧力 (MPa)	保持時間 (min)	漏えい検査時 圧力 (MPa)	水圧、気圧 区分	検査年月日	検査結果	検査方法
海水ポンプ ～Aa、Ab 海水ストレーナ及び 中間建屋入口(B系)	0.7	1.05	1.10	12	1.10	水圧	平成29年 12月6日	良	記録確認
			1.08	11	1.08				

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1901

高浜発電所第1号機

### 耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：株式会社 高田工業所 本社工場

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。  
 ・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用圧力 (MPa)	耐圧検査規定圧力 (MPa)	耐圧検査時圧力 (MPa)	保持時間 (min)	漏えい検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧区分	検査年月日	検査結果	検査方法
Aa、Ab 海水ストレーナ～ 中間建屋入口 (A系)	0.7 1.2 <sup>※1</sup>	1.2	1.23	11	1.23	水圧	平成29年 8月18日	良	目視 記録確認
Aa、Ab 海水ストレーナ海水供給 接続口～Aa、Ab 海水ストレーナ	1.2 <sup>※1</sup>	1.2					年 月 日		目視/ 記録確認

備考

※1：重大事故時における使用時の値

・記録確認は、申請者の品質記録（※2）による。

※2：適合性確認検査成績書の識別番号：



高浜発電所第1号機

耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所： 関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲： 原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準： ・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。  
 ・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用圧力 (MPa)	耐圧検査 規定圧力 (MPa)	耐圧検査時 圧力 (MPa)	保持時間 (min)	漏えい検査時 圧力 (MPa)	水圧、気圧 区分	検査年月日	検査結果	検査方法
Aa、Ab 海水ストレーナ～ 中間建屋入口(A系)	0.7 1.2※1	1.2				水圧	年 月 日		目視/ 記録確認
Aa、Ab 海水ストレーナ海水供給 接続口～Aa、Ab 海水ストレーナ	1.2※1	1.2	1.26	11	1.26		平成29年 12月6日	良	目視/ 記録確認

備考

※1：重大事故時における使用時の値

・記録確認は、申請者の品質記録（※2）による。

※2：適合性確認検査成績書の識別番号： T1-1-1901

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

### 検査用計器一覧表

検査年月日：平成29年8月18日

検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考
耐圧検査、 漏れ検査	圧力計	29F02792	0~2.5MPa	JIS1.6級	平成29年7月3日 平成30年1月2日	
耐圧検査、 漏れ検査	圧力計	29-F02794	0~2.5MPa	JIS1.6級	平成29年7月3日 平成30年1月2日	

関西電力株式会社  
高浜発電所第1号機

構造、強度又は漏えいに係る  
使用前検査成績書

施設名：原子炉冷却系統施設

系統名：原子炉補機冷却設備  
主配管（常設）

要領書番号：原規規収第1610071号2-11-2

令和元年10月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

- 1 発電所名 関西電力株式会社高浜発電所第1号機
- 2 検査の種類 構造、強度又は漏えいに係る使用前検査
- 3 検査申請 使用前検査申請番号  
関原発第299号(平成28年10月7日)  
関原発第434号(平成30年3月20日)  
関原発第46号(平成30年4月20日)  
関原発第202号(平成30年7月4日)  
関原発第259号(平成30年8月20日)  
関原発第415号(平成30年12月5日)  
関原発第504号(平成31年2月1日)  
関原発第512号(平成31年2月6日)  
関原発第582号(平成31年3月18日)  
関原発第3号(平成31年4月4日)  
(以下別紙1参照)
- 4 検査期日 自平成31年4月9日  
至令和元年10月2日
- 5 検査場所 三菱重工業株式会社  
パワードメイン 原子力事業部  
兵庫県神戸市兵庫区和田崎町  
  
関西電力株式会社 高浜発電所  
福井県大飯郡高浜町田ノ浦
- 6 検査範囲 高浜発電所第1号機  
発電用原子炉施設  
原子炉冷却系統施設  
原子炉補機冷却設備  
主配管(常設) 一式
- 7 検査実施者 検査実施者一覧表のとおり
- 8 検査結果 検査結果一覧表のとおり

3 検査申請

使用前検査申請番号

関原発第 68号 (令和元年5月16日)

関原発第115号 (令和元年6月24日)






関原発第204号 (令和元年8月23日)

9 添付資料

使用前検査記録

- 1 検査前確認事項
- 2 材料検査記録
- 3 寸法検査記録
- 4 外観検査記録
- 5 組立て及び据付け状態を確認する検査記録
- 6 耐圧検査、漏えい検査記録
- 7 検査用計器一覧表

### 検査実施者一覧表

検査年月日	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
平成31年 4月9日	田中 孝行  須貝 実 	ボイラー-タービン 主任技術者 清水 輝樹 	なし
令和元年 10月2日	河田 拓也 	ボイラー-タービン 主任技術者 清水 輝樹 	なし
年 月 日		主任技術者	

### 検査結果一覧表

系統名：原子炉補機冷却設備  
主配管（常設）

検査項目	材料検査	寸法検査	外観検査	組立て及び据付け 状態を確認する検査	耐圧検査、 漏えい検査	備考
検査日	平成31年 4月9日	平成31年 4月9日	平成31年 4月9日	年 月 日	平成31年 4月9日	
結果	良	良	良	/	良	
検査日	令和元年 10月2日	令和元年 10月2日	令和元年 10月2日	令和元年 10月2日	令和元年 10月2日	
結果	良	良	良	良	良	
検査日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
結果	/	/	/	/	/	

45



## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

## 共通事項

## 使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	平成31年 4月9日	良	使用前検査成績書の「3 検査申請」に申請番号（変更申請番号を含む。）を記載する。
		令和元年 10月2日	良	
		年 月 日		
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	平成31年 4月9日	良	
		令和元年 10月2日	良	
		年 月 日		
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	平成31年 4月9日	良	
		令和元年 10月2日	良	
		年 月 日		

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

## 材料検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	平成31年 4月9日	良	
		令和元年 10月2日	良	
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	平成31年 4月9日	良	
		令和元年 10月2日	良	
		年 月 日		

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

## 寸法検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	平成31年 4月9日	良	
		令和元年 10月2日	良	
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	平成31年 4月9日	良	
		令和元年 10月2日	良	
		年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	平成31年 4月9日	良	
		令和元年 10月2日	良	
		年 月 日		

## 高浜発電所第 1 号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

## 外観検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	平成31年 4月9日	良	
		令和元年 10月2日	良	
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	平成31年 4月9日	良	
		令和元年 10月2日	良	
		年 月 日		

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

組立て及び据付け状態を確認する検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	令和元年 10月2日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	令和元年 10月2日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

耐圧検査、漏えい検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	平成31年 4月9日	良	
		令和元年 10月2日	良	
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	平成31年 4月9日	良	
		令和元年 10月2日	良	
		年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	平成31年 4月9日	良	
		令和元年 10月2日	良	
		年 月 日		
系統構成が完了していること。	立会/ 記録確認	平成31年 4月9日	良	
	立会/ 記録確認	令和元年 10月2日	良	
	立会/ 記録確認	年 月 日		

高浜発電所第 1 号機

## 材料検査記録

検査場所：関西電力株式会社 高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉補機冷却設備

主配管（常設）：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	材料	検査年月日	検査結果	検査方法
1次系冷却水クーラA、B、C ～ 供給母管1次系冷却水クーラ A、B、C分岐点	SM400B	令和元年 10月2日	良	記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1909

高浜発電所第 1 号機

## 材料検査記録

検査場所：三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉補機冷却設備

主配管（常設）：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	材料	検査年月日	検査結果	検査方法
海水供給母管分岐点 ～ 1次系冷却水クーラA、B、C	SM400B	平成31年 4月9日	良	記録確認

## 備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1909



高浜発電所第 1 号機

## 材料検査記録

検査場所：三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉補機冷却設備

主配管（常設）：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象 <sup>※1</sup>	材料	検査年月日	検査結果	検査方法
B1次系冷却水クーラ 入口配管分岐点 (補機冷却海水側) ～ B1次系冷却水クーラ 出口配管合流点 (原子炉補機冷却水側) 及び B1次系冷却水クーラ 海水供給接続口	STPT370	平成31年 4月9日	良	記録確認

## 備考

※1 検査対象のうち、B1 次系冷却水クーラ入口配管分岐点(補機冷却海水側)～ディスタンスピース及びB1 次系冷却水クーラ海水供給接続口に限る。

・記録確認は、申請者の品質記録(※)による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1909

高浜発電所第 1 号機

## 材料検査記録

検査場所：関西電力株式会社 高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉補機冷却設備

主配管（常設）：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象※1	材料	検査年月日	検査結果	検査方法
B1次系冷却水クーラ 入口配管分岐点 (補機冷却海水側) ~ B1次系冷却水クーラ 出口配管合流点 (原子炉補機冷却水側) 及び B1次系冷却水クーラ 海水供給接続口	STPT370	令和元年 10月2日	良	記録確認

## 備考

※1 検査対象のうち、ディスタンスピース～B1次系冷却水クーラ出口配管合流点(原子炉補機冷却水側)に限る。

・記録確認は、申請者の品質記録(※)による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1909

高浜発電所第1号機

## 材料検査記録

検査場所：三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉補機冷却設備

主配管（常設）：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	材料	検査年月日	検査結果	検査方法
B余熱除去ポンプ 海水排水用ホース 下流側取合点 ～ 海水戻り母管 合流点	STPT370	平成31年 4月9日	良	記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号： T1-1-1909

高浜発電所第1号機

## 寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社 高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査対象	外径(mm)			厚さ(mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値			
1次系冷却水クーラ A、B、C ～	406.4 /	403.2～410.4 /	/	9.5 /	8.3以上 /	/	令和元年 10月2日	良	記録確認
供給母管1次系 冷却水クーラ	406.4 /	403.2～410.4 /		9.5 /	8.3以上 /				
A、B、C分岐点	216.3	214.7～218.7		8.2	7.1以上				

備考

※1：公称値 ※2：許容値は工事計画による。※3：最小値

・記録確認は、申請者の品質記録（※4）による。

※4：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1909

#17

高浜発電所第1号機

### 寸法検査記録

検査場所：三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査対象	外径(mm)			厚さ(mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値			
海水供給母管 分岐点 ～ 1次系 冷却水クーラ A、B、C	609.6	606.5～612.7	610.2～610.6	12.0	10.8～13.8	12.1～12.4	平成31年 4月9日	良	記録確認

備考

※1：公称値 ※2：許容値は工事計画による。

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号： T1-1-1909

冊  
18

高浜発電所第1号機

### 寸法検査記録

検査場所：三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

19

検査対象 <sup>*1</sup>	外径(mm)			厚さ(mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要 <sup>*2</sup> 寸法	許容値 <sup>*3</sup>	測定値	主要 <sup>*2</sup> 寸法	許容値 <sup>*3</sup>	測定値			
B1次系冷却水クーラ入口配管分岐点 (補機冷却海水側)	216.3	214.5~218.1	216.2~216.6	8.2	7.1~9.3	7.7~8.7	平成31年 4月9日	良	記録確認
~ B1次系冷却水クーラ出口 配管合流点 (原子炉補機冷却水側)	216.3 <sup>*4</sup>	214.7~218.7	217.0~217.9	8.2	7.1以上	7.9 <sup>*5</sup>	平成31年 4月9日		
及び	216.3	214.7~218.7	217.3~217.8	8.2	7.1以上	10.3 <sup>*5</sup>	平成31年 4月9日		
B1次系冷却水クーラ海水 供給接続口	216.3	214.7~218.7	217.4~217.9	8.2	7.1以上	10.3 <sup>*5</sup>			
	216.3	214.7~218.7	216.5~216.6	8.2	7.1以上	8.0 <sup>*5</sup>			

備考

※1：検査対象のうち、B1次系冷却水クーラ入口配管分岐点(補機冷却海水側)～ディスタンスピース及びB1次系冷却水クーラ海水供給接続口に限る。

※2：公称値 ※3：許容値は工事計画による。 ※4：エルボを示す。 ※5：最小値

・記録確認は、申請者の品質記録(※6)による。

※6：適合性確認検査成績書の識別番号： T1-1-1909

高浜発電所第1号機

## 寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社 高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査対象 <sup>※1</sup>	外径(mm)			厚さ(mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要 <sup>※2</sup> 寸法	許容値 <sup>※3</sup>	測定値	主要 <sup>※2</sup> 寸法	許容値 <sup>※3</sup>	測定値			
B1次系冷却水クーラ入口配管分岐点 (補機冷却海水側) ～	216.3	214.5～218.1	～	8.2	7.1～9.3	～	令和元年 10月2日	良	記録確認
B1次系冷却水クーラ出口配管合流点 (原子炉補機冷却水側) 及び B1次系冷却水クーラ海水供給接続口	216.3 <sup>※4</sup>	214.7～218.7	～	8.2	7.1以上	※5	令和元年 10月2日		

備考

※1：検査対象のうち、ディスタンスピース～B1次系冷却水クーラ出口配管合流点(原子炉補機冷却水側)に限る。

※2：公称値 ※3：許容値は工事計画による。 ※4：エルボを示す。 ※5：最小値

・記録確認は、申請者の品質記録(※6)による。

※6：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1909

79.20

高浜発電所第1号機

### 寸法検査記録

検査場所：三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査対象	外径(mm)			厚さ(mm)			検査年月日	検査結果	検査方法
	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値	主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値			
B余熱除去 ポンプ 海水排水用ホース 下流側取合点 ～ 海水戻り母管 合流点	48.6	48.1～49.1	48.5～48.5	3.7	3.2～4.2	3.5～3.8	平成31年 4月9日	良	記録確認

備考

※1：公称値 ※2：許容値は工事計画による。

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1909



高浜発電所第 1 号機

## 外観検査記録

検査場所：関西電力株式会社 高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉補機冷却設備

主配管（常設）：一式

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
1次系冷却水クーラ A、B、C ～ 供給母管 1次系冷却水クーラ A、B、C分岐点	令和元年 10月2日	良	目視 記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1909

高浜発電所第1号機

## 外観検査記録

検査場所：三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉補機冷却設備

主配管（常設）：一式

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
海水供給母管 分岐点 ～ 1次系 冷却水クーラ A、B、C	平成31年 4月9日	良	目視 記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号。

高浜発電所第 1 号機

## 外観検査記録

検査場所：三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉補機冷却設備

主配管（常設）：一式

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象※1	検査年月日	検査結果	検査方法
B1次系冷却水クーラ入口配管分岐点 （補機冷却海水側） ～ B1次系冷却水クーラ出口配管合流点 （原子炉補機冷却水側） 及び B1次系冷却水クーラ海水供給接続口	平成31年 4月9日	良	目視 記録確認

## 備 考

※1 検査対象のうち、B1 次系冷却水クーラ入口配管分岐点(補機冷却海水側)～ディスタンスピース及びB1 次系冷却水クーラ海水供給接続口に限る。

・記録確認は、申請者の品質記録（※2）による。

※2：適合性確認検査成績書の識別番号：

高浜発電所第1号機

## 外観検査記録

検査場所：関西電力株式会社 高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉補機冷却設備

主配管（常設）：一式

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象 <sup>※1</sup>	検査年月日	検査結果	検査方法
B1次系冷却水クーラ入口配管分岐点 (補機冷却海水側) ～ B1次系冷却水クーラ出口配管合流点 (原子炉補機冷却水側) 及び B1次系冷却水クーラ海水供給接続口	令和元年 10月2日	良	目視 記録確認

備考

※1 検査対象のうち、ディスタンスピース～B1次系冷却水クーラ出口配管合流点(原子炉補機冷却水側)に限る。

・記録確認は、申請者の品質記録(※2)による。

※2：適合性確認検査成績書の識別番号：71-1-1909

高浜発電所第1号機

## 外観検査記録

検査場所：三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉補機冷却設備

主配管（常設）：一式

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
B余熱除去ポンプ 海水排水用ホース 下流側取合点 ～ 海水戻り母管 合流点	平成31年 4月9日	良	目視 記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：

高浜発電所第1号機

## 組立て及び据付け状態を確認する検査記録

検査場所：関西電力株式会社 高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設

原子炉補機冷却設備

主配管（常設）：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
1次系冷却水クーラ A、B、C ～ 供給母管 1次系冷却水クーラ A、B、C分岐点	令和元年 10月2日	良	目視 記録確認
海水供給母管分岐点 ～ 1次系冷却水クーラ A、B、C	令和元年 10月2日	良	目視 記録確認
B1次系冷却水クーラ入口配管分岐点(補機冷却海水側) ～ B1次系冷却水クーラ出口配管合流点(原子炉補機冷却水側) 及び B1次系冷却水クーラ海水供給接続口	令和元年 10月2日	良	目視 記録確認
B余熱除去ポンプ海水排水用ホース 下流側取合点 ～ 海水戻り母管合流点	令和元年 10月2日	良	目視 記録確認

## 備考

- ・据付け後の外観検査も含めて実施。
- ・フランジ部の施工状態の確認及び通常運転圧力によるフランジ部の漏えい確認については、申請者の品質記録（※）による。
- ・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1909

高浜発電所第1号機

耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：三菱重工業株式会社 パワードメイン 原子力事業部

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。  
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用 圧力 (MPa)	耐圧検査 規定圧力 (MPa)	耐圧検査 時圧力 (MPa)	保持 時間 (分)	漏えい 検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧 区分	検査年月日	検査 結果	検査 方法
海水供給母管分岐点 ～ 1次系冷却水クーラA、B、C	0.7 1.2 <sup>※2</sup>	1.2	1.24	12	1.24	水圧	平成31年 4月9日	良	目視 記録確認
B1次系冷却水クーラ入口配管分岐点(補 機冷却海水側) ～ B1次系冷却水クーラ出口配管合流点(原 子炉補機冷却水側) 及び B1次系冷却水クーラ海水供給接続口 <sup>※1</sup>	1.2 <sup>※2</sup>	1.2	1.24	12	1.24	水圧	平成31年 4月9日	良	目視 記録確認
B余熱除去ポンプ海水排水用 ホース下流側取合点 ～ 海水戻り母管合流点	0.7 <sup>※2</sup>	0.7	0.73	12	0.73	水圧	平成31年 4月9日	良	目視 記録確認

備考

※1：検査対象のうち、B1次系冷却水クーラ入口配管分岐点(補機冷却海水側)～ディスタンスピース及びB1次系冷却水クーラ海水供給接続口に限る。

※2：重大事故等時における使用時の値

・記録確認は、申請者の品質記録(※3)による。

※3 適合性確認検査成績書の識別番号：

2728

高浜発電所第1号機

### 耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：関西電力株式会社 高浜発電所

検査範囲：原子炉冷却系統施設 原子炉補機冷却設備 主配管（常設）：一式

判定基準：・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。  
・著しい漏えいがないこと。

検査対象	最高使用 圧力 (MPa)	耐圧検査 規定圧力 (MPa)	耐圧検査 時圧力 (MPa)	保持 時間 (分)	漏えい 検査時圧力 (MPa)	水圧、気圧 区分	検査年月日	検査 結果	検査 方法
1次系冷却水クーラA、B、C ～ 供給母管1次系冷却水クーラ A、B、C分岐点	1.2 <sup>*2</sup>	1.2				水圧	令和元年 10月2日	良	目視 記録確認
B1次系冷却水クーラ入口配管分岐点(補 機冷却海水側) ～ B1次系冷却水クーラ出口配管合流点 (原子炉補機冷却水側) 及び B1次系冷却水クーラ海水供給接続口 <sup>*1</sup>	1.2 <sup>*2</sup>	1.2				水圧	令和元年 10月2日	良	目視 記録確認

備考

※1：検査対象のうち、ディスタンスピース～B1次系冷却水クーラ出口配管合流点(原子炉補機冷却水側)に限る。

※2：重大事故等時における使用時の値

・記録確認は、申請者の品質記録(※3)による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1909

28 29



## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査用計器一覧表

検査年月日：平成31年4月9日

検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考
耐圧検査、 漏えい検査	圧力計	046823	0~1.5MPa	±1.5%F.S	2019.4.1 2019.9.30	
耐圧検査、 漏えい検査	圧力計	046824	0~1.5MPa	±1.5%F.S	2019.4.1 2019.9.30	
耐圧検査、 漏えい検査	圧力計	061433	0~2.5MPa	±1.6%F.S	2019.3.26 2019.9.30	
耐圧検査、 漏えい検査	圧力計	061435	0~2.5MPa	±1.6%F.S	2019.3.26 2019.9.30	
以下余白						

関西電力株式会社  
高浜発電所第1号機  
使用前検査成績書

要領書番号 : 原規規収第1610071号99  
成績書管理番号 : 2-12

令和2年8月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

成績書管理番号：2-12

- 1 発電所名 関西電力株式会社高浜発電所第1号機
- 2 検査申請 検査申請一覧表のとおり
- 3 検査期日 自 令和2年8月31日  
至 令和2年8月31日
- 4 検査場所 使用前検査記録のとおり
- 5 検査実施者 検査結果一覧表のとおり
- 6 検査結果 検査結果一覧表のとおり
- 7 添付資料 使用前検査記録



## 検査申請一覧表

検査申請書番号 (申請年月日)	関原発第299号(平成28年10月7日) 関原発第434号(平成30年3月20日) 関原発第46号(平成30年4月20日) 関原発第202号(平成30年7月4日) 関原発第259号(平成30年8月20日) 関原発第415号(平成30年12月5日) 関原発第504号(平成31年2月1日) 関原発第512号(平成31年2月6日) 関原発第582号(平成31年3月18日) 関原発第3号(平成31年4月4日) 関原発第68号(2019年5月16日) 関原発第115号(2019年6月24日) 関原発第204号(2019年8月23日) 関原発第478号(2020年1月23日) 関原発第510号(2020年1月31日) 関原発第542号(2020年2月26日) 関原発第609号(2020年3月24日) 関原発第20号(2020年4月7日) 関原発第236号(2020年8月21日)
--------------------	--

上記以降の変更を検査申請書の変更申請により確認し表中に追記する。

# 検査結果一覧表

成績書管理番号：2-12

検査年月日	検査結果	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
令和2年 8月31日	良	増本 豊 	ボイラー・タービン 主任技術者 伊藤 順市 	なし

3

## 関西電力株式会社高浜発電所第 1 号機 使用前検査記録 共通事項

成績書管理番号：2-12

検査年月日：令和 2 年 8 月 31 日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

## 検査前確認事項

## 使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	確認結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	良・一	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	良・一	
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	良・一	

関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録  
(一号検査)

成績書管理番号：2-12

検査年月日：令和2年 8月 31日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

## 検査前確認事項

確認事項	確認方法	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	良・—	
必要な凶面等が準備されていること。	凶面等確認	良・—	
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	良・—	
系統構成が完了していること。	立会 記録確認	良・—	

関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録  
(一号検査)

成績書管理番号：2-12

検査年月日：令和2年 8 月 31 日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

## 検査結果

検査対象			
計測制御系統施設 制御方式及び制御方法 発電用原子炉の制御方法 制御棒の位置の制御方法、一次冷却材のほう素濃度の制御方法、加圧器の圧力、加圧器の水位の制御方法及び安全保護系の制御方法 別添1参照			
検査項目	判定基準	検査結果	検査方法
組立て及び据付け状態を確認する検査	設備及び機器が工事計画に従い製作され、据付けされ、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものであること。	良	目視 記録確認
備考 ・記録確認は、工事計画に基づき申請者が行った試験・検査の品質記録（※）による。 ※ 適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-0701、T1-1-1801 ・目視で確認した範囲：添付資料3-3参照			



関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録  
 (一号検査)  
 (立会検査)

成績書管理番号：2-12

検査年月日：令和2年 8 月 31 日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

## 検査結果

検査対象設備名	項目	測定値等	検査結果	検査方法
別添2参照	組立て及び据付け状態を確認する検査	-	良	目視
-以下余白-		-		
		-		
備考				

計測制御系統施設

加圧水型発電用原子炉施設に係るもの（発電用原子炉の運転を管理するための制御装置に係るものを除く。）にあつては、次の事項

1 制御方式及び制御方法

(1) 発電用原子炉の制御方式

発電用原子炉の反応度の制御方式、加圧器の圧力、加圧器の水位の制御方式及び安全保護系等の制御方式

変更前		変更後	
発電用原子炉の制御方式	発電用原子炉の制御は以下の方式で行う。 a 発電用原子炉の反応度の制御方式 <sup>(注1)</sup> (a) 制御棒の位置調整 (b) 1次冷却材のほう素濃度調整 b 加圧器の圧力及び加圧器の水位の制御方式 <sup>(注2)</sup> (a) 加圧器の圧力の制御方式 イ 加圧器スフレイでの冷却による減圧調整 ロ 加圧器逃がし弁による減圧調整 ハ 加圧器ヒータでの加熱による加圧調整 (b) 加圧器の水位の制御方式 イ 充てん流量による水位調整 c 安全保護系の制御方式 <sup>(注3)</sup> (a) 原子炉非常停止信号による原子炉非常停止機能 (b) 工学的安全施設作動信号による工学的安全施設の起動機能	発電用原子炉の制御方式	発電用原子炉の制御は以下の方式で行う。 a 発電用原子炉の反応度の制御方式 (変更なし) b 加圧器の圧力及び加圧器の水位の制御方式 (変更なし) c 安全保護系の制御方式 (変更なし) d 原子炉トリップ失敗時に原子炉を安全に停止するための設備の制御方式 (a) 原子炉トリップ失敗時に原子炉を安全に停止するための設備の作動信号による原子炉出力抑制機能 (b) 原子炉トリップ失敗時に原子炉を未臨界にするための1次冷却材のほう素濃度の調整

(注1) 既工事計画書の記載を整理し、記載の適正化を行う。

(注2) 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、昭和49年1月25日付け49資庁第270号にて認可された工事計画の添付資料3「制御能力計算書」による。

(注3) 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、既工事計画書の制御方式および制御方法「原子炉保護装置」及び「安全注入信号」による。

(2) 発電用原子炉の制御方法

制御棒の位置の制御方法、一次冷却材のほう素濃度の制御方法、加圧器の圧力、加圧器の水位の制御方法及び安全保護系等の制御方法

(1/4)

変 更 前		変 更 後			
発電用原子炉の制御方法	<p>発電用原子炉の制御は以下の方法で行う</p> <p>a 制御棒の位置の制御方法(1次冷却材の温度の制御を含む)<sup>(1)(2)</sup></p> <p>制御棒は制御グループと停止グループとに分け、制御グループ制御棒クラスは1次冷却材平均温度とタービン負荷に比例するプログラム平均温度との差(主信号)及び中性束信号とタービン負荷信号との差(補助信号)を許容値内に保つことにより、フラントの出力変化に追従するように自動制御される。</p> <p>また手動制御も可能である。停止グループ制御棒クラスは、制御グループ制御棒クラスとともに、炉心に挿入することにより原子炉を出力状態から速やかに高温停止させる。</p> <p>b 1次冷却材のほう素濃度の制御方法<sup>(1)(2)</sup></p> <p>化学体積制御設備は、1次冷却材のほう素濃度調整により、高温容出力状態から室温状態までの1次冷却材温度の変化、キセノン、サマリウム等の核分裂生成物量の変化及び燃料の燃焼に伴う比較的ゆるやかな反応度変化の補償を行う。1次冷却材のほう素濃度調整は、フィードアンドブリード方式の4つの制御モード(「自動補給」、「希釈」、「急速希釈」及び「濃縮」)のいずれかによって行う。</p> <p>c 加圧器の圧力及び加圧器の水位の制御方法</p> <p>(a) 加圧器の圧力の制御方法<sup>(1)(2)</sup></p> <p>加圧器の圧力を制御することにより1次冷却材の圧力を一定に保つ。</p> <p>このため、加圧器には加圧器スプレイ弁、加圧器逃がし弁及び加圧器ヒータを設置し、原子炉運転中では加圧器の圧力変動に応じて、加圧器スプレイでの冷却による減圧調整又は加圧器ヒータでの加熱による加圧調整の組合せにより加圧器の圧力の制御を行う。</p> <p>なお、加圧器スプレイの能力を超えるような圧力上昇があった場合には、加圧器逃がし弁の作動により圧力上昇を阻止する。</p> <p>(b) 加圧器の水位の制御方法<sup>(1)(2)</sup></p> <p>加圧器水位プログラムに基づき1次冷却材平均温度に比例した加圧器基準水位を設定し、出力変化に伴う実際の1次冷却材の体積変化が基準水位に一致するように制御する。この加圧器基準水位と加圧器水位との偏差信号に従い、化学体積制御設備の充てん流量を自動調整して加圧器の水位の制御を行う</p>	発電用原子炉の制御方法	<p>発電用原子炉の制御は以下の方法で行う</p> <p>a 制御棒の位置の制御方法(1次冷却材の温度の制御を含む)</p> <p style="text-align: right;">(変更なし)</p>		
				<p>b 1次冷却材のほう素濃度の制御方法</p> <p style="text-align: right;">(変更なし)</p>	
				<p>c 加圧器の圧力及び加圧器の水位の制御方法</p> <p style="text-align: right;">(変更なし)</p>	

次ページに続く

変更前

d 安全保護系の制御方法<sup>(9)(10)</sup>

(a) 原子炉非常停止信号による原子炉非常停止機能<sup>(9)(10)</sup>

原子炉非常停止信号の作動回路は、“2 out of 3”方式等の論理回路及び原子炉トリップ  
しゃ断器で構成され、原子炉非常停止を行う。

発電用原子炉の制御方法

変更後

d 安全保護系の制御方法

(a) 原子炉非常停止信号による原子炉非常停止機能

原子炉非常停止信号の作動回路は、“2 out of 3”方式等の論理回路及び原子炉トリップ  
しゃ断器で構成され、原子炉非常停止を行う。  
原子炉非常停止信号の論理回路は、マイクロプロセッサを用いたデジタル制御装置を適  
用し、検証及びハードウェアと統合されたシステムに対する妥当性確認を行ったソフト  
ウェアを使用する。

原子炉非常停止信号の作動回路		
種類	マイクロプロセッサを用いたデジタル制御装置	
論理処理方式	シングルタスク方式	
デジタル制御装置の 個数	論理回路：4	
自己診断	マイクロプロセッサの停止、通信の遮断等を検知し、警報を発信するとともに、保護機能喪失の場合は当該チャンネルをトリップ状態とする	
環境 条件	温度	0～50℃
	湿度	10～95%RH
	放射線量	放射線の影響のない場所(非管理区域に設置)
応答時間	0.2秒以下 プロセス信号がデジタル制御装置に入力されてから、原子炉非常停止信号が原子炉トリップしゃ断器へ出力されるまで。ただし、デジタル制御装置の入力が接点信号である原子炉非常停止信号は、0.16秒以下	
データ通信	計測制御系と電氣的及び機能的に分離	
外部ネットワークとの 連携	外部ネットワークへの直接接続なし	

発電用原子炉の制御方法

変更前

- (b) 工学的安全施設作動信号による工学的安全施設の起動機能<sup>(1)(2)</sup>  
工学的安全施設作動信号の作動回路は多重構成で“2 out of 3”方式等の論理回路及び作動装置で構成され、工学的安全施設の起動を行う。

発電用原子炉の制御方法

変更後

- (b) 工学的安全施設作動信号による工学的安全施設の起動機能  
工学的安全施設作動信号の作動回路は多重構成で“2 out of 3”方式等の論理回路及び2系列の作動装置で構成され、工学的安全施設の起動を行う。  
工学的安全施設作動信号の作動回路は、マイクロプロセッサを用いたデジタル制御装置を適用し、検証及びハードウェアを統合されたシステムに対する妥当性確認を行ったソフトウェアを使用する。

発電用原子炉の制御方法

工学的安全施設作動信号の作動回路		
種類	マイクロプロセッサを用いたデジタル制御装置	
演算処理方式	シングルタスク方式	
デジタル制御装置の 数	論理回路：4 作動装置：2	
自己診断	マイクロプロセッサの停止、通信の遮断等を検出し、警報を発信するとともに、異常な信号を出力しないようにする。	
環境 条件	温度	0～50℃
	湿度	10～95%RH
	放射線量	放射線の影響のないこと(非蒸気区域に設置)
応答時間	1.0秒以下 プロセス信号がデジタル制御装置に入力されてから、工学的安全施設作動信号が出力されるまで	
データ通信	計制御系と電氣的及び機能的に分離	
外部ネットワークとの遮断	外部ネットワークへの直接接続なし	

変更前	変更後
発電用原子炉の制御方法	<p>e 原子炉トリップ失敗時に原子炉を安全に停止するための設備の制御方法</p> <p>(a) 原子炉トリップ失敗時に原子炉を安全に停止するための設備の作動信号による原子炉出力抑制機能</p> <p>原子炉トリップ失敗時に原子炉を安全に停止するための設備の作動信号の作動回路は、“2 out of 3”方式の論理回路及び作動装置で構成され、原子炉出力抑制を行う。</p> <p>原子炉トリップ失敗時に原子炉を未臨界にするための設備の作動信号の検出部及び論理回路部は、検出部又は論理回路部の駆動源の喪失が生じた場合において、原子炉トリップ失敗時に原子炉を未臨界にするための設備の作動信号を作動させず原子炉施設の安全上支障がない状態を維持する設計(フェイル・アズ・イズ)とし、駆動源が喪失したことを運転員が確実に認知できるように中央制御室に警報を表示する。</p> <p>(b) 原子炉トリップ失敗時に原子炉を未臨界にするための1次冷却材のほう素濃度の調整</p> <p>原子炉トリップ失敗時の1次冷却材のほう素濃度調整として、炉心に十分な量のほう酸水を注入する。</p>

(注1) 既工事計画書の記載を整理し、記載の適正化を行う。

(注2) 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、昭和49年1月25日付け49資序第270号にて認可された工事計画の添付資料3「制御能力計算書」による。

(注3) 記載の適正化を行う。既工事計画書には「原子炉保護装置」と記載。

(注4) 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、既工事計画書の制御方式および制御方法「原子炉保護装置」による。

(注5) 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、既工事計画書の制御方式および制御方法「安全注入信号」による。

検査対象	面数	検査項目	確認内容
原子炉保護系計器ラック 1PI-1 1PI-2 1PII-1 1PII-2 1PIII-1 1PIII-2 1PIV-1 1PIV-2	8	組立て及び据付け状態を確認する検査	支持構造物の確認 種類（マイクロプロセッサを用いたデジタル制御装置） 演算方式（シングルタスク方式） 自己診断* 環境条件（温度、湿度、放射線量） データ通信（計測制御系と電氣的及び機能的分離） 外部ネットワークと遮断
安全防護系シーケンス盤A 1SFSA-1 1SFSA-2 1SFSA-3 1SFSA-4 1SFSA-5	10	組立て及び据付け状態を確認する検査	支持構造物の確認
安全防護系シーケンス盤B 1SFSB-1 1SFSB-2 1SFSB-3 1SFSB-4 1SFSB-5			種類（マイクロプロセッサを用いたデジタル制御装置） 演算方式（シングルタスク方式） 自己診断* 環境条件（温度、湿度、放射線量） データ通信（計測制御系と電氣的及び機能的分離） 外部ネットワークと遮断
備考 ※：CPU型式を目視にて確認し、RAS試験記録については記録確認を実施。			

関西電力株式会社  
高浜発電所第1号機  
使用前検査成績書

要領書番号：原規規収第1610071号99

成績書管理番号：2-13

令和2年9月

原子力規制委員会



使用前検査成績書

成績書管理番号：2-13

- 1 発電所名 関西電力株式会社高浜発電所第1号機
- 2 検査申請 検査申請一覧表のとおり
- 3 検査期日 自 令和2年8月6日  
至 令和2年9月29日
- 4 検査場所 使用前検査記録のとおり
- 5 検査実施者 検査結果一覧表のとおり
- 6 検査結果 検査結果一覧表のとおり
- 7 添付資料 使用前検査記録



## 検査申請一覧表

検査申請書番号 (申請年月日)	関原発第299号(平成28年10月7日) 関原発第434号(平成30年3月20日) 関原発第46号(平成30年4月20日) 関原発第202号(平成30年7月4日) 関原発第259号(平成30年8月20日) 関原発第415号(平成30年12月5日) 関原発第504号(平成31年2月1日) 関原発第512号(平成31年2月6日) 関原発第582号(平成31年3月18日) 関原発第3号(平成31年4月4日) 関原発第68号(2019年5月16日) 関原発第115号(2019年6月24日) 関原発第204号(2019年8月23日) 関原発第478号(2020年1月23日) 関原発第510号(2020年1月31日) 関原発第542号(2020年2月26日) 関原発第609号(2020年3月24日) 関原発第20号(2020年4月7日) 関原発第236号(2020年8月21日)
--------------------	--

上記以降の変更を検査申請書の変更申請により確認し表中に追記する。

# 検査結果一覧表

成績書管理番号：2-13

検査年月日	検査結果	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
令和2年 8月6日	良	平沢 	ボロークーゼン 主任技術者 清水輝樹 	なし

## 関西電力株式会社高浜発電所第 1 号機 使用前検査記録 共通事項

成績書管理番号：2-13

検査年月日：令和 2 年 8 月 6 日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

## 検査前確認事項

## 使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	確認結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	◎良・一	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	◎良・一	
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	◎良・一	

関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録  
(一号検査)

成績書管理番号：2-13

検査年月日：令和2年 8月 6日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

## 検査前確認事項

確認事項	確認方法	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	◎良・一	
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	◎良・一	
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	◎良・一	
系統構成が完了していること。	立会 ◎記録確認	◎良・一	

## 関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録 (一号検査)

成績書管理番号：2-13

検査年月日：令和2年 8月 6日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

## 検査結果

検査対象			
計測制御系統施設 制御用空気設備 主配管 (別添1参照)			
検査項目	判定基準	検査結果	検査方法
材料検査 寸法検査 外観検査 組立て及び据付け状態を確認する検査 耐圧検査 漏えい検査	設備及び機器が工事計画に従い製作され、据付けされ、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものであること。	良	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 30px; height: 30px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 5px;">目視</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 60px; height: 30px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 5px;">記録確認</div>
<p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・記録確認は、工事計画に基づき申請者が行った試験・検査の品質記録(※)による。</li> <li>※ 適合性確認検査成績書の識別番号： T1-1-0208</li> <li>・目視で確認した範囲：添付資料3-3参照</li> </ul>			

関西電力株式会社高浜発電所第 1 号機 使用前検査記録  
 (一号検査)  
 (立会検査)

成績書管理番号：2-13

検査年月日：令和 2 年 8 月 6 日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

## 検査結果

検査対象設備名	項目	測定値等	検査結果	検査方法
計測制御系統施設 制御用空気設備 主配管	外観検査 組立て及び据付け状態を確認 する検査		良	
計測制御系統施設 制御用空気設備 主配管	耐圧検査 漏えい検査	別添 2 参照	良	目視 <sup>*1</sup>
備考 ※ 1：目視による検査範囲は別添 1(6/7)の青線の範囲について実施				

関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録  
検査用計器一覧表

成績書管理番号：2-13

検査年月日：令和 2年 8月 6日

検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考
耐圧検査 漏えい検査	圧力計	135537	0~1.6 MPa	±1.6 %F.S	2020年7月6日 2020年10月31日	
耐圧検査 漏えい検査	圧力計	135535	0~1.6 MPa	±1.6 %F.S	2020年7月6日 2020年10月31日	



## 設 備 概 要

### 計測制御系統施設

#### 9 制御用空気設備に係る次の事項

(5) 主配管の名称、最高使用圧力、最高使用温度、外径、厚さ及び材料

・常設

(次ページより記載)

10

変更前						変更後						
名称	最高使用 圧力 (MPa)	最高使用 温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	名称	最高使用 圧力 (MPa)	最高使用 温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	
<b>2020.8.6検査範囲（立会・記録確認）</b>						制御用空気設備	ホース接続口 (窒素供給連絡 配管上流(A系)) 及び ホース接続口 (窒素供給連絡 配管上流(B系)) ～	(注5) 0.98	(注5) 50	(注3) 27.2	(注3.11) 2.9	STPT370
							ホース接続口 (窒素供給連絡 配管下流(A系)) 及び ホース接続口 (窒素供給連絡 配管下流(B系))					

変更前					変更後						
名 称	最高使用	最高使用	外 径	厚 さ	材 料	名 称	最高使用	最高使用	外 径	厚 さ	材 料
	圧 力	温 度					圧 力	温 度			
	(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)		(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)		
制御用空気設備	(注10)								(注3)	(注3)	
	弁(1V-6204A、B) ～ 弁(1V-6250F、H)					変更なし	(注5) 0.98	(注5) 138	60.5 /	3.9 /	STPT370
	<b>2020.8.6検査範囲 (記録確認)</b>					制御用空気設備	ホース接続口 (AJB NO. 8 入口窒素供給配管) ～ 弁(1V-6291)	(注5) 0.83	(注5) 50	(注3) 34.0	(注3) 3.4

(注1) 記載の適正化を行う。既工事計画書には「計器用空気乾燥器A、B出口の仕切弁～格納容器内逆止弁」と記載

(注2) SI単位に換算したものである。

(注3) 公称値

(注4) STPG42同等材 (STPG410) への取替えを行う。

(注5) 重大事故等時における使用時の値

(注6) エルボを示す。

(注7) 本設備は既存の設備である。

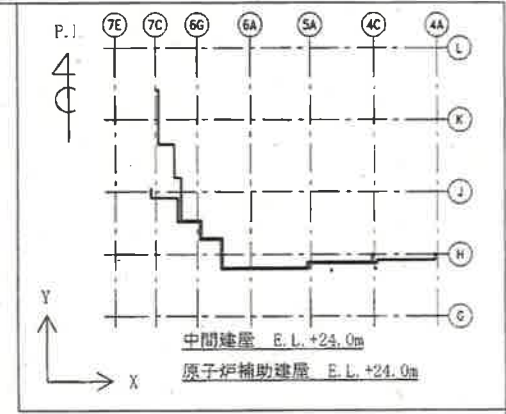
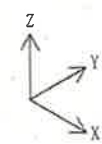
(注8) 記載の適正化を行う。既工事計画書には「計器用空気乾燥器A、B出口ライン分岐点～空気だめ」と記載

(注9) 記載の適正化を行う。既工事計画書には「空気だめラインへの分岐点～主蒸気大気放出弁および補助給水用弁」と記載

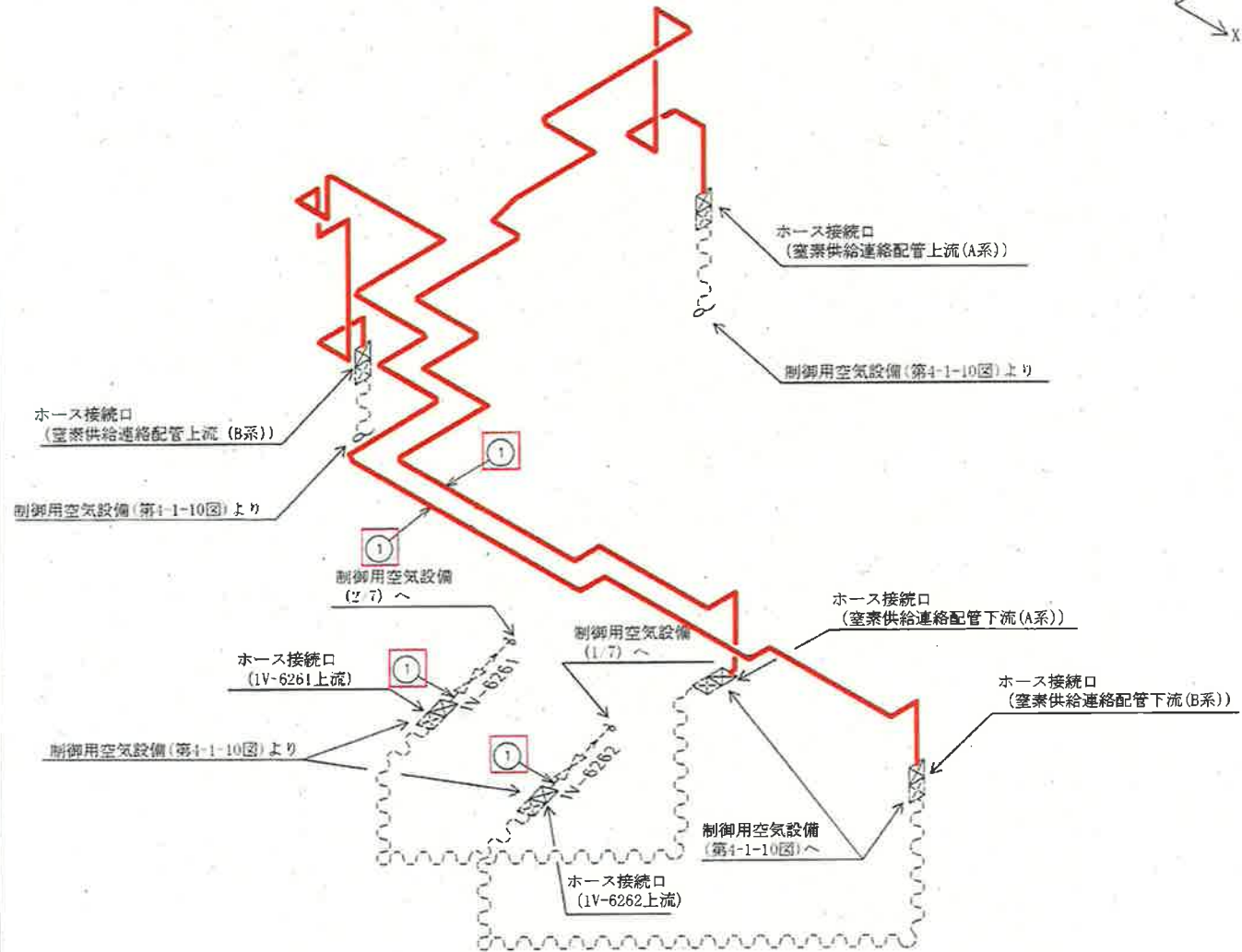
(注10) 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図書による。

(注11) エルボについては管と同等以上の厚さのものを選定する。

■ : 2020. 8. 6検査範囲



管の設計仕様			
番号	外径(mm)	厚さ(mm)	材料
1	27.2	2.9	STPT370



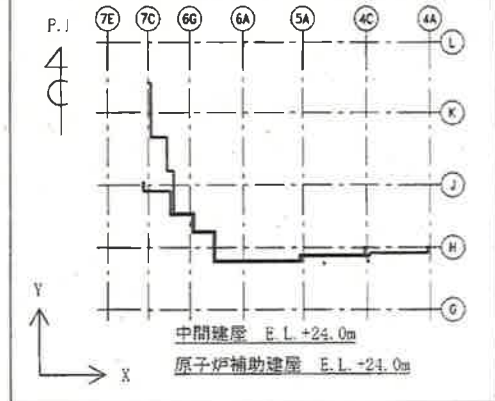
□ 改造範囲における重大事故等対処設備

- (注1) 管の設計仕様の番号とアイソメ図中○内の番号は一致する
- (注2) 本図の範囲の配管はすべて重大事故等クラス2管を示す
- (注3) 本図の範囲の配管はすべて改造に伴う申請範囲を示す

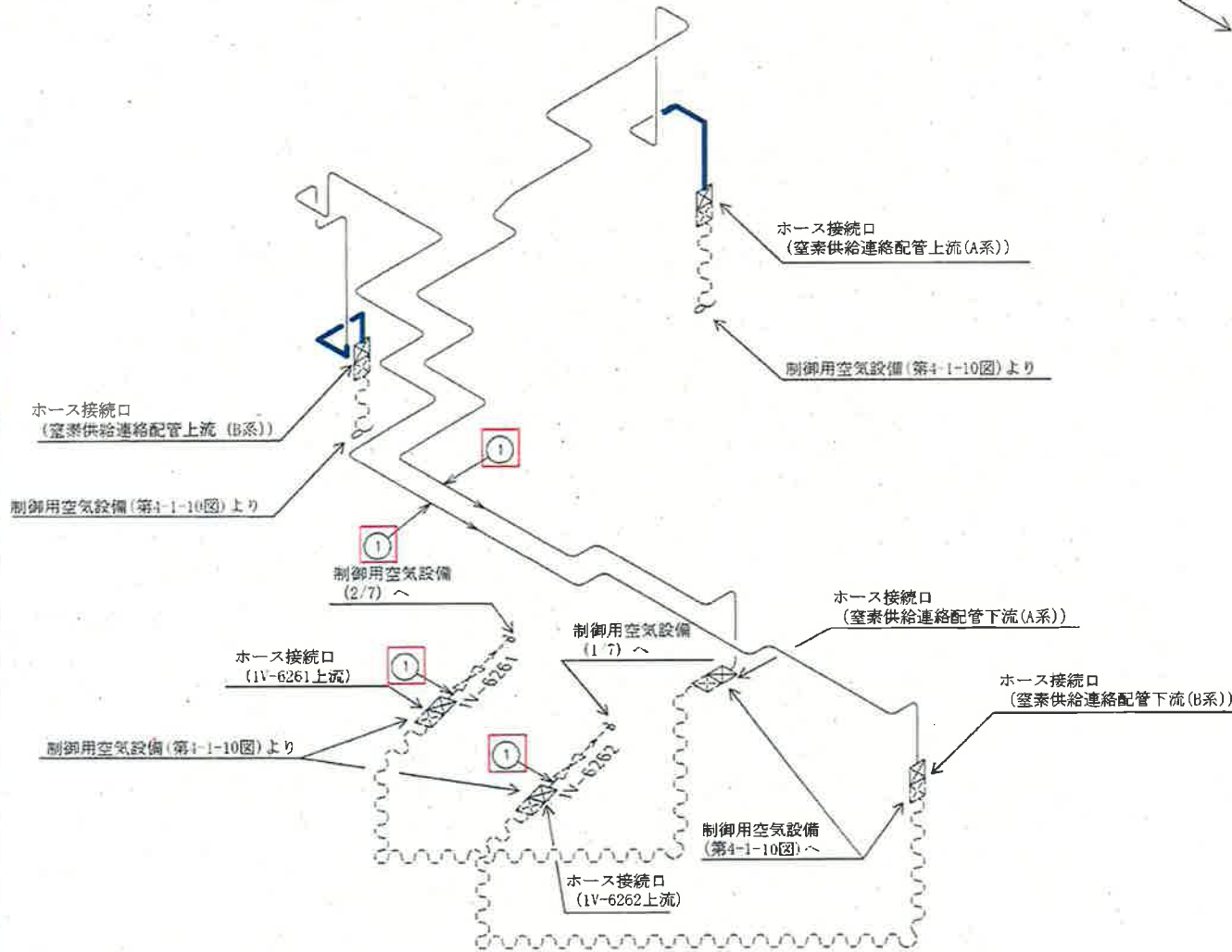
工事計画認可申請	第4-1-14図
高浜発電所第1号機	
計測制御系統施設に係る機器の 配置を明示した図面 (制御用空気設備) (3/7)	
関西電力株式会社	

別添1(5/7)

■ : 2020. 8. 6立会範囲



管の設計仕様			
番号	外径(mm)	厚さ(mm)	材料
1	27.2	2.9	SIPT370



改造範囲における重大事故等対処設備

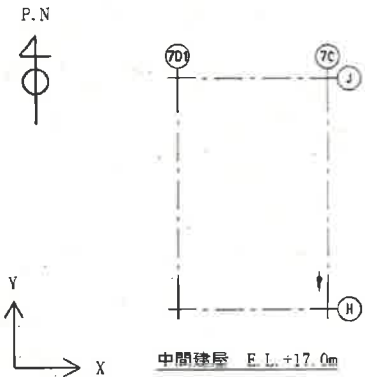
- (注1) 管の設計仕様の番号とアイソメ図中○内の番号は一致する
- (注2) 本図の範囲の配管はすべて重大事故等クラス2管を示す
- (注3) 本図の範囲の配管はすべて改造に伴う申請範囲を示す

工事計画認可申請	第4-1-14図
高浜発電所第1号機	
計測制御系統施設に係る機器の配置を明示した図面(制御用空気設備)(3/7)	
関西電力株式会社	

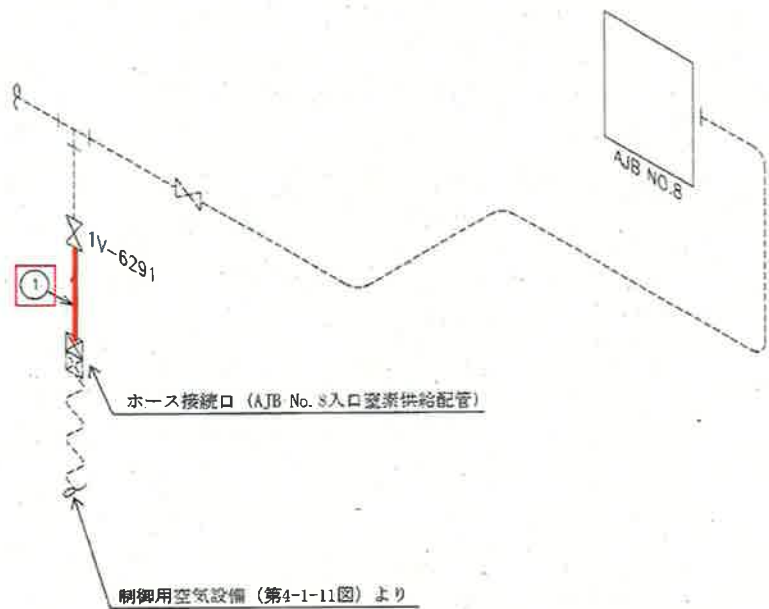
か1

別添1(6/7)

■ : 2020. 8. 6検査範囲



管の設計仕様				
番号	外径(mm)	厚さ(mm)	材料	
5	1	34.0	3.4	STPT370



15

□ 改造範囲における重大事故等対処設備

- (注1) 管の設計仕様の番号とアイソメ図中○内の番号は一致する
- (注2) 本図の範囲の配管はすべて重大事故等クラス2管を示す
- (注3) 本図の範囲の配管はすべて改造に伴う申請範囲を示す

工事計画認可申請	第4-1 18図
高浜発電所第1号機	
計測制御系統施設に係る機器の 配置を明示した図面 (制御用空気設備)(7/7)	
関西電力株式会社	



5/15 (7/7)

検査対象	最高使用圧力 MPa <sup>※1</sup>	耐圧検査圧力 MPa <sup>※2</sup>	保持時間 分	漏えい検査圧力 MPa	水圧、気圧 区分
ホース接続口 (窒素供給連絡配管上流 (A系)) 及びホース接続口 (窒素供給連絡 配管上流 (B系)) ~ ホース接続口 (窒素供給連絡配管 下流 (A系)) 及びホース接続口 (窒素供給連絡配管下流 (B系)) ※3	0.98	1.00	11	1.00	気圧
備考 ※1： 重大事故時における使用時の値 ※2： 使用圧力 <sup>※1</sup> ×1.0 (0.98MPa×1.0=0.98MPa) 以上 ※3： 別紙1(%)の範囲について確認					



# 検査結果一覧表

成績書管理番号：2-13

検査年月日	検査結果	原子力検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
令和2年 9月29日	良	渋谷 徹 	ボイラー-タービン 主任技術者 清水 輝樹 	なし

5

## 関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録 共通事項

成績書管理番号：2-13

検査年月日：令和2年 9月 29日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

## 検査前確認事項

## 使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	確認結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	◎良・一	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	◎良・一	
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	◎良・一	

関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録  
(一号検査)

成績書管理番号：2-13

検査年月日：令和2年 9月 29日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

## 検査前確認事項

確認事項	確認方法	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	◎良・—	
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	◎良・—	
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	◎良・—	
系統構成が完了していること。	立会/ ◎記録確認	◎良・—	

関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録  
(一号検査)

成績書管理番号：2-13

検査年月日：令和2年 9月 29日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

## 検査結果

検査対象			
計測制御系統施設 制御用空気設備 主配管 別添1参照			
検査項目	判定基準	検査結果	検査方法
<ul style="list-style-type: none"> <li>・材料検査</li> <li>・寸法検査</li> <li>・外観検査</li> <li>・組立て及び据付け状態を確認する検査</li> <li>・耐圧検査</li> <li>・漏えい検査</li> </ul>	設備及び機器が工事計画に従い製作され、据付けされ、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものであること。	良	目視 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">記録確認</span>
<p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・記録確認は、工事計画に基づき申請者が行った試験・検査の品質記録（※）による。</li> </ul> <p>※ 適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-0208</p> <p>一日視で確認した範囲：</p>			

## 設 備 概 要

工事計画本文（原規規発第1606104号（平成28年6月10日認可））

計測制御系統施設

9 制御用空気設備に係る次の事項

（5）主配管の名称、最高使用圧力、最高使用温度、外径、厚さ及び材料

・常設

（次ページより記載）

22

変更前						変更後					
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料
	圧力	温度					圧力	温度			
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)	
<small>(注1)</small> 制御用空気設備 格納容器貫通部 PEN#328、332 上流配管合流点 ~ 弁(1MOV-6202、 6203)	<small>(注2)</small> 0.83	50	<small>(注3)</small> 60.3	<small>(注3)</small> 3.9	STPG42	制御用空気設備 変更なし	変更なし		<small>(注3)</small> 60.3	<small>(注3)</small> 3.9	STPT370
							0.98	変更なし		<small>(注3, 6)</small> (差し込み部の内径) 61.1	<small>(注6)</small> (最小) 6.1
							<small>(注5)</small> 0.98	50			

変更前					変更後						
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料
	圧力	温度					圧力	温度			
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)	
(注1) 制御用空気設備 格納容器貫通部 PEN#328、332 上流配管合流点 ~ 弁(1MOV-6202、 6203)						制御用空気設備 変更なし	(注5)	50			
										(注3) (差し込み (最小) 部の内径) 61.1 / 6.1 / / (差し込み (最小) 部の内径) 27.7 / 4.3	S25C

24

変更前					変更後						
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料
	圧力	温度					圧力	温度			
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)	
						ホース接続口 (1V-6261上流) 及び ホース接続口 (1V-6262上流)	(注5) 0.98	(注5) 50	(注3) 27.2	(注3) 2.9	STPT370
						格納容器貫通部 PEN#328、332 上流配管合流点					

制御用空気設備



変更前						変更後										
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料					
	圧力	温度					圧力	温度								
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)						
制御用空気設備 弁(1V-6204A、B) ~ 弁(1V-6250F、H)	(注10)					制御用空気設備 変更なし						変更なし				
	(注2)	0.83	50	(注3)	60.3		(注3)	3.9	STPG42	変更なし	変更なし	(注3)	(注3)	34.0	3.4	STPT370
									0.98	138	(注5)	(注5)				
									(注3)	(注3)			60.3	3.9	STPT370	

26

変更前					変更後						
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料
	圧力	温度					圧力	温度			
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)	
制御用空気設備 弁(1V-6204A、B) 弁(1V-6250F、H)	(注10)					制御用空気設備 変更なし	(注5)	(注5)	(注3,6)	(注3,6)	(注6)
							0.98	138	34.0	3.4	STPT370
								(注3,7)	(注7)	(注7)	
									(最小)		
								(差し込み	6.0		
								部の内径)	(最小)		
								61.1	6.0	ASTM	
								／	／	A105	
								(差し込み	—	Gr II	
								部の内径)	(注3)	(S25C	
								61.1	(6.0	相当)	
								／	／		
								—	6.0		
									／		
									—)		

別添1 (6/8)  
(令和2年9月29日)

27

変更前					変更後						
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料
	圧力	温度					圧力	温度			
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)	
(注10) 弁(1V-6204A、B) ~ 弁(1V-6250F、H)						制御用空気設備 変更なし	(注5) 0.98	(注5) 138	(注3) 60.5	(注3) 3.9	STPT370
						ホース接続口 (AJB NO. 8)	(注5)	(注5)	(注3)	(注3)	
						入口窒素供給配管)	0.83	50	34.0	3.4	STPT370
						弁(1V-6291)					

(注1) 記載の適正化を行う。既工事計画書には「計器用空気乾燥器A、B出口の仕切弁～格納容器内逆止弁」と記載

(注2) SI単位に換算したものである。

(注3) 公称値

(注4) STPG42同等材 (STPG410) への取替えを行う。

(注5) 重大事故等時における使用時の値

(注6) エルボを示す。

(注7) 本設備は既存の設備である。

別添1 (7/8)  
(令和2年9月29日)

(注8) 記載の適正化を行う。既工事計画書には「計器用空気乾燥器A、B出口ライン分岐点～空気だめ」と記載

(注9) 記載の適正化を行う。既工事計画書には「空気だめラインへの分岐点～主蒸気大気放出弁および補助給水用弁」と記載

(注10) 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図書による。

(注11) エルボについては管と同等以上の厚さのものを選定する。

28/E

関西電力株式会社  
高浜発電所第1号機

構造、強度又は漏えいに係る  
使用前検査成績書

施設名 : 放射性廃棄物の廃棄施設  
放射線管理施設

系統名 : 気体、液体又は固体廃棄物貯蔵設備  
廃棄物貯蔵庫  
外部遮蔽壁保管庫 (1・2号機共用)  
生体遮蔽装置  
補助遮蔽  
外部遮蔽壁保管庫 (1・2号機共用)

要領書番号 : 原規規収第1610071号2-14

平成29年9月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

- 1 発電所名 関西電力株式会社高浜発電所第1号機
- 2 検査の種類 構造、強度又は漏えいに係る使用前検査
- 3 検査申請 使用前検査申請番号  
関原発第299号（平成28年10月7日）
- 4 検査期日 自 平成29年2月6日  
至 平成29年9月27日
- 5 検査場所 関西電力株式会社高浜発電所  
福井県大飯郡高浜町田ノ浦  
一般財団法人日本建築総合試験所試験研究センター  
大阪府吹田市藤白台5-8-1
- 6 検査範囲 高浜発電所第1号機  
放射性廃棄物の廃棄施設  
気体、液体又は固体廃棄物貯蔵設備  
廃棄物貯蔵庫  
外部遮蔽壁保管庫（1・2号機共用）一式  
放射線管理施設  
生体遮蔽装置  
補助遮蔽  
外部遮蔽壁保管庫（1・2号機共用）一式
- 7 検査結果 検査結果一覧表のとおり
- 8 添付資料 使用前検査記録  
1 検査前確認事項  
2 材料検査記録

- 3 寸法検査記録
- 4 外観検査記録
- 5 組立て及び据付け状態を確認する検査記録
- 6 検査用計器一覧表


9 検査実施者

検査年月日	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
平成29年 2月 <sup>6</sup> 7 <sub>9</sub> 日	江頭 豊  大和田 智 	発電用原子炉 主任技術者 西浦 英明 	なし
平成29年 2月20日	河津 豊一  大和田 智 	発電用原子炉 主任技術者 西浦 英明 	なし
平成29年 3月9日	中田 聡  大和田 智 	発電用原子炉 主任技術者 西浦 英明 	なし

~






9 検査実施者

検査年月日	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
平成 29 年 4 月 25 日 26 日 27 日	中田 聡  河合 宏文 	発電用原子炉 主任技術者 西浦 英明 	なし
平成 29 年 5 月 16 日	中田 聡  堀内 英伯 	発電用原子炉 主任技術者 西浦 英明 	なし
平成 29 年 7 月 11 日 12 日	中田 聡  宇野 正登 	発電用原子炉 主任技術者 西浦 英明 	事業者の適合性確認検査において 妥当性を確認できない状況で あることから、検査を保留とした。

4

9 検査実施者








検査年月日	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
平成29年 9月27日	大和田 智  堀内 英伯 	発電用原子炉 主任技術者 西浦 英明 	なし
平成 年 月 日		主任技術者	
平成 年 月 日		主任技術者	

5

## 検査結果一覧表

系統名：放射性廃棄物の廃棄施設 気体、液体又は固体廃棄物貯蔵設備 廃棄物貯蔵庫 外部遮蔽壁保管庫（1・2号機共用）

放射線管理施設 生体遮蔽装置 補助遮蔽 外部遮蔽壁保管庫（1・2号機共用）

原子力施設検査官 印				検査立会責任者 印	備 考
材料検査	寸法検査	外観検査	組立て及び据付け状態を確認する検査		
平成 29 年 2 月 9 日	平成 29 年 2 月 9 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 29 年 <sup>6</sup> 2 月 9 日	
良	良			発電用原子炉主任技術者	
					
平成 年 月 日	平成 29 年 2 月 20 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 29 年 2 月 20 日	
	良			発電用原子炉主任技術者	
					
平成 29 年 3 月 9 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 29 年 3 月 9 日	
良				発電用原子炉主任技術者	
					

9

## 検査結果一覧表

系統名：放射性廃棄物の廃棄施設 気体、液体又は固体廃棄物貯蔵設備 廃棄物貯蔵庫 外部遮蔽壁保管庫（1・2号機共用）

放射線管理施設 生体遮蔽装置 補助遮蔽 外部遮蔽壁保管庫（1・2号機共用）










原子力施設検査官 印				検査立会責任者 印	備 考
材料検査	寸法検査	外観検査	組立て及び据付け状態 を確認する検査		
平成 29 年 4 月 25 日	平成 29 年 4 月 27 日	平成 29 年 4 月 27 日	平成 年 月 日	平成 29 年 <sup>25</sup> 4 月 27 日	
良	良	良	/	発電用原子炉主任技術者	
			/		
平成 年 月 日	平成 29 年 5 月 16 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 29 年 5 月 16 日	
/	良	/	/	発電用原子炉主任技術者	
/		/	/		
平成 29 年 7 月 12 日	平成 29 年 7 月 12 日	平成 年 月 日	平成 29 年 7 月 12 日	平成 29 年 7 月 12 日	事業者の適合性確認検査において妥当性を確認できない状況であることから、検査を保留とした。
—	—	/	—	発電用原子炉主任技術者	
		/			

7

## 検査結果一覧表

系統名：放射性廃棄物の廃棄施設 気体、液体又は固体廃棄物貯蔵設備 廃棄物貯蔵庫 外部遮蔽壁保管庫（1・2号機共用）

放射線管理施設 生体遮蔽装置 補助遮蔽 外部遮蔽壁保管庫（1・2号機共用）

原子力施設検査官 印					検査立会責任者 印	備 考
材料検査	寸法検査	外観検査	組立て及び据付け状態を確認する検査			
平成 29 年 9 月 27 日	平成 29 年 9 月 27 日	平成 29 年 9 月 27 日	平成 29 年 9 月 27 日	平成 29 年 9 月 27 日	平成 29 年 9 月 27 日 発電用原子炉主任技術者	平成29年4月25日の放射性材料 検査のうち遮蔽コンクリートの乾 燥率に劣る箇所について、事 業者の不適合処置に伴い再度 検査を実施
良	良	良	良	良		
 	 	 	 			
平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	
					主任技術者	
平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	
					主任技術者	

8

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

## 材料検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	平成29年 2月7日	良	
		平成29年 4月25日	良	
		平成29年 7月 <sup>10</sup> / <sub>12</sub> 日	—	事業者の適合性確認検査において 妥当性を確認できない状況である ことから、検査を保留とした。
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	平成29年 2月7日	良	
		平成29年 2月9日	良	
		平成29年 3月9日	良	
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	平成29年 2月7日	良	
		平成29年 2月9日	良	
		平成29年 3月9日	良	

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

## 材料検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	平成29年 9月27日	良	
		平成 年 月 日		
		平成 年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	平成29年 4月25日	良	
		平成29年 7月11日	—	事業者の適合性確認検査において、妥当性を確認できない状況があることから、検査を保留とした。
		平成29年 9月27日	良	
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	平成29年 4月25日	良	
		平成29年 7月12日	—	事業者の適合性確認検査において、妥当性を確認できない状況であることから、検査を保留とした。
		平成29年 9月27日	良	

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

## 寸法検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	平成29年 4月26日	良	
		平成29年 5月16日	良	
		平成29年 7月12日	—	事業者の適合性確認検査において 適合性を確認できない状況で あることから、検査を保留とした。 <del>事業者の適合性確認検査において</del>
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	平成29年 2月6日	良	<del>事業者の適合性確認検査において</del>
		平成29年 2月7日	良	
		平成29年 2月20日	良	
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	平成29年 2月6日	良	
		平成29年 2月7日	良	
		平成29年 2月20日	良	



## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

## 寸法検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	平成29年 9月27日	良	
		平成 年 月 日		
		平成 年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	平成29年 4月26日	良	
		平成29年 5月16日	良	
		平成29年 7月12日	—	事業者の適合性確認検査において 妥当性を確認できない状況が あることから、検査を保留した。
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	平成29年 4月26日	良	
		平成29年 5月16日	良	
		平成29年 7月12日	—	事業者の適合性確認検査において 妥当性を確認できない状況が あることから、検査を保留した。

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

寸法検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	平成 年 月 日		
		平成 年 月 日		
		平成 年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	平成 29年 9月 27日	良	
		平成 年 月 日		
		平成 年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	平成 29年 9月 27日	良	
		平成 年 月 日		
		平成 年 月 日		

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

## 外観検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	平成29年 4月27日	良	
		平成29年 9月27日	良	
		平成 年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	平成29年 4月27日	良	
		平成29年 9月27日	良	
		平成 年 月 日		

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

組立て及び据付け状態を確認する検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	平成 29 年 7 月 <sup>10</sup> / <sub>11</sub> / <sub>12</sub> 日	—	事業者の適合性確認検査において 妥当性を確認できない状況で あることから、検査を保留とした。
		平成 29 年 9 月 27 日	良	
		平成 年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	平成 29 年 7 月 <sup>10</sup> / <sub>11</sub> / <sub>12</sub> 日	—	事業者の適合性確認検査において 妥当性を確認できない状況で あることから、検査を保留とした。
		平成 29 年 9 月 27 日	良	
		平成 年 月 日		

高浜発電所第1号機

## 材料検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

一般財団法人日本建築総合試験所試験研究センター

検査範囲：放射性廃棄物の廃棄施設 気体、液体又は固体廃棄物貯蔵設備  
廃棄物貯蔵庫 外部遮蔽壁保管庫（1・2号機共用）：一式放射線管理施設 生体遮蔽装置 補助遮蔽  
外部遮蔽壁保管庫（1・2号機共用）：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

対象機器	使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
外部遮蔽壁保管庫 (1・2号機共用)	鉄筋コンクリート※1 (密度 2.1g/cm <sup>3</sup> 以上)	平成29年 2月7日	良※2	目視/ 記録確認

## 備考

※1：検査において確認した項目は以下のとおり

- セメント
- 骨材
- 練混ぜ水
- 混和材料
- フレッシュコンクリートの性状
- コンクリートの圧縮強度
- アルカリシリカ反応性
- 遮蔽コンクリートの乾燥単位容積質量 確認した密度の最小値 (                      g/cm<sup>3</sup>)
- 鉄筋

※2：以下の打設箇所について確認

(階東壁(3分割のうち北壁側))

・記録確認は、申請者の品質記録(※3)による。

※3：適合性確認検査成績書の要領書番号：T1-1-1301

高浜発電所第1号機

## 材料検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

~~一般財団法人日本建築総合試験所試験研究センター~~検査範囲：放射性廃棄物の廃棄施設 気体、液体又は固体廃棄物貯蔵設備  
廃棄物貯蔵庫 外部遮蔽壁保管庫（1・2号機共用）：一式放射線管理施設 生体遮蔽装置 補助遮蔽  
外部遮蔽壁保管庫（1・2号機共用）：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

対象機器	使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
外部遮蔽壁保管庫 (1・2号機共用)	鉄筋コンクリート※1 (密度 2.1g/cm <sup>3</sup> 以上)	平成29年 2月9日	良※2	目視/ 記録確認

## 備考

※1：検査において確認した項目は以下のとおり

- セメント
- 骨材
- 練混ぜ水
- 混和材料
- フレッシュコンクリートの性状
- コンクリートの圧縮強度
- アルカリシリカ反応性
- 遮蔽コンクリートの乾燥単位容積質量 確認した密度の最小値 (                      g/cm<sup>3</sup>)
- 鉄筋

※2：以下の打設箇所について確認

1階東壁(3分割のうち北壁側)

~~記録確認は、申請者の品質記録(※3)による。~~~~※3：適合性確認検査成績書の要領書番号：~~

高浜発電所第1号機


## 材料検査記録

検査場所：~~関西電力株式会社高浜発電所~~  
一般財団法人日本建築総合試験所試験研究センター

検査範囲：放射性廃棄物の廃棄施設 気体、液体又は固体廃棄物貯蔵設備  
廃棄物貯蔵庫 外部遮蔽壁保管庫（1・2号機共用）：一式

放射線管理施設 生体遮蔽装置 補助遮蔽  
外部遮蔽壁保管庫（1・2号機共用）：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

対象機器	使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
外部遮蔽壁保管庫 (1・2号機共用)	鉄筋コンクリート※1 (密度 2.1g/cm <sup>3</sup> 以上)	平成29年 3月9日	良※2	

## 備考

※1：検査において確認した項目は以下のとおり

- セメント
- 骨材
- 練混ぜ水
- 混和材料
- フレッシュコンクリートの性状
- コンクリートの圧縮強度
- アルカリシリカ反応性
- 遮蔽コンクリートの乾燥単位容積質量 確認した密度の最小値 (                      g/cm<sup>3</sup>)
- 鉄筋

※2：以下の打設箇所について確認

1階東壁(3分割のうち北壁側)

~~記録確認は、申請者の品質記録(※3)による。~~

~~※3：適合性確認検査成績書の要領書番号~~

高浜発電所第1号機

## 材料検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

~~一般財団法人日本建築総合試験所試験研究センター~~検査範囲：放射性廃棄物の廃棄施設 気体、液体又は固体廃棄物貯蔵設備  
廃棄物貯蔵庫 外部遮蔽壁保管庫（1・2号機共用）：一式放射線管理施設 生体遮蔽装置 補助遮蔽  
外部遮蔽壁保管庫（1・2号機共用）：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

対象機器	使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
外部遮蔽壁保管庫 (1・2号機共用)	鉄筋コンクリート※ <sup>1</sup> (密度 2.1g/cm <sup>3</sup> 以上)	平成 29 年 4 月 25 日	※ <sup>2</sup> 良	目視/ 記録確認

## 備考

※1：検査において確認した項目は以下のとおり

- セメント
- 骨材
- 練混ぜ水
- 混和材料
- フレッシュコンクリートの性状
- コンクリートの圧縮強度
- アルカリシリカ反応性
- 遮蔽コンクリートの乾燥単位容積質量 確認した密度の最小値 ( 2.24 g/cm<sup>3</sup> )
- 鉄筋

※2：以下の打設箇所について確認

1階東壁(3分割のうち北壁側)

・記録確認は、申請者の品質記録(※3)による。

※3：適合性確認検査成績書の要領書番号：T1-1-1301



高浜発電所第1号機

## 材料検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

~~一般財団法人日本建築総合試験所試験研究センター~~検査範囲：放射性廃棄物の廃棄施設 気体、液体又は固体廃棄物貯蔵設備  
廃棄物貯蔵庫 外部遮蔽壁保管庫（1・2号機共用）：一式放射線管理施設 生体遮蔽装置 補助遮蔽  
外部遮蔽壁保管庫（1・2号機共用）：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

対象機器	使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
外部遮蔽壁保管庫 (1・2号機共用)	鉄筋コンクリート*1 (密度 2.1g/cm <sup>3</sup> 以上)	平成29年 9月27日	良*2	目視/ 電対確認

## 備考

※1：検査において確認した項目は以下のとおり

- セメント
- 骨材
- 練混ぜ水
- 混和材料
- フレッシュコンクリートの性状
- コンクリートの圧縮強度
- アルカリシリカ反応性
- 遮蔽コンクリートの乾燥単位容積質量 確認した密度の最小値 (            g/cm<sup>3</sup>)
- 鉄筋

※2：以下の打設箇所について確認

1階束壁(3分割の北壁側)を除く範囲

・記録確認は、申請者の品質記録(※3)による。

※3：適合性確認検査成績書の要領書番号：J1-1-1301

高浜発電所第1号機

## 材料検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

~~一般財団法人日本建築総合試験所試験研究センター~~検査範囲：放射性廃棄物の廃棄施設 気体、液体又は固体廃棄物貯蔵設備  
廃棄物貯蔵庫 外部遮蔽壁保管庫（1・2号機共用）：一式放射線管理施設 生体遮蔽装置 補助遮蔽  
外部遮蔽壁保管庫（1・2号機共用）：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

対象機器	使用材料	検査年月日	検査結果	検査方法
外部遮蔽壁保管庫 (1・2号機共用)	鉄筋コンクリート※1 (密度 2.1g/cm <sup>3</sup> 以上)	平成29年 9月27日	良	目視/ 電線確認

## 備考

※1：検査において確認した項目は以下のとおり

- セメント
- 骨材
- 練混ぜ水
- 混和材料
- フレッシュコンクリートの性状
- コンクリートの圧縮強度
- アルカリシリカ反応性
- 遮蔽コンクリートの乾燥単位容積質量※2確認した密度の最小値 (2.24 g/cm<sup>3</sup>)
- 鉄筋

~~※2：以下の打設箇所について確認~~

※2：平成29年4月25日に実施した検査については、業者の不適合処置に伴い再度検査を実施

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の要領書番号：T1-1-1301

T1-1-1301(再検査)

高浜発電所第1号機

## 寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：放射性廃棄物の廃棄施設

気体、液体又は固体廃棄物貯蔵設備

廃棄物貯蔵庫 外部遮蔽壁保管庫（1・2号機共用）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査対象		主要寸法 <sup>※3</sup> (m)	許容値 <sup>※4</sup> (m)	測定値 <sup>※5</sup> (m)	検査年月日	検査結果	検査方法
外部遮蔽壁保管庫（1・2号機共用） <sup>※1</sup>	間口	1階	53.400	53.360以上	53.472	平成29年 5月16日	良 <sup>※2</sup> 目視 記録確認
		2階	53.400	53.360以上		平成 年 月 日	目視/ 記録確認
	奥行	1階	45.900	45.860以上	45.963	平成29年 5月16日	良 <sup>※2</sup> 目視 記録確認
		2階	45.900	45.860以上		平成 年 月 日	目視/ 記録確認
	高さ	1階	5.500	5.470以上	5.500	平成29年 5月16日	良 <sup>※2</sup> 目視 記録確認
		2階	4.400	4.370以上	4.378	平成29年 5月16日	良 <sup>※2</sup> 目視 記録確認

備考

※1：検査において確認した項目は以下のとおり

- 鉄筋の組立精度等
- 型枠の組立精度
- コンクリートの打ち上がり精度
- 寸法

※2：以下の打設箇所について確認

間口については1階北壁を、奥行については1階東壁を、高さについては東壁と北壁が接する角（1階及び2階）を確認。

※3：公称値

※4：許容値は工事計画による。

※5：最小値

~~記録確認は、申請者の品質記録（※6）による。~~~~※6：適合性確認検査成績書の要領書番号。~~

高浜発電所第1号機

## 寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：放射性廃棄物の廃棄施設

気体、液体又は固体廃棄物貯蔵設備

廃棄物貯蔵庫 外部遮蔽壁保管庫（1・2号機共用）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査対象		主要寸法 <sup>※3</sup> (m)	許容値 <sup>※4</sup> (m)	測定値 <sup>※5</sup> (m)	検査年月日	検査結果	検査方法
外部遮蔽壁保管庫（1・2号機共用） <sup>※1</sup>	間口	1階	53.400	53.360以上	53.470	平成29年 5月16日	良 目視/ 記録確認
		2階	53.400	53.360以上	53.464	平成29年 5月16日	良 目視/ 記録確認
	奥行	1階	45.900	45.860以上	45.964	平成29年 5月16日	良 目視/ 記録確認
		2階	45.900	45.860以上	45.959	平成29年 5月16日	良 目視/ 記録確認
	高さ	1階	5.500	5.470以上	5.488	平成29年 5月16日	良 目視/ 記録確認
		2階	4.400	4.370以上	4.381	平成29年 5月16日	良 目視/ 記録確認

備考

※1：検査において確認した項目は以下のとおり

- 鉄筋の組立精度等
- 型枠の組立精度
- コンクリートの打ち上がり精度
- 寸法

~~※2：以下の打設箇所について確認~~

※3：公称値

※4：許容値は工事計画による。

※5：最小値

・記録確認は、申請者の品質記録（※6）による。

※6：適合性確認検査成績書の要領書番号：T1-1-1301

高浜発電所第1号機

寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：放射線管理施設 生体遮蔽装置

補助遮蔽 外部遮蔽壁保管庫（1・2号機共用）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査対象		主要寸法 (最小厚さ) (m)	許容値 <sup>※4</sup> (m)	測定値 <sup>※5</sup> (m)	検査年月日	検査 結果	検査方法
外部遮蔽壁保管庫（1・2号機共用） <sup>※1</sup>	1階	北壁	0.495 (0.500) <sup>※3</sup>	0.495以上		平成 年 月 日	目視/ 記録確認
		東壁	0.495 (0.500) <sup>※3</sup>	0.495以上	—	平成29年 2月6日	<sup>※2</sup> 目視 記録確認
		南壁	0.495 (0.500) <sup>※3</sup>	0.495以上		平成 年 月 日	目視/ 記録確認
		西壁	0.495 (0.500) <sup>※3</sup>	0.495以上		平成 年 月 日	目視/ 記録確認
	2階	北壁	0.295 (0.300) <sup>※3</sup>	0.295以上		平成 年 月 日	目視/ 記録確認
		東壁	0.295 (0.300) <sup>※3</sup>	0.295以上		平成 年 月 日	目視/ 記録確認
		南壁	0.295 (0.300) <sup>※3</sup>	0.295以上		平成 年 月 日	目視/ 記録確認
		西壁	0.295 (0.300) <sup>※3</sup>	0.295以上		平成 年 月 日	目視/ 記録確認
天井		0.295 (0.300) <sup>※3</sup>	0.295以上		平成 年 月 日	目視/ 記録確認	

備考

※1：検査において確認した項目は以下のとおり

- 鉄筋の組立精度等
- 型枠の組立精度
- コンクリートの打ち上がり精度
- 寸法 (検査用ボルトの全長: 70mm)

※2：以下の打設箇所について確認

1階東壁(3分割のうち北壁側)の一部<sup>※6</sup>

※3：公称値

※4：許容値は工事計画による。(詳細は別紙参照)

※5：最小値

・記録確認は、申請者の品質記録(※6)による。

※6：適合性確認検査成績書の要領書番号

壁の主要寸法については、今回壁土埋め込め前の検査用ボルトの全長を確認。次回、コンクリート型枠取り外し後、壁土埋め込んだ検査用ボルトの露出部分の寸法を測定することにより壁厚を確認。

平成29年2月7日追記

※6：平成29年3月28日追記

高浜発電所第1号機

寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：放射線管理施設 生体遮蔽装置  
補助遮蔽 外部遮蔽壁保管庫（1・2号機共用）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査対象			主要寸法 (最小厚さ) (m)	許容値 <sup>※4</sup> (m)	測定値 <sup>※5</sup> (m)	検査年月日	検査 結果	検査方法
外部遮蔽壁保 管庫（1・2号 機共用） <sup>※1</sup>	1 階	北 壁	0.495 (0.500) <sup>※3</sup>	0.495以上		平成 年 月 日		目視/ 記録確認
		東 壁	0.495 (0.500) <sup>※3</sup>	0.495以上	0.507	平成29年 2月20日	良 <sup>※2</sup>	目視/ 記録確認
		南 壁	0.495 (0.500) <sup>※3</sup>	0.495以上		平成 年 月 日		目視/ 記録確認
		西 壁	0.495 (0.500) <sup>※3</sup>	0.495以上		平成 年 月 日		目視/ 記録確認
	2 階	北 壁	0.295 (0.300) <sup>※3</sup>	0.295以上		平成 年 月 日		目視/ 記録確認
		東 壁	0.295 (0.300) <sup>※3</sup>	0.295以上		平成 年 月 日		目視/ 記録確認
		南 壁	0.295 (0.300) <sup>※3</sup>	0.295以上		平成 年 月 日		目視/ 記録確認
		西 壁	0.295 (0.300) <sup>※3</sup>	0.295以上		平成 年 月 日		目視/ 記録確認
		天 井	0.295 (0.300) <sup>※3</sup>	0.295以上		平成 年 月 日		目視/ 記録確認

備考

※1：検査において確認した項目は以下のとおり

- 鉄筋の組立精度等
- 型枠の組立精度
- コンクリートの打ち上がり精度
- 寸法

※2：以下の打設箇所について確認

1階東壁(3分割のうち北壁側)

※3：公称値

※4：許容値は工事計画による。

※5：最小値

~~記録確認は、申請者の品質記録(※6)による。~~

~~※6：適合性確認検査成績書の要領書番号~~

高浜発電所第1号機

寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：放射線管理施設 生体遮蔽装置  
補助遮蔽 外部遮蔽壁保管庫（1・2号機共用）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査対象		主要寸法 (最小厚さ) (m)	許容値*4 (m)	測定値*5 (m)	検査年月日	検査 結果	検査方法	
外部遮蔽壁保管庫（1・2号機共用）*1	1階	北壁	0.495 (0.500)*3	0.495以上		平成 年 月 日	目視/ 記録確認	
		東壁	0.495 (0.500)*3	0.495以上	— *7	平成 29 年 4 月 26 日	良 *2	目視/ 記録確認
		南壁	0.495 (0.500)*3	0.495以上		平成 年 月 日		目視/ 記録確認
		西壁	0.495 (0.500)*3	0.495以上		平成 年 月 日		目視/ 記録確認
	2階	北壁	0.295 (0.300)*3	0.295以上		平成 年 月 日		目視/ 記録確認
		東壁	0.295 (0.300)*3	0.295以上		平成 年 月 日		目視/ 記録確認
		南壁	0.295 (0.300)*3	0.295以上		平成 年 月 日		目視/ 記録確認
		西壁	0.295 (0.300)*3	0.295以上		平成 年 月 日		目視/ 記録確認
天井		0.295 (0.300)*3	0.295以上		平成 年 月 日		目視/ 記録確認	

備考

※1：検査において確認した項目は以下のとおり

- 鉄筋の組立精度等
- 型枠の組立精度
- コンクリートの打ち上がり精度
- 寸法

※2：以下の打設箇所について確認

1階東壁（3分割のうち北壁側）

※3：公称値

※4：許容値は工事計画による。

※5：最小値

・記録確認は、申請者の品質記録（※6）による。

※6：適合性確認検査成績書の要領書番号：

T1-1-1301, T1-1-1301(その2)

※7：立会（平成29年2月20日）にて確認済

高浜発電所第1号機

## 寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：放射線管理施設 生体遮蔽装置  
補助遮蔽 外部遮蔽壁保管庫（1・2号機共用）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査対象		主要寸法 (最小厚さ) (m)	許容値 <sup>※4</sup> (m)	測定値 <sup>※5</sup> (m)	検査年月日	検査 結果	検査方法	
外部遮蔽壁保 管庫（1・2号 機共用） <sup>※1</sup>	1 階	北壁	0.495 (0.500) <sup>※3</sup>	0.495以上	0.511	平成29年 9月27日	良	目視/ 記録確認
		東壁	0.495 (0.500) <sup>※3</sup>	0.495以上	0.511	平成29年 9月27日	良 <sup>※2</sup>	目視/ 記録確認
		南壁	0.495 (0.500) <sup>※3</sup>	0.495以上	0.512	平成29年 9月27日	良	目視/ 記録確認
		西壁	0.495 (0.500) <sup>※3</sup>	0.495以上	0.511	平成29年 9月27日	良	目視/ 記録確認
	2 階	北壁	0.295 (0.300) <sup>※3</sup>	0.295以上	0.313	平成29年 9月27日	良	目視/ 記録確認
		東壁	0.295 (0.300) <sup>※3</sup>	0.295以上	0.308	平成29年 9月27日	良	目視/ 記録確認
		南壁	0.295 (0.300) <sup>※3</sup>	0.295以上	0.310	平成29年 9月27日	良	目視/ 記録確認
		西壁	0.295 (0.300) <sup>※3</sup>	0.295以上	0.310	平成29年 9月27日	良	目視/ 記録確認
	天井	0.295 (0.300) <sup>※3</sup>	0.295以上	0.305	平成29年 9月27日	良	目視/ 記録確認	

備考

※1：検査において確認した項目は以下のとおり

- 鉄筋の組立精度等
- 型枠の組立精度
- コンクリートの打ち上がり精度
- 寸法

※2：以下の打設箇所について確認

1階東壁(3/5割)のうち北壁側と隣り範囲

※3：公称値

※4：許容値は工事計画による。

※5：最小値

・記録確認は、申請者の品質記録（※6）による。

※6：適合性確認検査成績書の要領書番号：71-1-1301



高浜発電所第1号機

## 外観検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：放射性廃棄物の廃棄施設 気体、液体又は固体廃棄物貯蔵設備  
廃棄物貯蔵庫 外部遮蔽壁保管庫（1・2号機共用）：一式放射線管理施設 生体遮蔽装置 補助遮蔽  
外部遮蔽壁保管庫（1・2号機共用）：一式

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
外部遮蔽壁保管庫（1・2号機共用）	平成29年 4月27日	良 <sup>*1</sup>	目視/記録確認

備考

※1：以下の打設箇所について確認

1階東壁（3分割のうち北壁側）

~~記録確認は、申請者の品質記録（※2）による。~~~~※2：適合性確認検査成績書の要領書番号。~~

高浜発電所第1号機

## 外観検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：放射性廃棄物の廃棄施設 気体、液体又は固体廃棄物貯蔵設備  
廃棄物貯蔵庫 外部遮蔽壁保管庫（1・2号機共用）：一式放射線管理施設 生体遮蔽装置 補助遮蔽  
外部遮蔽壁保管庫（1・2号機共用）：一式

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
外部遮蔽壁保管庫（1・2号機共用）	平成29年 9月27日	良好	目視/記録確認

備考

※1：以下の打設箇所について確認

1階東壁(3合割のウチ北壁側)を際く範囲

・記録確認は、申請者の品質記録（※2）による。

※2：適合性確認検査成績書の要領書番号：T1-1-1301

T1-1-1301(再検査)その2

高浜発電所第1号機

## 組立て及び据付け状態を確認する検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：放射性廃棄物の廃棄施設 気体、液体又は固体廃棄物貯蔵設備  
廃棄物貯蔵庫 外部遮蔽壁保管庫（1・2号機共用）：一式放射線管理施設 生体遮蔽装置 補助遮蔽  
外部遮蔽壁保管庫（1・2号機共用）：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
外部遮蔽壁保管庫（1・2号機共用）	平成29年 9月27日	良	目視/記録確認

備考

- ・塗装後の外観もあわせて確認
- ・記録確認は、申請者の品質記録（※1）による。

※1：適合性確認検査成績書の要領書番号

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査用計器一覧表

検査年月日：平成29年2月6日

検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考
材料検査	エアメーター	10462	0.0 ~10.0%	6.0%まで：±0.1% 6.0%を超える空気量：±0.2%	2016.12.29 2017.3.31	
	温度計	AD-5624-①	-50℃ ~+260℃	±1℃	2016.10.26 2017.10.25	
	電子秤	160960081	0g ~30kg	0gを超え2,000g以下 ：目量等  2,000gを超え10,000g以下 ：目量等の2倍  10,000gを超えるもの ：表す量の0.02%	2016.7.29 2017.7.28	目量等：1g
	コンベックス	CB-1	0mm ~5,500mm	±0.75mm	2016.5.25 2018.5.24	
寸法検査	コンベックス	CB-1	0mm ~5,500mm	±0.75mm	2016.5.25 2018.5.24	

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査用計器一覧表

検査年月日：平成29年2月20日

検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考
寸法検査	コンベックス	CB-1	0mm~5,500mm	±0.75mm	2016.5.25 2018.5.24	

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査用計器一覧表

検査年月日：平成29年3月9日

検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考
材料検査	圧縮試験機	8831	0~2,000kN	±1.0%	2017.2.6 2018.2.28	

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査用計器一覧表

検査年月日：平成29年5月16日

検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考
寸法検査	レーザー距離計	LD-M	50mm~80m	±1.0mm	2018年 1月26日	

関西電力株式会社  
高浜発電所第1号機  
使用前検査成績書

要領書番号：原規規収第1610071号99

成績書管理番号：2-15-1

令和2年2月

原子力規制委員会



使用前検査成績書

成績書管理番号：2-15-1

- 1 発電所名 関西電力株式会社高浜発電所第1号機
- 2 検査申請 検査申請一覧表のとおり
- 3 検査期日 自 令和2年2月14日  
至 令和2年2月14日
- 4 検査場所 使用前検査記録のとおり
- 5 検査実施者 検査結果一覧表のとおり
- 6 検査結果 検査結果一覧表のとおり
- 7 添付資料 使用前検査記録



## 検査申請一覧表

検査申請書番号 (申請年月日)	関原発第299号(平成28年10月7日) 関原発第434号(平成30年3月20日) 関原発第46号(平成30年4月20日) 関原発第202号(平成30年7月4日) 関原発第259号(平成30年8月20日) 関原発第415号(平成30年12月5日) 関原発第504号(平成31年2月1日) 関原発第512号(平成31年2月6日) 関原発第582号(平成31年3月18日) 関原発第3号(平成31年4月4日) 関原発第68号(2019年5月16日) 関原発第115号(2019年6月24日) 関原発第204号(2019年8月23日) 関原発第478号(2020年1月23日) 関原発第510号(2020年1月31日)
--------------------	--

上記以降の変更を検査申請書の変更申請により確認し表中に追記する。

# 検査結果一覧表

成績書管理番号 2-15-1

検査年月日	検査結果	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
令和2年 2月14日	良	吉村道樹 	ボイラー-7-7cV 主任技術者 清水輝樹 	なし

6

## 関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録 共通事項

成績書管理番号：2-15-1

検査年月日：令和2年 2月 14日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

## 検査前確認事項

## 使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	確認結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	良・一	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	良・一	
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	良・一	

関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録  
(一号検査)

成績書管理番号：2-15-1

検査年月日：令和2年 2月14日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

## 検査前確認事項

確認事項	確認方法	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	良・-	
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	良・-	
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	良・-	
系統構成が完了していること。	立会/ 記録確認	良・-	

関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録  
(一号検査)

成績書管理番号：2-15-1

検査年月日：令和2年 2月 14日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

## 検査結果

検査対象			
放射線管理施設のうち換気設備の C, D中央制御室非常用循環ファン(1・2号機共用) <sup>※1</sup> B中央制御室非常用循環フィルタユニット(1・2号機共用) <sup>※1</sup> ※1：別添1参照			
検査項目	判定基準	検査結果	検査方法
寸法検査 外観検査 組立て及び据付け状態を確認する検査	設備及び機器が工事計画に従い製作され、据付けされ、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものであること。	良	目視 記録確認
備考 ・記録確認は、工事計画に基づき申請者が行った試験・検査の品質記録(※2)による。 ※2：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1913 ・目視で確認した範囲：添付資料3-3参照			

関西電力株式会社高浜発電所第 1 号機 使用前検査記録  
 (一号検査)  
 (立会検査)

成績書管理番号：2-15-1

検査年月日：令和 2 年 2 月 14 日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

## 検査結果

検査対象設備名	項目	測定値等	検査結果	検査方法
C 中央制御室非常用 循環ファン (1・2号 機共用)	・寸法検査	別添 2 参照	良	目視
	・外観検査	—	良	
	・組立て及び据付け状 態を確認する検査	—	良	
D 中央制御室非常用 循環ファン (1・2号 機共用)	・寸法検査	別添 3 参照	良	
	・外観検査	—	良	
	・組立て及び据付け状 態を確認する検査	—	良	
B 中央制御室非常用 循環フィルタユニッ ト (1・2号機共用)	・寸法検査	別添 4 参照	良	
	・外観検査	—	良	
	・組立て及び据付け状 態を確認する検査	—	良	
備考				

関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録  
 検査用計器一覧表

成績書管理番号：2-15-1

検査年月日：令和2年 2月14日

検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考
寸法検査	直尺	A0570	0~1m	±0.2mm	2019年4月2日 2021年4月1日	
寸法検査	鋼製巻尺	N04026	0~5.5m	±0.8mm	2019年3月28日 2021年3月27日	
以下空白						



【工事計画本文（関原発第121号（平成30年5月24日）軽微変更届出）】

(4) 送風機の名称、種類、容量、主要寸法、個数及び取付箇所並びに原動機の種類、出力、個数及び取付箇所並びに設計上の空気の流入率

・施設

(1/2)

		変更前				変更後			
名称		中央制御室非常用循環ファン (1・2号機共用)							
種	種類	遠心式				遠心式			
	容量	425 以上 (425 (92))				690 以上 (690 (92))			
主要寸法	吸込口径	875 (92)				795 (92)			
	吐出口径	825×592 (92)				488×788 (92)			
	たて	2,200 (92)				1,530 (92)			
	横	913.5 (92)				3,140 (92)			
	高さ	1,477 (92)				1,800 (92)			
個	個数	2				2			
取付箇所	系統名 (ライン名)	A中央制御室 非常用循環 ファン	B中央制御室 非常用循環 ファン	C中央制御室 非常用循環 ファン	D中央制御室 非常用循環 ファン	A中央制御室 非常用循環 ファン	B中央制御室 非常用循環 ファン	C中央制御室 非常用循環 ファン	D中央制御室 非常用循環 ファン
	設置床	中間建屋 E.L.+17.0m	中間建屋 E.L.+17.0m	中間建屋 E.L.+17.0m	中間建屋 E.L.+17.0m	中間建屋 E.L.+17.0m	中間建屋 E.L.+17.0m	中間建屋 E.L.+17.0m	中間建屋 E.L.+17.0m
	溢水防護上の 区画番号	11B-E1				11B-E1			
	溢水防護上の 配慮が必要な 高さ	E.L.+17.25m 以上				E.L.+17.25m 以上			

変更なし

(次ページに続く)

(2/2)

			変 更 前		変 更 後
原 動 機	種 類	—	三相誘導電動機	三相誘導電動機	変更なし
	出 力	kw/個	15	185	
	個 数	—	2	2	
	取 付 箇 所	—	送風機と同じ	送風機と同じ	
設計上の空気の 流 入 率	回/h	—	1.0	1.0	

(注1) 換気設備(排風機)と兼用

(注2) 公称値

10

【工事計画本文（関原発第121号（平成30年5月24日）軽微変更届出）】

（6）フィルターの名称、種類、効率、主要寸法、個数及び取付箇所

・施設

(1/2)

		変更前				変更後	
名称		中央制御室非常用循環フィルタユニット (1・2号機共用)					
種類	—	微粒子 フィルタ	よう素 フィルタ	微粒子 フィルタ	よう素 フィルタ		
効率	単体除去効率	%	99.97 以上 (0.3μm粒子)	95 以上 (相対湿度 95%、 温度30℃に おいて)	99.97 以上 (0.3μm粒子)	95 以上 (相対湿度 95%、 温度30℃に おいて)	変更なし
	総合除去効率	%/値	99 以上 (0.7μm粒子)	95 以上 (相対湿度 95%、 温度30℃に おいて)	99 以上 (0.7μm粒子)	95 以上 (相対湿度 95%、 温度30℃に おいて)	
主要寸法	吸込口径	mm	750×1,000 (G1)		510×1,310 (G1)		
	吐出口径	mm	1,000×1,000		510×1,310 (G1)		
	たて	mm	3,016.4 (G1)		4,449 (G1)		
	横	mm	4,018.4 (G1)		3,694 (G1)		
	高さ	mm	3,036.4 (G1)		2,065 (G1)		
個数	—	1		1			

(次ページに続く)

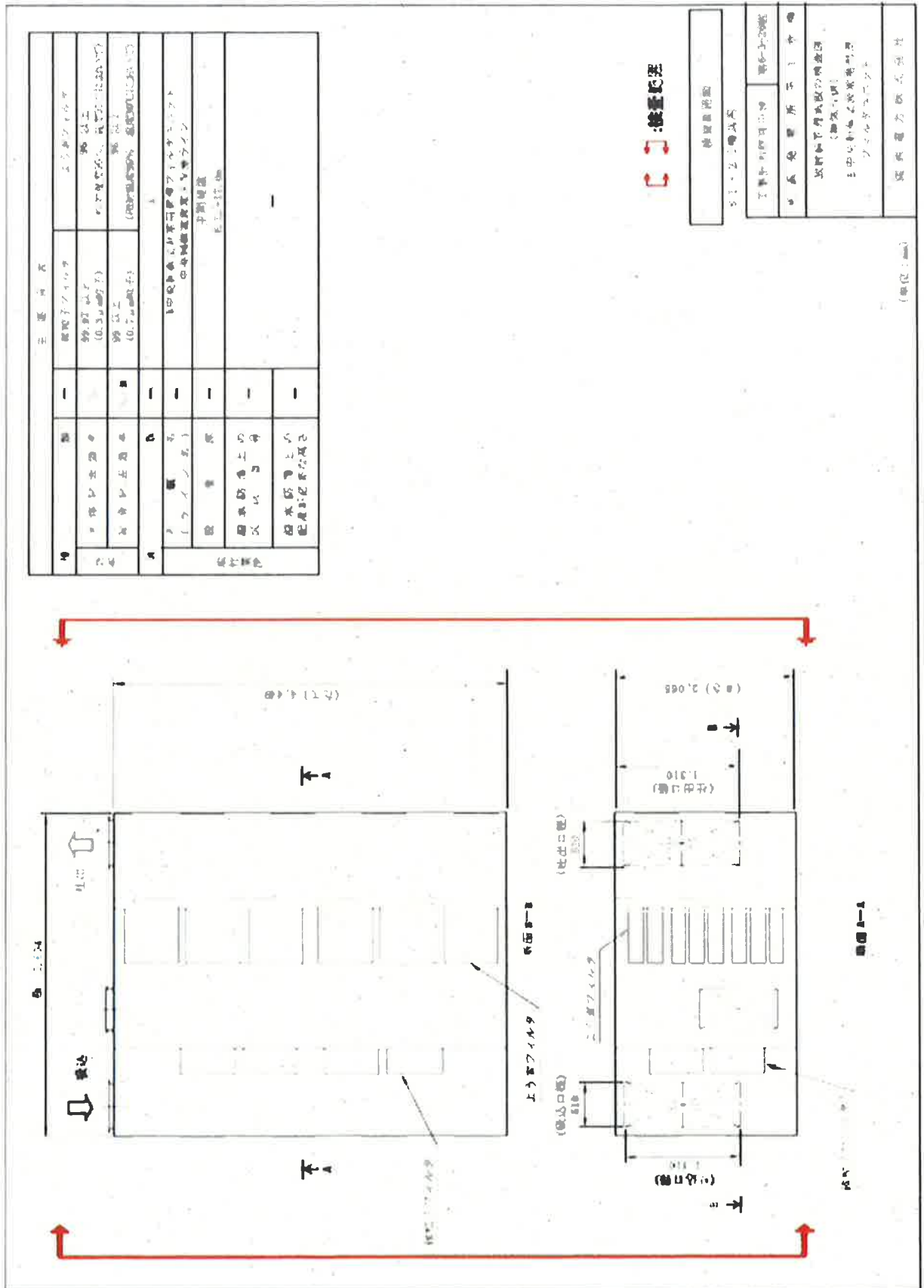
		変 更 前		変 更 後	
取 付 部 所	系 統 名 (ライン名)	—	A中央制御室非常用 循環フィルタユニット 中央制御室非常用 循環ライン	B中央制御室非常用 循環フィルタユニット 中央制御室非常用 循環ライン	変更なし(注2)
	設 置 床	—	中間建屋 E.L.+17.0m	中間建屋 E.L.+17.0m	変更なし
	溢水防護上の 区画番号	—			変更なし
	溢水防護上の 配慮が必要な 高さ	—	—	—	

(注1) 公称値

(注2) 平成28年6月10日付け原規規発第1606104号にて認可された既工事計画書には「A中央制御室非常用循環フィルタユニット中央制御室非常用循環ライン」と記載







寸法検査記録						
判定基準		主要寸法が設計結果のとおりであり、許容寸法内であること。				
名称	計画値 (mm)	寸法検査		検査方法	結果	備考
		許容範囲 (mm)	測定値 (mm)			
C 中央制御室 非常用循環フ ァン(1・2 号機共用)	吸込 口径	795	最大値： 802 最小値： 788	最大値：793 最小値：792	目視 記録確認	良
	吐出 口径	488×788	最大値： 495×795 最小値： 481×781	485×787	目視 記録確認	良
	たて	1,530	最大値： 1,541 最小値： 1,519		目視 記録確認	良
	横	3,140	最大値： 3,156 最小値： 3,124		目視 記録確認	良
	高さ	1,800	最大値： 1,811 最小値： 1,789		目視 記録確認	良
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用計器：吸込口径、吐出口径 直尺：A0570</li> <li>・記録確認は、工事計画に基づき申請者が行った試験・検査の品質記録（※2）による。</li> <li>※2：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1913</li> </ul>					



寸法検査記録							
判定基準		主要寸法が設計結果のとおりであり、許容寸法内であること。					
名称	計画値 (mm)	寸法検査		検査方法	結果	備考	
		許容範囲 (mm)	測定値 (mm)				
D 中央制御室 非常用循環フ ァン(1・2 号機共用)	吸込 口径	795	最大値： 802 最小値： 788	最大値：795 最小値：792	目視 記録確認	良	
	吐出 口径	488×788	最大値： 495×795 最小値： 481×781	484×787	目視 記録確認	良	
	たて	1,530	最大値： 1,541 最小値： 1,519		目視 記録確認	良	
	横	3,140	最大値： 3,156 最小値： 3,124		目視 記録確認	良	
	高さ	1,800	最大値： 1,811 最小値： 1,789		目視 記録確認	良	
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用計器：吸込口径、吐出口径 直尺：A0570</li> <li>・記録確認は、工事計画に基づき申請者が行った試験・検査の品質記録（※2）による。</li> <li>※2：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1913</li> </ul>						

寸法検査記録							
判定基準		主要寸法が設計結果のとおりであり、許容寸法内であること。					
名称	計画値 (mm)	寸法検査		検査方法	結果	備考	
		許容範囲 (mm)	測定値 (mm)				
B 中央制御室 非常用循環フ ィルタユニッ ト(1・2号 機共用)	吸込 口径	510× 1,310	最大値： 515×1,319 最小値： 505×1,301	513×1311	目視 記録確認	良	
	吐出 口径	510× 1,310	最大値： 515×1,319 最小値： 505×1,301	511×1311	目視 記録確認	良	
	たて	4,449	最大値： 4,471 最小値： 4,427	/	目視 記録確認	良	
	横	3,694	最大値： 3,712 最小値： 3,676		目視 記録確認	良	
	高さ	2,065	最大値： 2,079 最小値： 2,051		目視 記録確認	良	
・使用計器：吸込口径、吐出口径 直尺：N 04026 ・記録確認は、工事計画に基づき申請者が行った試験・検査の品質記録(※2)による。 ※2：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1913							

関西電力株式会社  
高浜発電所第1号機  
使用前検査成績書

要領書番号：原規規収第1610071号99

成績書管理番号：2-15-2

令和2年6月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

成績書管理番号：2-15-2

- 1 発電所名 関西電力株式会社高浜発電所第1号機
- 2 検査申請 検査申請一覧表のとおり
- 3 検査期日 自 令和2年6月18日  
至 令和2年6月26日
- 4 検査場所 使用前検査記録のとおり
- 5 検査実施者 検査結果一覧表のとおり
- 6 検査結果 検査結果一覧表のとおり
- 7 添付資料 使用前検査記録

## 検査申請一覧表

検査申請書番号 (申請年月日)	関原発第 299号(平成28年10月 7日) 関原発第 434号(平成30年 3月20日) 関原発第 46号(平成30年 4月20日) 関原発第 202号(平成30年 7月 4日) 関原発第 259号(平成30年 8月20日) 関原発第 415号(平成30年12月 5日) 関原発第 504号(平成31年 2月 1日) 関原発第 512号(平成31年 2月 6日) 関原発第 582号(平成31年 3月18日) 関原発第 3号(平成31年 4月 4日) 関原発第 68号(2019年 5月16日) 関原発第 115号(2019年 6月24日) 関原発第 204号(2019年 8月23日) 関原発第 478号(2020年 1月23日) 関原発第 510号(2020年 1月31日) 関原発第 542号(2020年 2月26日) 関原発第 609号(2020年 3月24日) 関原発第 20号(2020年 4月 7日)
--------------------	---

上記以降の変更を検査申請書の変更申請により確認し表中に追記する。

# 検査結果一覧表



成績書管理番号：2-15-2

検査年月日	検査結果	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
令和2年 6月18.19日	良	原子力検査官 河田 拓也 平沢 淳	ボイラー-タービン 主任技術者	なし

w

# 検査結果一覧表

成績書管理番号 2-15-2

検査年月日	検査結果	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
令和2年 6月26日	良	原子力検査官 増本豊 	ボイラー-7-セシ 主任技術者 	なし

カ

関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録  
共通事項

成績書管理番号：2-15-2

検査年月日：令和2年 6月18、19日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

## 検査前確認事項

## 使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	確認結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	◎良・—	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	◎良・—	
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	◎良・—	



## 関西電力株式会社高浜発電所第 1 号機 使用前検査記録 共通事項

成績書管理番号：2-15-2

検査年月日：令和 2 年 6 月 26 日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

## 検査前確認事項

## 使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	確認結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	◎良・—	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	◎良・—	
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	◎良・—	

関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録  
(一号検査)

成績書管理番号：2-15-2

検査年月日：令和2年 6 月 18.19日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

## 検査前確認事項

確認事項	確認方法	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	◎良・—	
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	◎良・—	
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	◎良・—	
系統構成が完了していること。	立会 ◎記録確認	◎良・—	

# 関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録 (一号検査)

成績書管理番号：2-15-2

検査年月日：令和2年 6月 26日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

## 検査前確認事項

確認事項	確認方法	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	◎良・—	
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	◎良・—	
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	◎良・—	
系統構成が完了していること。	立会 ◎記録確認	◎良・—	

# 関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録 (一号検査)

成績書管理番号：2-15-2

検査年月日：令和2年 6月18日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

## 検査結果

検査対象			
放射線管理施設			
換気設備			
主配管 別添1参照の太線赤枠内の範囲			
検査項目	判定基準	検査結果	検査方法
材料検査 寸法検査	設備及び機器が工事計画に従い製作され、据付けされ、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものであること。	良	目視 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">記録確認</span>
備考			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・記録確認は、工事計画に基づき申請者が行った試験・検査の品質記録（※）による。</li> <li>※ 適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-0108、T1-1-1908</li> <li><del>・目視で確認した範囲：添付資料3-3参照</del></li> </ul>			

# 関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録 (一号検査)

成績書管理番号：2-15-2

検査年月日：令和2年 6月 18日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

## 検査結果

検査対象			
放射線管理施設 換気設備 主配管 別添1参照の太線緑枠内の範囲			
検査項目	判定基準	検査結果	検査方法
耐圧検査 漏えい検査	設備及び機器が工事計画に従い製作され、据付けされ、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものであること。	良	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 30px; height: 30px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 0 auto;">目視</div> 記録確認
備考			
<del>・記録確認は、工事計画に基づき申請者が行った試験・検査の品質記録(※)による。</del> <del>※ 適合性確認検査成績書の識別番号</del> ・目視で確認した範囲：添付資料3-3参照			

# 関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録 (一号検査)

成績書管理番号：2-15-2

検査年月日：令和2年 6月 19日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

## 検査結果

検査対象			
放射線管理施設 換気設備 主配管 別添1参照の太線青枠内の範囲			
検査項目	判定基準	検査結果	検査方法
耐圧検査 漏えい検査	設備及び機器が工事計画に従い製作され、据付けされ、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものであること。	良	目視 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">記録確認</span>
<p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・記録確認は、工事計画に基づき申請者が行った試験・検査の品質記録（※）による。</li> <li>※ 適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1908（その2）</li> <li><del>・目視で確認した範囲：添付資料3-3参照</del></li> </ul>			

# 関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録 (一号検査)

成績書管理番号：2-15-2

検査年月日：令和2年 6月 26日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

## 検査結果

検査対象			
放射線管理施設 換気設備 主配管 別添1参照の太線緑枠内の範囲			
検査項目	判定基準	検査結果	検査方法
外観検査 組立て及び据付け状態を確認する検査	設備及び機器が工事計画に従い製作され、据付けされ、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものであること。	良	<span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">目視</span> 記録確認
備考 <del>・記録確認は、工事計画に基づき申請者が行った試験・検査の品質記録(※)による。</del> <del>※：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1908(その2)</del> ・目視で確認した範囲：添付資料3-3参照			

# 関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録 (一号検査)

成績書管理番号：2-15-2

検査年月日：令和2年 6月 26日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

## 検査結果

検査対象			
放射線管理施設 換気設備 主配管 別添1参照の太線青枠内の範囲			
検査項目	判定基準	検査結果	検査方法
外観検査 組立て及び据付け状態を確認する検査	設備及び機器が工事計画に従い製作され、据付けされ、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものであること。	良	目視 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">記録確認</span>
<p>備考</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・記録確認は、工事計画に基づき申請者が行った試験・検査の品質記録（※）による。</li> <li>※：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1908（その2）</li> <li>・目視で確認した範囲：添付資料3-3参照</li> </ul>			



関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録  
(一号検査)  
(立会検査)

成績書管理番号：2-15-2

検査年月日：令和2年6月18日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

## 検査結果

検査対象設備名	項目	測定値等	検査結果	検査方法
放射線管理施設 換気設備 主配管	耐圧検査 漏えい検査	別添3参照	良	目視
備考 ※別添2の範囲について確認				

関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録  
 (一号検査)  
 (立会検査)

成績書管理番号：2-15-2

検査年月日：令和2年 6 月 26 日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

## 検査結果

検査対象設備名	項目	測定値等	検査結果	検査方法
放射線管理施設 換気設備 主配管	・外観検査	—	良	目視
	・組立て及び据付け状態を 確認する検査	—	良	
備考  ※別添2の範囲について確認				

関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録  
 検査用計器一覧表

成績書管理番号：2-15-2

検査年月日：令和2年6月18日

検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考
耐圧検査 漏えい検査	鋼製直尺				2019.4.2 2022.4.1	

放射線管理施設

加圧水型発電用原子炉施設に係るものについては、次の事項

2 換気設備に係る次の事項

(3) 主配管の名称、最高使用圧力、最高使用温度、外径、厚さ及び材料

・常設

変更前						変更後					
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料
	圧力	温度					圧力	温度			
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)	
換気設備 中央制御室 ~ 中央制御室 (1・2号機共用)	(注1) -0.0196	165	(注2) 512	(注2) 6.0	SUS304	換気設備 変更なし					
			×								
			912	×	(注2) 6.0						
(注2) 512	(注2) 6.0	SUS304									
×					(注2) 572						
1,012	×	(注2) 6.0	SUS304								
(注2) 572	(注2) 6.0				SUS304						
×		(注2) 712									
712											

11

81

変更前					変更後							
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	
	圧力	温度					圧力	温度				
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)		
換気設備 中央制御室 ~ 中央制御室 (1・2号機共用)	(注1)	-0.0196	165	(注2)	612	換気設備	変更なし	-				
				×	6.0							SUS304
				1,112								
				(注2)	712							(注2)
×	712	(注2)	6.0	SUS304								
×	912	(注2)	6.0	SUS304								
×	812	(注2)	6.0	SUS304								
1,012												

61

変更前					変更後							
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	
	圧力	温度					圧力	温度				
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)		
換気設備 中央制御室 ~ 中央制御室  (1・2号機共用)	(注1)					換気設備 変更なし	0.004	65	(注2)	456	(注2)	SUS304
	×	3.0	1,506									
	(注2,3)	(注2,3)	456	3.0	SUS304							
	×	1,506	806									
×	3.0	1,606	(注2)	606	(注2)	SUS304						
×	3.0	806										

20

変更前						変更後					
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料
	圧力	温度					圧力	温度			
換気設備 中央制御室 ~ 中央制御室  (1・2号機共用)	(注1)					換気設備 変更なし	-0.004	65	(注2,3)	(注2,3)	SUS304
	-0.0034	62	606 × 1,306	(注2) 3.0	606 × 806 /				3:0 3.0	変更なし	

別添1-4

12

変更前						変更後						
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	
	圧力	温度					圧力	温度				
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)		
換気設備 中央制御室 ~ 中央制御室 (1・2号機共用)	(注1)		(注2,3)	(注2,3)		換気設備 変更なし						
			606									
			×									
			1,306	3.0	SUS304							
			/	/								
			1,006	3.0								
			×									
		-0.0034	62	1,306								
				(注2,3)	(注2,3)							
				606								
				×								
				1,306	3.0		SUS304					
			/	/								
			1,306	3.0								
			×									
			1,606									

別添1-5



変更前					変更後							
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	
	圧力	温度					圧力	温度				
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)		
換気設備 中央制御室 ~ 中央制御室  (1・2号機共用)	(注1)					換気設備 変更なし	-0.004	65		(注2,3)	(注2,3)	SUS304
										606	×	
										806	3.0	
										×		
										1,606		
										(注2,3)	(注2,3)	SUS304
										606		
										×		
										1,306	3.0	
										956	3.0	
										×		
										1,006		

25

変更前					変更後								
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料		
	圧力	温度					圧力	温度					
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			
(注1) 換気設備 中央制御室 ~ 中央制御室 (1・2号機共用)						換気設備 変更なし	0.004	65	(注2)				
									606	(注2)			
									×	3.0	SUS304		
									(注2)				
									606	(注2)			
									×	3.0	SUS304		
									1,606				
									(注2,3)	(注2,3)			
									606				
									×				
									1,606	3.0			
									/	/	SUS304		
									806	3.0			
									×				
									1,606				

別添1-7

22

変更前					変更後							
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	
	圧力	温度					圧力	温度				
	(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)			(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)		
換気設備 中央制御室 ～ 中央制御室  (1・2号機共用)	(注1)					換気設備 変更なし	-0.004	65	(注2)	706	(注2)	SUS304
	×	3.0	1,506									
									(注2,3)	706	(注2,3)	SUS304
									×	3.0		
									1,506	3.0		
									/	/		
									806	3.0		
									×			
									1,606			

別添.1-8

25

変更前						変更後								
名	称	最高使用	最高使用	外 径	厚 さ	材 料	名	称	最高使用	最高使用	外 径	厚 さ	材 料	
		圧 力	温 度						圧 力	温 度				
		(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			
換気設備	(注1)	-0.0034	62	(注2) 806	(注2) × 3.0	SUS304	換気設備	変更なし	-0.004	65	変更なし			
	中央制御室 ~ 中央制御室	-									(注2) 806	(注2) × 3.0		SUS304
	(1・2号機共用)	-0.0034	62	(注2) 806	(注2) × 3.0	SUS304					1,406	変更なし		

別添1-9

92

変更前						変更後							
名 称	最高使用	最高使用	外 径	厚 さ	材 料	名 称	最高使用	最高使用	外 径	厚 さ	材 料		
	圧 力	温 度					圧 力	温 度				(MPa)	(°C)
換気設備 中央制御室 ~ 中央制御室  (1・2号機共用)	(注1)	62	(注2)	3.0	SUS304	換気設備 変更なし	-	-	-	-	-		
	-0.0034		1,006 × 1,306									(注2)	1,306 × 1,606
							-0.004	65	(注2)	956 × 1,006	(注2)	3.0	SUS304

変更前					変更後						
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料
	圧力	温度					圧力	温度			
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)		(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)		
換気設備 中央制御室 ~ 中央制御室  (1・2号機共用)	(注1) -0.0029	62	(注2,3) 2,053.2 / 2,135.2 × 2,135.2	(注2,3) 1.6 / 1.6	熔融亜鉛 めっき 鋼板	換気設備  変更なし	-0.004	65	変更なし		
	-								(注2) 456 × 1,506	(注2) 3.0	SUS304
	-0.0021	62	(注2,3) 702.4 × 3,002.4 / 1,402.4 × 3,002.4	(注2,3) 1.2 / 1.2	熔融亜鉛 めっき 鋼板		-0.0025	65	変更なし		

82

変更前						変更後								
名	称	最高使用	最高使用	外 径	厚 さ	材 料	名	称	最高使用	最高使用	外 径	厚 さ	材 料	
		圧 力	温 度						圧 力	温 度				
		(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			
換気設備	(注1)	-0.0021	62	(注2,3)	(注2,3)	溶融亜鉛 めっき 鋼板	換気設備	変更なし	-0.0025	65	変更なし			
				1,222.2										
				×										
				3,659.2	1.6									
				1,353.2	1.6									
				×										
	3,003.2													
	(注2)			(注2)		溶融亜鉛 めっき 鋼板								
	1,252.4			1.2										
	×													
	(1・2号機共用)			1,402.4										

62

変更前					変更後							
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	
	圧力	温度					圧力	温度				
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)		
換気設備 中央制御室 ~ 中央制御室  (1・2号機共用)	(注1)		(注2,3)	(注2,3)		換気設備 変更なし	-0.0025	65			変更なし	
			1,252.4									
			×									
			1,402.4	1.2	熔融亜鉛めっき							
		-0.0021	62	1,526.4	1.2							鋼板
				1,526.4								
			(注2)	(注2)								
			1,253.2	1.6	熔融亜鉛めっき							
			×									
			2,503.2		鋼板							

別添1-13



30

変更前					変更後						
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料
	圧力	温度					圧力	温度			
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)	
換気設備 中央制御室 ~ 中央制御室  (1・2号機共用)	-0.0021	62	(注1)	(注2,3)	(注2,3)	換気設備	-0.0025	65	変更なし	変更なし	変更なし
			1,253.2								
			×								
			5,853.2	1.6	熔融亜鉛						
			/	/	めっき						
			2,135.2	1.6	鋼板						
			×								
5,853.2											
(注2)		(注2)	熔融亜鉛								
2,135.2		1.6	めっき								
×											
5,853.2			鋼板								
(注2)		(注2)	熔融亜鉛								
2,503.2		1.6	めっき								
×											
2,803.2			鋼板								

別添1-14

31

変更前					変更後							
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	
	圧力	温度					圧力	温度				
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)		
換気設備 中央制御室 ~ 中央制御室  (1・2号機共用)	(注1)		(注2)	765.2	(注2) 熔融亜鉛 めっき 鋼板	換気設備 変更なし	-0.0025	65	変更なし			
				×	1.6							
				1,069.2								
			(注2,3)	(注2,3)	765.2							
			×									
	-0.0017	62		1,069.2	1.6 熔融亜鉛 めっき 鋼板							
				1,069.2								
				×								
				1,343.2								
			(注2)	1,002.4	(注2) 熔融亜鉛 めっき 鋼板							
				×	1.2							
				1,002.4								

別添1-15



33

変更前						変更後								
名	称	最高使用	最高使用	外 径	厚 さ	材 料	名	称	最高使用	最高使用	外 径	厚 さ	材 料	
		圧 力	温 度						圧 力	温 度				
		(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			
換気設備	(注1) 中央制御室 ~ 中央制御室 (1・2号機共用)	-0.0009	62	(注2,3)	(注2,3)	溶融亜鉛 めっき 鋼板	換気設備	変更なし	-0.0015	65	変更なし	-	-	-
				2,053.2	1.6									
				2,135.2	1.6									
				2,135.2	1.6									
換気設備	-	-	-	(注2)	(注2)	SUS304	変更なし	-	-	-	-	-	-	
				806	3.0									
				1,606	3.0									
				(注2)	(注2)									SUS304
1,756	3.0													
換気設備	-	-	-	(注2)	(注2)	SUS304	-	-	-	-	-	-	-	
				2,138	3.0									
換気設備	-	-	-	(注2)	(注2)	SUS304	-	-	-	-	-	-	-	
				2,138	3.0									
換気設備	-	-	-	(注2)	(注2)	SUS304	-	-	-	-	-	-	-	
				2,138	3.0									
換気設備	-	-	-	(注2)	(注2)	SUS304	-	-	-	-	-	-	-	
				2,138	3.0									

別添1-17

38

変更前						変更後						
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	
	圧力	温度					圧力	温度				
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)		
換気設備 中央制御室 ~ 中央制御室  (1・2号機共用)	(注1)	0.0014	62	(注2)	SUS304	換気設備 変更なし	0.0015	65	変更なし			
				408								(注2)
				×								4.0
				2,008								
(注2,3)	(注2,3)											
				408								
				×								
				2,008	4.0							
				/	/							
				1,074	4.0							
				×								
				1,818								
				(注2)								
				768	(注2)							
				×	3.0	SUS304						
				1,072								

35

変更前					変更後						
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料
	圧力	温度					圧力	温度			
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)	
換気設備 中央制御室 ～ 中央制御室 (1・2号機共用)	(注1) 0.0014	62	(注2) 1,008	(注2) 4.0	SUS304	換気設備 変更なし	—				
			×								
			2,208	(注2,3)	(注2,3)						
			1,008	×	4.0						
			1,208	4.0							
			2,208	×							
			(注2) 1,008	(注2) 4.0	SUS304						
			×								
			3,008								

別添1-19



37

変更前						変更後					
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料
	圧力	温度					圧力	温度			
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)	
換気設備 中央制御室 ~ 中央制御室 (1・2号機共用)	(注1)					換気設備 変更なし	0.0015	65	(注2,3)	(注2,3)	SUS304
									406		
			-						×		
									2,006	3.0	
									/	/	
									1,072	3.0	
									×		
									1,816		
			(注2,3)	(注2,3)							変更なし
			523.2								
			×								
	0.0017	62	823.2	1.6	熔融亜鉛						
			/	/	めっき						
			603.2	1.6	鋼板						
			×								
			903.2								

別添1-21



38

変更前					変更後						
名称	最高使用 圧力 (MPa)	最高使用 温度 (℃)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	名称	最高使用 圧力 (MPa)	最高使用 温度 (℃)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料
(注1)  換気設備  中央制御室 ~ 中央制御室  (1・2号機共用)	0.0017	62	(注2)	532	(注2)	溶融亜鉛 めっき 鋼板	0.0015	65			変更なし
			×	1.0							
			822								
(注2)	533.2	(注2)	823.2	1.6	(注2)	溶融亜鉛 めっき 鋼板	0.0015	65			変更なし
×	1.6										
823.2											
(注2,3)	552	(注2,3)	752	1.0	(注2,3)	溶融亜鉛 めっき 鋼板	0.0015	65			変更なし
×	1.0										
592	1.0										
×	822										

別添1-22

39

変更前					変更後								
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料		
	圧力	温度					圧力	温度					
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			
(注1)  換気設備  中央制御室 ~ 中央制御室  (1・2号機共用)	0.0017	62	(注2)	556	SUS304	換気設備	0.0015	65	変更なし	変更なし			
				×								3.0	
				756									
			(注2,3)	(注2,3)								556	
				×								756	3.0
	756		3.0										
	×	756											
			756	3.0									

別添1-23

KD

変更前						変更後					
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料
	圧力	温度					圧力	温度			
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)	
換気設備 中央制御室 ~ 中央制御室  (1・2号機共用)	(注1)		(注2,3)	(注2,3)		換気設備 変更なし	0.0015	65			変更なし
			563.2								
			×								
			823.2	1.6	熔融亜鉛						
			/	/	めっき						
			603.2	1.6	鋼板						
			×								
		0.0017	62	903.2							
				(注2,3)	(注2,3)						
				573.2							
			×								
			823.2	1.6	熔融亜鉛						
			/	/	めっき						
			593.2	1.6	鋼板						
			×								
			823.2								

17

変更前					変更後							
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	
	圧力	温度					圧力	温度				
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)		(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			
換気設備 中央制御室 ~ 中央制御室  (1・2号機共用)	(注1)    0.0017	62	(注2) 594.4	(注2) 1.2	溶融亜鉛 めっき 鋼板	換気設備  変更なし	0.0025	65	変更なし	変更なし	変更なし	
			×									
			827.4	(注2) 602.4	(注2) 1.2							溶融亜鉛 めっき 鋼板
			×									
(注2,3) 602.4	(注2,3)	溶融亜鉛 めっき 鋼板										
×	(注2,3)											
902.4	1.2		溶融亜鉛 めっき 鋼板									
／	／											
752.4	1.2	溶融亜鉛 めっき 鋼板										
×	／											
827.4												

27

変更前					変更後						
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料
	圧力	温度					圧力	温度			
	(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)			(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)	
換気設備 中央制御室 ～ 中央制御室  (1・2号機共用)	(注1)  0.0017	62	(注2) 704.6	(注2) 2.3	(注2) 熔融亜鉛 めっき 鋼板	換気設備  変更なし	0.0015	65	変更なし	変更なし	変更なし
			(注2) 1,004.6								
			(注2) 706	(注2) 3.0	(注2) SUS304						
			(注2) 752.4	1.2	(注2) 熔融亜鉛 めっき 鋼板						
			(注2) 827.4				0.0025				

23

変更前						変更後								
名	称	最高使用	最高使用	外 径	厚 さ	材 料	名	称	最高使用	最高使用	外 径	厚 さ	材 料	
		圧 力	温 度						圧 力	温 度				
		(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)				(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)		
換気設備	(注1)	0.0017	62	(注2)	756	×	換気設備	変更なし	0.0015	65	1,006	×	SUS304	
	(注2)			3.0										SUS304
	(注2)			756	×	3.0								SUS304
	中央制御室 ~ 中央制御室  (1・2号機共用)			1,006										
				-							(注2)		(注2)	SUS304
											1,006	×	3.0	SUS304
											2,206			

変更なし

変更なし

別添1-27

入

変更前					変更後						
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料
	圧力	温度					圧力	温度			
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)	
換気設備 中央制御室 ～ 中央制御室  (1・2号機共用)						換気設備 変更なし	0.0015	65	(注2,3)	(注2,3)	SUS304
									1,006		
									×		
									2,206	3.0	
									/	/	
									2,006	3.0	
									×		
									2,506		
									(注2)	(注2)	SUS304
									1,006		
									×	3.0	
									2,806		
									(注2)	(注2)	SUS304
									1,072		
									×	3.0	
									1,816		

55

変更前					変更後						
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料
	圧力	温度					圧力	温度			
	(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)			(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)	
(注1)  換気設備  中央制御室 ~ 中央制御室  (1・2号機共用)						換気設備  変更なし	0.0015	65	(注2)		
									1,828.2	(注2)	溶融亜鉛
									×	1.6	めっき
									2,128.2		鋼板
									(注2,3)	(注2,3)	
									1,828.2		
					×						
					2,128.2	1.6	溶融亜鉛				
					/	/	めっき				
					1,831.2	1.6	鋼板				
					×						
					2,103.2						
					(注2)						
					1,831.2	(注2)	溶融亜鉛				
					×	1.6	めっき				
					2,103.2		鋼板				

別添.1-29



9x

変更前					変更後										
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料				
	圧力	温度					圧力	温度							
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)					
(注1)  換気設備  中央制御室 ~ 中央制御室  (1・2号機共用)						換気設備  変更なし	0.0015	65	(注2)	1,831.2	(注2)	溶融亜鉛めっき鋼板			
									×	1.6					
												(注2,3)	(注2,3)		
												1,831.2			
												×			
												2,503.2	1.6		溶融亜鉛めっき鋼板
								／	／						
									2,003.2	1.6		鋼板			
									×						
									2,503.2						
									(注2)						
									2,003.2	(注2)	溶融亜鉛めっき鋼板				
									×	1.6					
									2,503.2			鋼板			

別添1-30

47

変更前						変更後					
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料
	圧力	温度					圧力	温度			
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)	
換気設備 中央制御室 ~ 中央制御室  (1・2号機共用)	(注1)		(注2,3)	(注2,3)		換気設備  変更なし					
		0.0021	62	1,208 × 2,108 /	4.0  4.0		SUS304				
							0.0025	65	406 × 606	(注2) 3.0	SUS304

87

変更前					変更後						
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料
	圧力	温度					圧力	温度			
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)	
(注1) 換気設備 中央制御室 ~ 中央制御室 (1・2号機共用)						換気設備 変更なし	0.0025	65	(注2,3) 406 × 606 / 506 × 606	(注2,3) 3.0 / 3.0	SUS304

6x

変更前					変更後						
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料
	圧力	温度					圧力	温度			
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)	
(注1)  換気設備 中央制御室 ~ 中央制御室 (1・2号機共用)						換気設備 変更なし	0.0025	65	(注2,3) 406 × 856 / 506 × 606	(注2,3) 3.0 / 3.0	SUS304
									(注2,3) 406 × 856 / 856 × 856	(注2,3) 3.0 / 3.0	

別添1-33

50

変更前					変更後						
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料
	圧力	温度					圧力	温度			
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)	
換気設備 中央制御室 ~ 中央制御室 (1・2号機共用)	(注1)					換気設備 変更なし	0.0025	65	(注2)		
									406 × 1,006	(注2) 3.0	SUS304
									(注2,3)	(注2,3)	
									406 × 1,006 /	3.0	SUS304
									606 × 806	3.0	
											変更なし
	0.0048	62	(注2) 504.6 ×	(注2) 2.3	熔融亜鉛 めっき 鋼板						

別添1-3

51

変更前					変更後						
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料
	圧力	温度					圧力	温度			
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)	
換気設備 中央制御室 ~ 中央制御室  (1・2号機共用)	(注1)					換気設備 変更なし	0.0025	65	(注2)		
	0.0048	62	506	(注2)	SUS304				506	(注2)	3.0
									(注2,3)	(注2,3)	
									506		
									×		
									606	3.0	
									/	/	SUS304
									506	3.0	
									×		
									1,306		
									変更なし		

別添1-35

52

変更前					変更後								
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料		
	圧力	温度					圧力	温度				(mm)	(mm)
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			
換気設備 中央制御室 ~ 中央制御室  (1・2号機共用)	(注1)					換気設備 変更なし	0.0025	65	(注2,3)	(注2,3)	SUS304		
	506	×	756	3.0	606				3.0	906			
										(注2)	(注2)	SUS304	
										506	×	3.0	SUS304
										1,206			

53

変更前					変更後						
名 称	最高使用	最高使用	外 径	厚 さ	材 料	名 称	最高使用	最高使用	外 径	厚 さ	材 料
	圧 力	温 度					圧 力	温 度			
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)	
(注1)									(注2, 3)	(注2, 3)	
換気設備 中央制御室 ～ 中央制御室  (1・2号機共用)						換気設備 変更なし	0.0025	65	506		SUS304
									(注2, 3)	(注2, 3)	
									506		SUS304
									1,206	3.0	
									856	3.0	
									856		

別添1-37



54

変更前					変更後								
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料		
	圧力	温度					圧力	温度					
	(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)			(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)			
(注1)  換気設備  中央制御室 ~ 中央制御室  (1・2号機共用)						換気設備  変更なし	0.0025	65	(注2)				
									606	(注2)			
									×	3.0	SUS304		
									(注2)				
									606	(注2)			
									×	3.0	SUS304		
									806				
									(注2)				
									606	(注2)			
									×	3.0	SUS304		
									906				

別添1-38

55

変更前						変更後						
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	
	圧力	温度					圧力	温度				
	(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)			(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)		
換気設備 中央制御室 ～ 中央制御室  (1・2号機共用)	(注1)					換気設備 変更なし	0.0025	65	(注2)			
	606	(注2)	3.0	SUS304								
									(注2)			
									856	(注2)	3.0	SUS304
									856			

別添1-39

56

変更前					変更後						
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料
	圧力	温度					圧力	温度			
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)	
(注1)  換気設備  中央制御室 ~ 中央制御室  (1・2号機共用)						換気設備  変更なし	0.004	65			
									1,303.2		
									×		
									1,818.2	1.6	熔融亜鉛
									/	/	めっき
									1,348.2	1.6	鋼板
									×		
									2,103.2		
									(注2,3)	(注2,3)	
									1,303.2		
									×		
									1,818.2	1.6	熔融亜鉛
									/	/	めっき
									1,403.2	1.6	鋼板
									×		
									2,103.2		

別添1-4c

57

変更前					変更後						
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料
	圧力	温度					圧力	温度			
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)	
換気設備 中央制御室 ~ 中央制御室  (1・2号機共用)	(注1)					換気設備  変更なし	0.004	65	(注2,3)	(注2,3)	
									1,348.2		
									×		
									2,103.2	1.6	熔融亜鉛
									/	/	めっき
									1,803.2	1.6	鋼板
									×		
									2,103.2		
									(注2,3)	(注2,3)	
									1,403.2		
									×		
									2,103.2	1.6	熔融亜鉛
									/	/	めっき
									1,828.2	1.6	鋼板
									×		
									2,128.2		

別添1-41

58

変更前					変更後							
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	
	圧力	温度					圧力	温度				(mm)
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)		
換気設備 中央制御室 ~ 中央制御室  (1・2号機共用)	(注1)					換気設備 変更なし	0.004	65	(注2)	1,803.2	(注2)	熔融亜鉛めっき鋼板
											×	1.6
									(注2,3)	1,803.2	(注2,3)	
										×		
										2,103.2	1.6	熔融亜鉛めっき鋼板
										/	/	
										1,828.2	1.6	鋼板
										×		
										2,128.2		

別添1-42

59

変更前					変更後						
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料
	圧力	温度					圧力	温度			
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)	
(注1) 換気設備 中央制御室 ~ 中央制御室 (1・2号機共用)	0.0074	62	(注2)	408	(注2)	換気設備	変更なし	-			
			×	4.0	SUS304						
			808								
			(注2)	408	(注2)						
			×	4.0	SUS304						
			1,208								
			(注2,3)	408	(注2,3)						
			×	4.0	SUS304						
			1,208	4.0							
			/	/							
			508	4.0							
			×								
			758								

別添1-4

60

変更前					変更後							
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	
	圧力	温度					圧力	温度				
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)		
換気設備 中央制御室 ~ 中央制御室 (1・2号機共用)	(注1)	0.0074	62	(注2)	4.0	換気設備 変更なし	-	-	-	-	-	
				508								(注2)
				×								
				808								
				(注2)	4.0	換気設備 変更なし	-	-	-	-		
508	(注2)	SUS304										
×												
908												
				(注2,3)	4.0	換気設備 変更なし	-	-	-	-		
508	(注2,3)	SUS304										
×												
908												
				/	4.0	換気設備 変更なし	-	-	-	-		
508												
×												
1,108												

別添1-44

61

変更前					変更後						
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料
	圧力	温度					圧力	温度			
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)	
換気設備 中央制御室 ~ 中央制御室 (1・2号機共用)	(注1) 0.0074	62	(注2) 508	(注2) 4.0	SUS304	換気設備 変更なし					
			×								
			1,008								
			(注2) 508	(注2) 4.0	SUS304						
			×								
			1,108								
			(注2) 508	(注2) 4.0	SUS304						
			×								
			1,308								

別添1-45



62

変更前						変更後					
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料
	圧力	温度					圧力	温度			
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)	
(注1)  換気設備  中央制御室 ~ 中央制御室  (1・2号機共用)	0.0074	62	(注2,3)	(注2,3)	SUS304	換気設備	変更なし	-			
			508								
			×								
			1,308	4.0							
			/	/							
			708	4.0							
×											
1,308											
			(注2)	(注2)	SUS304	換気設備	変更なし	-			
568											
×	4.0										
708											
			(注2)	(注2)	SUS304	換気設備	変更なし	-			
568											
×	4.0										
808											

別添1-46

63

変更前					変更後						
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料
	圧力	温度					圧力	温度			
(注1) 換気設備 中央制御室 ~ 中央制御室 (1・2号機共用)	0.0074	62	(注2)	608	(注2)	換気設備	-	-	-	-	-
			×	4.0	SUS304						
			1,108								
			(注2)	708	(注2)						
			(注2)	708	(注2)						
			(注2)	×	4.0	SUS304					
			(注2)	908							
			(注2)	708	(注2)						
			(注2)	×	4.0	SUS304					
			(注2)	1,008							

別添1-47

69

変更前					変更後						
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料
	圧力	温度					圧力	温度			
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)	
(注1) 換気設備 中央制御室 ~ 中央制御室 (1・2号機共用)	0.0074	62	(注2, 3)	(注2, 3)	SUS304	換気設備	変更なし	-			
			708								
			×								
			1,008	4.0							
			／	／							
			808	4.0							
×											
1,008											
(注2)			(注2)		SUS304	換気設備	変更なし	-			
708											
×	4.0										
1,308											
(注2)			(注2)		SUS304	換気設備	変更なし	-			
808											
×	4.0										
808											

別添1-48



66

変更前					変更後						
名称	最高使用 圧力 (MPa)	最高使用 温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	名称	最高使用 圧力 (MPa)	最高使用 温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料
(注1)  換気設備  中央制御室 ~ 中央制御室  (1・2号機共用)						換気設備  変更なし	0.0075	65	(注2,3)	(注2,3)	SUS304
									306	×	
									506	3.0	
									×		
									806		
									(注2,3)	(注2,3)	SUS304
									306	×	
									1,006	3.0	
									506	3.0	
									×		
									1,106		

別添1-50

67

変更前					変更後							
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	
	圧力	温度					圧力	温度				
	(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)			(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)		
(注1) 換気設備 中央制御室 ~ 中央制御室 (1・2号機共用)						換気設備 変更なし	0.0075	65	(注2)	406	(注2)	SUS304
									×	3.0	1,006	
										(注2)	406	(注2)
									(注2,3)	406	(注2,3)	SUS304
									×	3.0		
									/	/		
									906	3.0		
									×			
									1,156			

別添.1-51

68

変更前					変更後									
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料			
	圧力	温度					圧力	温度						
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)				
(注1) 換気設備 中央制御室 ~ 中央制御室 (1・2号機共用)						換気設備 変更なし	0.0075	65	(注2)	456	(注2)	SUS304		
									×	3.0			806	
									(注2,3)	(注2,3)	456			SUS304
									×	3.0	806	／	／	
									606	3.0				
									×					
									706					
									(注2)	506	(注2)	SUS304		
									×	3.0				
									806					

別添.1-52

69

変更前					変更後								
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料		
	圧力	温度					圧力	温度					
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			
換気設備 中央制御室 ~ 中央制御室  (1・2号機共用)	(注1)					換気設備  変更なし	0.0075	65	(注2,3)	(注2,3)	SUS304		
					506								
					×								
									806	3.0			
									/	/			
									506	3.0			
									×				
									1,106				
									(注2)	(注2)			
									506				
									×	3.0	SUS304		
									1,106				
									(注2)	(注2)			
									506				
									×	3.0	SUS304		
									1,306				

別添1-53



70

変更前					変更後							
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	
	圧力	温度					圧力	温度				
	(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)			(MPa)	(℃)	(mm)	(mm)		
換気設備 中央制御室 ~ 中央制御室  (1・2号機共用)	(注1)					換気設備 変更なし	0.0075	65		(注2,3)	(注2,3)	SUS304
										506 × 1,306 / 606 × 806	3.0  3.0	
									(注2)	(注2)	SUS304	
									606 × 706	3.0		

80添.1-54

7/

変更前					変更後							
名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	名称	最高使用	最高使用	外径	厚さ	材料	
	圧力	温度					圧力	温度				
	(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)			(MPa)	(°C)	(mm)	(mm)		
換気設備 中央制御室 ~ 中央制御室 (1・2号機共用)	(注1)					換気設備 変更なし	<div style="border: 2px solid blue; width: 100px; height: 40px;"></div>		(注2)			
									606	(注2)	3.0	SUS304
									806			
							0.0075	65	806	(注2)	3.0	SUS304
							1,006					
							906	(注2)	3.0	SUS304		
							1,156					

(注1) 実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則改正に係る適正化

(注2) 公称値

(注3) 入口と出口の口径が異なる管である。

別添1-55



工事計画認可申請	第6-1-19図
高浜発電所第1号機	
放射線管理施設に係る機器の 配置を明示した図面 (換気設備) (01/13)	
関西電力株式会社	

検査対象	最高使用圧力 MPa	耐圧検査圧力 MPa <sup>※2</sup>	保持時間 分	漏えい検査圧力 MPa	水圧、気圧 区分
放射線管理施設のうち換気設備の中央制御室～中央制御室 (1・2号機共用) <sup>※1</sup>	0.0075	0.0096	11	0.0096	気圧
<p>備考</p> <p>※1：別添1参照の太線緑枠内の範囲（検査範囲の詳細については、別添2参照）</p> <p>※2：最高使用圧力×1.25（0.0075MPa×1.25=0.009375MPa）以上</p>					

73/E

関西電力株式会社  
高浜発電所第1号機  
使用前検査成績書

要領書番号：原規規収第1610071号99

成績書管理番号：2-16

令和2年9月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

成績書管理番号：2-16

- 1 発電所名 関西電力株式会社高浜発電所第1号機
- 2 検査申請 検査申請一覧表のとおり
- 3 検査期日 自 令和2年6月12日  
至 令和2年9月9日
- 4 検査場所 使用前検査記録のとおり
- 5 検査実施者 検査結果一覧表のとおり
- 6 検査結果 検査結果一覧表のとおり
- 7 添付資料 使用前検査記録



## 検査申請一覧表

検査申請書番号 (申請年月日)	関原発第299号(平成28年10月 7日) 関原発第434号(平成30年 3月20日) 関原発第 46号(平成30年 4月20日) 関原発第202号(平成30年 7月 4日) 関原発第259号(平成30年 8月20日) 関原発第415号(平成30年12月 5日) 関原発第504号(平成31年 2月 1日) 関原発第512号(平成31年 2月 6日) 関原発第582号(平成31年 3月18日) 関原発第 3号(平成31年 4月 4日) 関原発第 68号(2019年 5月16日) 関原発第115号(2019年 6月24日) 関原発第204号(2019年 8月23日) 関原発第478号(2020年 1月23日) 関原発第510号(2020年 1月31日) 関原発第542号(2020年 2月26日) 関原発第609号(2020年 3月24日) 関原発第 20号(2020年 4月 7日) 関原発第236号(2020年 8月21日)
--------------------	--

上記以降の変更を検査申請書の変更申請により確認し表中に追記する。

# 検査結果一覧表

成績書管理番号：2-16

検査年月日	検査結果	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
令和2年 6月12日	良	原子力検査官 河田 拓也 	発電用原子炉主任技術者 	なし

3



関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録  
共通事項

成績書管理番号：2-16

検査年月日：令和2年6月12日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

## 検査前確認事項

## 使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	確認結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	◎良・一	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	◎良・一	
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	◎良・一	

# 関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録 (一号検査)

成績書管理番号：2-16

検査年月日：令和2年 6月12日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

## 検査前確認事項

確認事項	確認方法	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	◎良・—	
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	◎良・—	
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	◎良・—	
系統構成が完了していること。	立会/ 記録確認	良・◎	

# 関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録 (一号検査)

成績書管理番号：2-16

検査年月日：令和2年 6月 12日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

## 検査結果

検査対象			
放射線管理施設 生体遮蔽装置 中央制御室遮蔽（1・2号機共用） 別添1参照の太線枠内の範囲			
検査項目	判定基準	検査結果	検査方法
材料検査	設備及び機器が工事計画に従い製作され、据付けされ、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものであること。	良	目視 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">記録確認</span>
備考 <ul style="list-style-type: none"> <li>・記録確認は、工事計画に基づき申請者が行った試験・検査の品質記録（※）による。</li> <li>※ 適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1310</li> <li><del>・目視で確認した範囲：添付資料3-3参照</del></li> </ul>			

## 設 備 概 要

### 放射線管理施設



加圧水型発電用原子炉施設に係るものにあつては、次の事項

#### 3 生体遮蔽装置の名称、種類、主要寸法、冷却方法及び材料

名称	変 更 前				変 更 後			
	種 類	主 要 寸 法 (最小厚さ)(m)	冷 却 方 法	材 料	種 類	主 要 寸 法 (最小厚さ)(m)	冷 却 方 法	材 料
中央制御室遮蔽(1、2号機共用)	北壁		自然冷却	鉄筋コンクリート (密度2.3g/cm <sup>3</sup> 以上)	変更なし			鉄筋コンクリート (密度2.1g/cm <sup>3</sup> 以上)
	東壁		自然冷却	鉄筋コンクリート (密度2.3g/cm <sup>3</sup> 以上)				鉄筋コンクリート (密度2.1g/cm <sup>3</sup> 以上)
	南壁		自然冷却	鉄筋コンクリート (密度2.3g/cm <sup>3</sup> 以上)				鉄筋コンクリート (密度2.1g/cm <sup>3</sup> 以上)
	西壁		自然冷却	鉄筋コンクリート (密度2.3g/cm <sup>3</sup> 以上)				鉄筋コンクリート (密度2.1g/cm <sup>3</sup> 以上)
	天井		自然冷却	鉄筋コンクリート (密度2.3g/cm <sup>3</sup> 以上)				鉄筋コンクリート (密度2.1g/cm <sup>3</sup> 以上)
	床		自然冷却	鉄筋コンクリート (密度2.3g/cm <sup>3</sup> 以上)				鉄筋コンクリート (密度2.1g/cm <sup>3</sup> 以上)

# 検査結果一覧表

成績書管理番号：2-16

検査年月日	検査結果	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
令和2年 9月9日	良	平井 隆 	茨城県原子力主任技術者 	なし

8

## 関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録 共通事項

成績書管理番号：2-16

検査年月日：令和2年 9月 9日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

## 検査前確認事項

## 使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	確認結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	Ⓔ・—	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	Ⓔ・—	
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	Ⓔ・—	

# 関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録 (一号検査)

成績書管理番号：2-16

検査年月日：令和2年 9月 9日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

## 検査前確認事項

確認事項	確認方法	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	良・—	
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	良・—	
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	良・⊖	
系統構成が完了していること。	立会/ 記録確認	良・—	

# 関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録 (一号検査)

成績書管理番号：2-16

検査年月日：令和2年 9月 9日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

## 検査結果

検査対象			
放射線管理施設 生体遮蔽装置 中央制御室遮蔽（1・2号機共用） 別添1参照の太線枠内の範囲			
検査項目	判定基準	検査結果	検査方法
外観検査 据付検査	設備及び機器が工事計画に従い製作され、据付けされ、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものであること。	良	目視 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">記録確認</span>
備考 <ul style="list-style-type: none"> <li>・記録確認は、工事計画に基づき申請者が行った試験・検査の品質記録（※）による。</li> <li>※ 適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1310</li> <li>・目視で確認した範囲：添付資料3-3参照</li> </ul>			



工事計画本文(原規規発第1606104号(平成28年6月10日認可))

放射線管理施設

加圧水型発電用原子炉施設に係るものについては、次の事項

3 生体遮蔽装置の名称、種類、主要寸法、冷却方法及び材料

変更前					変更後				
名称	種類	主要寸法 (最小厚さ)(m)	冷却方法	材料	名称	種類	主要寸法 (最小厚さ)(m)	冷却方法	材料
(注1) 中央制御室遮蔽(1・2号機共用)	北壁	[Redacted]	(注2) (注3.4) 自然冷却	(注5) 鉄筋コンクリート (注6) (密度2.3g/cm <sup>3</sup> 以上)	変更なし				鉄筋コンクリート (密度2.1g/cm <sup>3</sup> 以上)
	東壁		(注2) (注3.4) 自然冷却	(注5) 鉄筋コンクリート (注6) (密度2.3g/cm <sup>3</sup> 以上)					鉄筋コンクリート (密度2.1g/cm <sup>3</sup> 以上)
	南壁		(注2) (注3.4) 自然冷却	(注5) 鉄筋コンクリート (注6) (密度2.3g/cm <sup>3</sup> 以上)					鉄筋コンクリート (密度2.1g/cm <sup>3</sup> 以上)
	西壁		(注2) (注3.4) 自然冷却	(注5) 鉄筋コンクリート (注6) (密度2.3g/cm <sup>3</sup> 以上)					鉄筋コンクリート (密度2.1g/cm <sup>3</sup> 以上)
	天井		(注2) (注2.3.7) 自然冷却	(注5) 鉄筋コンクリート (注6) (密度2.3g/cm <sup>3</sup> 以上)					鉄筋コンクリート (密度2.1g/cm <sup>3</sup> 以上)
	床		(注2) (注2.3.8) 自然冷却	(注5) 鉄筋コンクリート (注6) (密度2.3g/cm <sup>3</sup> 以上)					鉄筋コンクリート (密度2.1g/cm <sup>3</sup> 以上)

(注1) 記載の適正化を行なう。既工事計画書には「補助しゃへい」と記載

(注2) 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は設計図書による。

(注3) 公称値

(注4) 記載の適正化を行なう。既工事計画書には [REDACTED] と記載

(注5) 記載の適正化を行なう。既工事計画書には「空気冷却」と記載

(注6) 記載の適正化を行なう。既工事計画書には「比重2.3以上」と記載

(注7) 記載の適正化を行なう。既工事計画書には [REDACTED] と記載

(注8) 記載の適正化を行なう。既工事計画書には [REDACTED] と記載

関西電力株式会社  
高浜発電所第1号機

構造、強度又は漏えいに係る  
使用前検査成績書

施設名 : 放射線管理施設  
原子炉格納施設

系統名 : 生体遮蔽装置  
外部遮蔽  
二次格納施設  
鋼製格納容器  
外周コンクリート壁  
外部しゃへい建屋 (2次格納施設)

要領書番号 : 原規規収第 1610071 号 2-17

令和2年 9月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

- 1 発電所名 関西電力株式会社高浜発電所第1号機
- 2 検査の種類 構造、強度又は漏えいに係る使用前検査
- 3 検査申請 使用前検査申請番号  
関原発第299号(平成28年10月7日)  
関原発第434号(平成30年3月20日)  
関原発第46号(平成30年4月20日)  
関原発第202号(平成30年7月4日)  
関原発第259号(平成30年8月20日)  
関原発第415号(平成30年12月5日)  
(以下、別紙1参照)
- 4 検査期日 自 平成30年8月23日  
至 令和2年9月3日
- 5 検査場所 関西電力株式会社高浜発電所  
福井県大飯郡高浜町田ノ浦  
一般財団法人日本建築総合試験所 試験研究センター  
大阪府吹田市藤白台
- 6 検査範囲 高浜発電所第1号機  
発電用原子炉施設  
放射線管理施設  
生体遮蔽装置  
外部遮蔽 一式  
原子炉格納施設  
二次格納施設  
鋼製格納容器  
外周コンクリート壁  
外部しゃへい建屋(2次格納施設) 一式

7 検査実施者 検査実施者一覧表のとおり

8 検査結果 検査結果一覧表のとおり

9 添付資料 使用前検査記録




- 1 検査前確認事項
- 2 材料検査記録
- 3 寸法検査記録
- 4 外観検査記録
- 5 組立て及び据付け状態を確認する検査記録
- 6 検査用計器一覧表

## 3 検査申請

## 使用前検査申請番号




関原発第 504号 (平成31年 2月1日)  
関原発第 512号 (平成31年 2月6日)  
関原発第 582号 (平成31年 3月18日)  
関原発第 3号 (平成31年 4月4日)  
関原発第 68号 (令和元年 5月16日)  
関原発第 115号 (令和元年 6月24日)  
関原発第 204号 (令和元年 8月23日)  
関原発第 478号 (2020年 1月23日)  
関原発第 510号 (2020年 1月31日)  
関原発第 542号 (2020年 2月26日)  
関原発第 609号 (2020年 3月24日)  
関原発第 20号 (2020年 4月 7日)  
関原発第 236号 (2020年 8月21日)

検査実施者一覧表

検査年月日	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
平成30年 8月23日	岸 田 国 基 原 田 智	発電用原子炉主任技術者 	なし
平成30年 8月29日 30	岸 田 国 基 原 田 智	発電用原子炉主任技術者 	なし
平成30年 9月27日	原 田 智 館 内 政 昭	発電用原子炉主任技術者 	なし

4

検査実施者一覧表

検査年月日	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
平成30年 11月7日	推賀康正 興本昭治	発電用原子炉主任技術者 	なし
平成30年 11月15日	推賀康正 環境技官 河田拓也	発電用原子炉主任技術者 	なし
平成30年 11月16日	推賀康正 環境技官 河田拓也	発電用原子炉主任技術者 	なし

5




検査実施者一覧表

検査年月日	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
平成30年 11月27日	岸 田 国 基 原 田 智	発電用原子炉主任技術者 [Redacted]	なし
平成30年 12月14日	上 田 洋 水 戸 侑 哉	発電用原子炉主任技術者 [Redacted]	なし
平成31年 4月16日	田 中 孝 行 環境技官 河 田 拓 也	発電用原子炉主任技術者 [Redacted]	なし


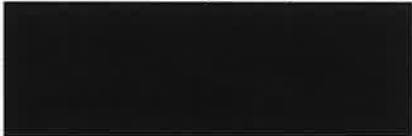
9

検査実施者一覧表



検査年月日	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
令和元年 5月30日	上田 洋 環境技官 河田 拓也	発電用原子炉 主任技術者 	なし
令和元年 6月3.14日	平川 圭司 高橋 和宏	発電用原子炉 主任技術者 	なし
令和元年 7月12日	上田 洋 水戸 侑哉	発電用原子炉 主任技術者 	なし

7

検査実施者一覧表

検査年月日	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
令和元年 9月24日	水戸 侑哉 	発電用原子炉主任技術者 	なし
令和元年 11月1日	河田 拓也 	発電用原子炉主任技術者 	なし
 令和元年 5月29日	原子力検査官 河田 拓也 	発電用原子炉主任技術者 	なし

### 検査実施者一覧表

検査年月日	原子力検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
令和2年 7月14日 15	吉村 直穂	発電用原子力 主任技術者 	なし
令和2年 9月3日	山形 英男	発電用原子力 主任技術者 	なし
年 月 日		主任技術者	

6

## 検査結果一覧表

系統名：生体遮蔽装置 外部遮蔽

二次格納施設 鋼製格納容器 外周コンクリート壁 外部しゃへい建屋（2次格納施設）

検査項目	材料検査	寸法検査	外観検査	組立て及び据付け 状態を確認する検査	備考
検査日	平成30年 8月23日	平成30年 8月23日	年 月 日	年 月 日	
結果	良	良	/		
検査日	平成30年 8月29日 8月30日	平成30年 8月29日	年 月 日	年 月 日	
結果	良	良	/		
検査日	平成30年 9月27日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
結果	良	/			

10

## 検査結果一覧表

系統名：生体遮蔽装置 外部遮蔽

二次格納施設 鋼製格納容器 外周コンクリート壁 外部しゃへい建屋（2次格納施設）

検査項目	材料検査	寸法検査	外観検査	組立て及び据付け 状態を確認する検査	備考
検査日	平成30年 11月7日	平成30年 11月7日	年 月 日	年 月 日	
結果	良	良	/		
検査日	平成30年 11月15日	平成30年 11月15日	年 月 日	年 月 日	
結果	良	良	/		
検査日	平成30年 11月16日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
結果	良	/			

11

## 検査結果一覧表

系統名：生体遮蔽装置 外部遮蔽

二次格納施設 鋼製格納容器 外周コンクリート壁 外部しゃへい建屋（2次格納施設）

検査項目	材料検査	寸法検査	外観検査	組立て及び据付け 状態を確認する検査	備考
検査日	年 月 日	平成30年 11月27日	平成30年 11月27日	年 月 日	
結果	/	良	良	/	
検査日	平成30年 12月14日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
結果	良	/			
検査日	年 月 日	平成31年 4月16日	平成31年 4月16日	年 月 日	
結果	/	良	良	/	

12

## 検査結果一覧表

系統名：生体遮蔽装置 外部遮蔽

二次格納施設 鋼製格納容器 外周コンクリート壁 外部しゃへい建屋（2次格納施設）

検査項目	材料検査	寸法検査	外観検査	組立て及び据付け 状態を確認する検査	備考
検査日	令和元年 5月30日	令和元年 5月30日	年 月 日	年 月 日	
結果	良	良	/		
検査日	令和元年 6月14日	令和元年 6月13日	年 月 日	年 月 日	
結果	良	良	/		
検査日	令和元年 7月12日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
結果	良	/			

13



## 検査結果一覧表

系統名：生体遮蔽装置 外部遮蔽

二次格納施設 鋼製格納容器 外周コンクリート壁 外部しゃへい建屋（2次格納施設）

検査項目	材料検査	寸法検査	外観検査	組立て及び据付け 状態を確認する検査	備考
検査日	年 月 日	令和元 年 9 月 24 日	令和元 年 9 月 24 日	年 月 日	
結果	/	良	良	/	
検査日	年 月 日	令和元 年 11 月 1 日	年 月 日	年 月 日	
結果	/	良	/	/	
検査日	令和2 年 5 月 29 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
結果	良	/	/	/	

14

## 検査結果一覧表

系統名：生体遮蔽装置 外部遮蔽

二次格納施設 鋼製格納容器 外周コンクリート壁 外部しゃへい建屋（2次格納施設）

検査項目	材料検査	寸法検査	外観検査	組立て及び据付け 状態を確認する検査	備考
検査日	令和2年 7月14日	令和2年 7月15日	令和2年 7月15日	年 月 日	
結果	良	良	良		
検査日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	令和2年 9月3日	
結果				良	
検査日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
結果					

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

## 共通事項

## 使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	平成30年 8月23日	良	使用前検査成績書の「3 検査申請」に申請番号（変更申請番号を含む。）を記載する。
		平成30年 8月29日 30日	良	
		平成30年 9月27日	良	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	平成30年 8月23日	良	
		平成30年 8月29日 30日	良	
		平成30年 9月27日	良	

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

## 共通事項

## 使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	平成30年 11月7日	良	使用前検査成績書の「3 検査申請」に申請番号（変更申請番号を含む。）を記載する。
		平成30年 11月15日	良	
		平成30年 11月16日	良	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	平成30年 11月7日	良	
		平成30年 11月15日	良	
		平成30年 11月16日	良	

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

## 共通事項

## 使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	平成30年 11月27日	良	使用前検査成績書の「3 検査申請」に申請番号（変更申請番号を含む。）を記載する。
		平成30年 12月14日	良	
		年 月 日		
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	平成30年 11月27日	良	
		平成30年 12月14日	良	
		年 月 日		

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

## 共通事項

## 使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	平成31年 4月16日	良	使用前検査成績書の「3 検査申請」に申請番号（変更申請番号を含む。）を記載する。
		令和元年 5月30日	良	
		令和元年 6月13,14日	良	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	平成31年 4月16日	良	
		令和元年 5月30日	良	
		令和元年 6月13,14日	良	
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	平成31年 4月16日	良	
		令和元年 5月30日	良	
		令和元年 6月13,14日	良	

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

## 共通事項

## 使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	令和元年 7月12日	良	使用前検査成績書の「3 検査申請」に申請番号（変更申請番号を含む。）を記載する。
		令和元年 9月24日	良	
		令和元年 11月1日	良	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	令和元年 7月12日	良	
		令和元年 9月24日	良	
		令和元年 11月1日	良	
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	令和元年 7月12日	良	
		令和元年 9月24日	良	
		令和元年 11月1日	良	

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

## 共通事項

## 使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	令和2年 5月29日	良	使用前検査成績書の「3 検査申請」に申請番号（変更申請番号を含む。）を記載する。
		令和2年 7月4,15日	良	
		令和2年 9月3日	良	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	令和2年 5月29日	良	
		令和2年 7月4,15日	良	
		令和2年 9月3日	良	
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	令和2年 5月29日	良	
		令和2年 7月4,15日	良	
		令和2年 9月3日	良	



## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

## 材料検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	平成30年 8月23日	良	
		平成30年 8月29日	良	
		平成30年 11月7日	良	
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	平成30年 8月23日	良	
		平成30年 8月29日	良	
		平成30年 9月27日	良	
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	平成30年 8月30日	良	
		平成30年 9月27日	良	
		平成30年 11月15日	良	

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

## 材料検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	平成30年 11月15日	良	
		平成30年 11月16日	良	
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	平成30年 11月7日	良	
		平成30年 11月15日	良	
		平成30年 11月16日	良	
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

## 材料検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	平成30年 12月14日	良	
		令和元年 5月30日	良	
		令和元年 6月14日	良	
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	平成30年 12月14日	良	
		令和元年 5月30日	良	
		令和元年 6月14日	良	
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	平成30年 12月14日	良	
		令和元年 5月30日	良	
		令和元年 6月14日	良	

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

## 材料検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	令和元年 7月12日	良	
		令和2年 5月29日	良	
		令和2年 7月14日	良	
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	令和元年 7月12日	良	
		令和2年 5月29日	良	
		令和2年 7月14日	良	
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	令和元年 7月12日	良	
		令和2年 5月29日	良	
		令和2年 7月14日	良	

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

## 寸法検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	平成30年 8月23日	良	
		平成30年 8月29日	良	
		平成30年 11月7日	良	
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	平成30年 8月23日	良	
		平成30年 8月29日	良	
		平成30年 11月7日	良	
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	平成30年 8月23日	良	
		平成30年 8月29日	良	
		平成30年 11月7日	良	

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

## 寸法検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	平成30年 11月15日	良	
		平成30年 11月27日	良	
		平成31年 4月16日	良	
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	平成30年 11月15日	良	
		平成30年 11月27日	良	
		平成31年 4月16日	良	
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	平成30年 11月15日	良	
		平成30年 11月27日	良	
		平成31年 4月16日	良	

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

## 寸法検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	令和元年 5月30日	良	
		令和元年 6月13日	良	
		令和元年 9月24日	良	
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	令和元年 5月30日	良	
		令和元年 6月13日	良	
		令和元年 9月24日	良	
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	令和元年 5月30日	良	
		令和元年 6月13日	良	
		令和元年 9月24日	良	

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

## 寸法検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	令和元年 11月1日	良	
		令和2年 7月15日	良	
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	令和元年 11月1日	良	
		令和2年 7月15日	良	
		年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	令和元年 11月1日	良	
		令和2年 7月15日	良	
		年 月 日		



## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

## 外観検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	平成30年 11月27日	良	
		平成31年 4月16日	良	
		令和元年 9月24日	良	
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	平成30年 11月27日	良	
		平成31年 4月16日	良	
		令和元年 9月24日	良	

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

## 外観検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	令和2年 7月15日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	令和2年 7月15日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録 検査前確認事項

組立て及び据付け状態を確認する検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	令和2年 9月3日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	令和2年 9月3日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		

高浜発電所第1号機

## 材料検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

~~一般財団法人日本建築総合試験所 試験研究センター~~

検査範囲：放射線管理施設 生体遮蔽装置 外部遮蔽：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象			材料	検査年月日	検査結果	検査方法
外部遮蔽	円筒部	上部 <sup>*3</sup>	鉄筋コンクリート <sup>*1</sup> (密度 2.1g/cm <sup>3</sup> 以上)	平成30年 8月23日	良	目視/ 記録確認
		下部		年 月 日		目視/ 記録確認
	ドーム部	年 月 日			目視/ 記録確認	

## 備考

※1：鉄筋コンクリートに要求される品質を満たしていること確認するために以下の項目について確認

- セメント、骨材、練混ぜ水、混和剤、混和材、
- フレッシュコンクリートの性状、構造体コンクリートの圧縮強度、
- アルカリシリカ反応性、
- 遮蔽コンクリートの乾燥単位容積質量  
確認した密度の最小値 (                      g/cm<sup>3</sup> )、
- 鉄筋
- あと施工アンカー

・記録確認は、申請者の品質記録（※2）による。

※2：適合性確認検査成績書の要領書番号：T1-1-1302(その1)

※3：以下の箇所について確認

3E3ソフト(詳細は別紙参照)

高浜発電所第1号機						
<b>材料検査記録</b>						
検査場所：関西電力株式会社高浜発電所						
<del>一般財団法人日本建築総合試験所 試験研究センター</del>						
検査範囲：放射線管理施設 生体遮蔽装置 外部遮蔽：一式						
判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。						
検査対象			材料	検査年月日	検査結果	検査方法
外部遮蔽	円筒部	上部 <sup>※3</sup>	鉄筋コンクリート <sup>※1</sup> (密度 2.1g/cm <sup>3</sup> 以上)	平成30年 8月29日	良	目視/ 記録確認
		下部		年 月 日		目視/ 記録確認
	ドーム部			年 月 日		目視/ 記録確認
備考						
<p>※1：鉄筋コンクリートに要求される品質を満たしていること確認するために以下の項目について確認</p> <p><input type="checkbox"/>セメント、<input type="checkbox"/>骨材、<input type="checkbox"/>練混ぜ水、<input type="checkbox"/>混和剤、<input type="checkbox"/>混和材、  <input type="checkbox"/>フレッシュコンクリートの性状、<input type="checkbox"/>構造体コンクリートの圧縮強度、  <input type="checkbox"/>アルカリシリカ反応性、  <input type="checkbox"/>遮蔽コンクリートの乾燥単位容積質量                  確認した密度の最小値(                      g/cm<sup>3</sup>)、  <input type="checkbox"/>鉄筋  <input checked="" type="checkbox"/>あと施工アンカー</p> <p>・記録確認は、申請者の品質記録(※2)による。</p> <p>※2：適合性確認検査成績書の要領書番号：T1-1-1302(401)</p> <p>※3：以下の箇所について確認                  3E33リフト(詳細は別紙参照)</p>						

高浜発電所第1号機						
材料検査記録						
検査場所：関西電力株式会社高浜発電所 <del>一般財団法人日本建築総合試験所 試験研究センター</del>						
検査範囲：放射線管理施設 生体遮蔽装置 外部遮蔽：一式						
判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。						
検査対象			材料	検査年月日	検査結果	検査方法
外部遮蔽	円筒部	上部 <sup>*3</sup>	鉄筋コンクリート <sup>*1</sup> (密度 2.1g/cm <sup>3</sup> 以上)	平成30年 8月30日	良	目視 記録確認
		下部		年 月 日		目視/ 記録確認
	ドーム部			年 月 日		目視/ 記録確認
備考						
<p>※1：鉄筋コンクリートに要求される品質を満たしていること確認するために以下の項目について確認<sup>*4</sup></p> <p><input type="checkbox"/>セメント、<input type="checkbox"/>骨材、<input type="checkbox"/>練混ぜ水、<input type="checkbox"/>混和剤、<input type="checkbox"/>混和材、  <input checked="" type="checkbox"/>フレッシュコンクリートの性状、<input type="checkbox"/>構造体コンクリートの圧縮強度、  <input type="checkbox"/>アルカリシリカ反応性、  <input type="checkbox"/>遮蔽コンクリートの乾燥単位容積質量  確認した密度の最小値 (                      g/cm<sup>3</sup> )、  <input type="checkbox"/>鉄筋  <input type="checkbox"/>あと施工アンカー</p> <p><del>記録確認は、申請者の品質記録(※2)による。</del></p> <p><del>※2：適合性確認検査成績書の要領書番号</del></p> <p>※3：以下の箇所について確認 3区371(詳細は別紙参照)</p> <p>*4：申請者が適用した基準に対して満足していることを確認</p>						

高浜発電所第1号機						
材料検査記録						
検査場所：関西電力株式会社高浜発電所 一般財団法人日本建築総合試験所 試験研究センター						
検査範囲：放射線管理施設 生体遮蔽装置 外部遮蔽：一式						
判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。						
検査対象			材料	検査年月日	検査結果	検査方法
外部遮蔽	円筒部	上部 <sup>※3</sup>	鉄筋コンクリート <sup>※1</sup> (密度 2.1g/cm <sup>3</sup> 以上)	平成30年 9月27日	良	目視 記録確認
		下部		年 月 日		目視/ 記録確認
	ドーム部			年 月 日		目視/ 記録確認
備考						
<p>※1：鉄筋コンクリートに要求される品質を満たしていること確認するために以下の項目について確認<sup>※4</sup></p> <p><input type="checkbox"/>セメント、<input type="checkbox"/>骨材、<input type="checkbox"/>練混ぜ水、<input type="checkbox"/>混和剤、<input type="checkbox"/>混和材、  <input type="checkbox"/>フレッシュコンクリートの性状、<input checked="" type="checkbox"/>構造体コンクリートの圧縮強度、  <input type="checkbox"/>アルカリシリカ反応性、  <input type="checkbox"/>遮蔽コンクリートの乾燥単位容積質量  確認した密度の最小値 (                      g/cm<sup>3</sup>)、  <input type="checkbox"/>鉄筋  <input type="checkbox"/>あと施工アンカー</p> <p><del>記録確認は、申請者の品質記録(※2)による。</del></p> <p><del>※2：適合性確認検査成績書の要領書番号</del></p> <p>※3：以下の箇所について確認 3工区3リフト(詳細は別紙参照)</p> <p>※4：申請者が適用した基準に対して満足していることを確認</p>						

高浜発電所第1号機

## 材料検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

一般財団法人日本建築総合試験所 試験研究センター

検査範囲：放射線管理施設 生体遮蔽装置 外部遮蔽：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象		材料	検査年月日	検査結果	検査方法
外部遮蔽	円筒部	鉄筋コンクリート※1 (密度 2.1g/cm <sup>3</sup> 以上)	年		目視/ 記録確認
			月 日		目視/ 記録確認
	平成30年 11月 7日		良	目視/ 記録確認	
	ドーム部		年		目視/ 記録確認
			月 日		目視/ 記録確認

## 備考

※1：鉄筋コンクリートに要求される品質を満たしていること確認するために以下の

## 項目について確認

- セメント、骨材、練混ぜ水、混和剤、混和材、
- フレッシュコンクリートの性状、構造体コンクリートの圧縮強度、
- アルカリシリカ反応性、
- 遮蔽コンクリートの乾燥単位容積質量  
確認した密度の最小値 (                      g/cm<sup>3</sup>),
- 鉄筋
- あと施工アンカー

・記録確認は、申請者の品質記録（※2）による。

※2：適合性確認検査成績書の要領書番号：T1-1-1302(その1)

※3：以下の箇所について確認

6I区9リフト(詳細は別紙参照)



高浜発電所第1号機					
<b>材料検査記録</b>					
検査場所：関西電力株式会社高浜発電所					
<del>一般財団法人日本建築総合試験所 試験研究センター</del>					
検査範囲：放射線管理施設 生体遮蔽装置 外部遮蔽：一式					
判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。					
検査対象		材料	検査年月日	検査結果	検査方法
外部遮蔽	円筒部	鉄筋コンクリート※1 (密度 2.1g/cm <sup>3</sup> 以上)	年	良	目視/ 記録確認
			月 日		目視/ 記録確認
	平成30年 11月15日		目視/ 記録確認		
	ドーム部		年		目視/ 記録確認
			月 日		記録確認
備考					
<p>※1：鉄筋コンクリートに要求される品質を満たしていること確認するために以下の項目について確認</p> <p><input type="checkbox"/>セメント、<input type="checkbox"/>骨材、<input type="checkbox"/>練混ぜ水、<input type="checkbox"/>混和剤、<input type="checkbox"/>混和材、  <input type="checkbox"/>フレッシュコンクリートの性状、<input type="checkbox"/>構造体コンクリートの圧縮強度、  <input type="checkbox"/>アルカリシリカ反応性、  <input type="checkbox"/>遮蔽コンクリートの乾燥単位容積質量  確認した密度の最小値 (                      g/cm<sup>3</sup> )、  <input type="checkbox"/>鉄筋  <input checked="" type="checkbox"/>あと施工アンカー</p> <p>・記録確認は、申請者の品質記録(※2)による。</p> <p>※2：適合性確認検査成績書の要領書番号：T1-1-1302(その1)</p> <p>※3：以下の箇所について確認  6I区917ト(詳細は別紙参照)</p>					

高浜発電所第1号機

## 材料検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

~~一般財団法人日本建築総合試験所 試験研究センター~~

検査範囲：放射線管理施設 生体遮蔽装置 外部遮蔽：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象		材料	検査年月日	検査結果	検査方法
外部遮蔽	円筒部	鉄筋コンクリート※1 (密度 2.1g/cm <sup>3</sup> 以上)	年		目視 記録確認
			月 日		
	下部※3		平成30年 11月16日	良	目視 記録確認
ドーム部			年		目視 記録確認
			月 日		

## 備考

※1：鉄筋コンクリートに要求される品質を満たしていること確認するために以下の項目について確認※4

- セメント、骨材、練混ぜ水、混和剤、混和材、  
フレッシュコンクリートの性状、構造体コンクリートの圧縮強度、  
アルカリシリカ反応性、  
遮蔽コンクリートの乾燥単位容積質量  
 確認した密度の最小値 (                      g/cm<sup>3</sup>)、  
鉄筋  
あと施工アンカー

~~記録確認は、申請者の品質記録(※2)による。~~

※2：適合性確認検査成績書の要領書番号：

※3：以下の箇所について確認  
6工区9リフト(詳細は別紙参照)

※4：申請者が適用した基準に対して満足していることを確認。

高浜発電所第1号機

### 材料検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

一般財団法人日本建築総合試験所 試験研究センター

検査範囲：放射線管理施設 生体遮蔽装置 外部遮蔽：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象		材料	検査年月日	検査結果	検査方法
外部遮蔽	円筒部	鉄筋コンクリート※1 (密度 2.1g/cm <sup>3</sup> 以上)	年		目視/
			月 日		記録確認
	下部※3		平成30年 12月14日	良	(目視)/ 記録確認
	ドーム部		年		目視/ 記録確認
			月 日		

備考

※1：鉄筋コンクリートに要求される品質を満たしていること確認するために以下の項目について確認※4

- セメント、骨材、練混ぜ水、混和剤、混和材、
- フレッシュコンクリートの性状、構造体コンクリートの圧縮強度、
- アルカリシリカ反応性、
- 遮蔽コンクリートの乾燥単位容積質量
- 確認した密度の最小値 (                      g/cm<sup>3</sup>)、
- 鉄筋
- あと施工アンカー

・記録確認は、申請者の品質記録(※2)による。

※2：適合性確認検査成績書の要領書番号：

※3：以下の箇所について確認

6工区9リフト(詳細は別紙参照)

※4：申請者が適用した基準に対して満足していることを確認

高浜発電所第1号機

## 材料検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

~~一般財団法人日本建築総合試験所 試験研究センター~~

検査範囲：放射線管理施設 生体遮蔽装置 外部遮蔽：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象		材料	検査年月日	検査結果	検査方法
外部遮蔽	円筒部	鉄筋コンクリート※1 (密度 2.1g/cm <sup>3</sup> 以上)	年		目視/ 記録確認
			月 日		目視/ 記録確認
	年			目視/ 記録確認	
	下部		月 日		目視/ 記録確認
	ドーム部※3		令和元年 5月30日	良	目視/ 記録確認

備考

※1：鉄筋コンクリートに要求される品質を満たしていること確認するために以下の項目について確認

- セメント、骨材、練混ぜ水、混和剤、混和材、  
フレッシュコンクリートの性状、構造体コンクリートの圧縮強度、  
アルカリシリカ反応性、  
遮蔽コンクリートの乾燥単位容積質量  
 確認した密度の最小値 (                      g/cm<sup>3</sup> )、  
鉄筋  
あと施工アンカー

・記録確認は、申請者の品質記録(※2)による。

※2：適合性確認検査成績書の要領書番号：T1-1-1302(その2)

※3：以下の箇所について確認

5リフト(詳細は別紙参照)

高浜発電所第1号機						
<b>材料検査記録</b>						
検査場所：関西電力株式会社高浜発電所						
<del>一般財団法人日本建築総合試験所 試験研究センター</del>						
検査範囲：放射線管理施設 生体遮蔽装置 外部遮蔽：一式						
判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。						
検査対象			材料	検査年月日	検査結果	検査方法
外部遮蔽	円筒部	上部	鉄筋コンクリート*1 (密度 2.1g/cm <sup>3</sup> 以上)	年 月 日		<del>目視/ 記録確認</del>
		下部		年 月 日		<del>目視/ 記録確認</del>
	ドーム部*3			令和元年 6月14日	良	(目視) 記録確認
備考						
<p>※1：鉄筋コンクリートに要求される品質を満たしていること確認するために以下の項目について確認*4</p> <p><input type="checkbox"/>セメント、<input type="checkbox"/>骨材、<input type="checkbox"/>練混ぜ水、<input type="checkbox"/>混和剤、<input type="checkbox"/>混和材、  <input checked="" type="checkbox"/>フレッシュコンクリートの性状、<input type="checkbox"/>構造体コンクリートの圧縮強度、  <input type="checkbox"/>アルカリシリカ反応性、  <input type="checkbox"/>遮蔽コンクリートの乾燥単位容積質量                  確認した密度の最小値 (                      g/cm<sup>3</sup> )、  <input type="checkbox"/>鉄筋  <input type="checkbox"/>あと施工アンカー</p> <p><del>記録確認は、申請者の品質記録(※2)による。</del></p> <p><del>※2：適合性確認検査成績書の要領書番号：</del></p> <p>※3：以下の箇所について確認 5リフト(詳細は、別紙参照)</p> <p>※4：申請者が適用した基準に対し満足していることを確認</p>						

高浜発電所第1号機

### 材料検査記録

検査場所：~~関西電力株式会社高浜発電所~~

一般財団法人日本建築総合試験所 試験研究センター

検査範囲：放射線管理施設 生体遮蔽装置 外部遮蔽：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象		材料	検査年月日	検査結果	検査方法
外部遮蔽	円筒部	鉄筋コンクリート※1 (密度 2.1g/cm <sup>3</sup> 以上)	年		目視/ 記録確認
			月 日		
	下部		年	目視/ 記録確認	
	ドーム部 ※3		令和元年 7月12日	良	(目視) 記録確認

備考

※1：鉄筋コンクリートに要求される品質を満たしていること確認するために以下の項目について確認 ※4

- セメント、骨材、練混ぜ水、混和剤、混和材、
- フレッシュコンクリートの性状、構造体コンクリートの圧縮強度、
- アルカリシリカ反応性、
- 遮蔽コンクリートの乾燥単位容積質量  
確認した密度の最小値 (                      g/cm<sup>3</sup>)、
- 鉄筋
- あと施工アンカー

~~記録確認は、申請者の品質記録(※2)による。~~

~~※2：適合性確認検査成績書の要領書番号~~

※3：以下の箇所について確認

5リフト(詳細は別紙参照)

※4：申請者が適用した基準に対して満足していることを確認。

高浜発電所第1号機						
材料検査記録						
検査場所：関西電力株式会社高浜発電所						
一般財団法人日本建築総合試験所 試験研究センター						
検査範囲：放射線管理施設 生体遮蔽装置 外部遮蔽：一式						
判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。						
検査対象			材料	検査年月日	検査結果	検査方法
外部遮蔽	円筒部	上部 <sup>*3</sup>	鉄筋コンクリート <sup>*1</sup> (密度 2.1g/cm <sup>3</sup> 以上)	令和2年 5月29日	良	目視/ 記録確認
		下部 <sup>*3</sup>		令和2年 5月29日	良	目視/ 記録確認
	ドーム部 <sup>*3</sup>			令和2年 5月29日	良	目視/ 記録確認
備考						
<p>※1：鉄筋コンクリートに要求される品質を満たしていること確認するために以下の項目について確認</p> <p><input type="checkbox"/>セメント、<input type="checkbox"/>骨材、<input type="checkbox"/>練混ぜ水、<input type="checkbox"/>混和剤、<input type="checkbox"/>混和材、  <input type="checkbox"/>フレッシュコンクリートの性状、<input type="checkbox"/>構造体コンクリートの圧縮強度、  <input type="checkbox"/>アルカリシリカ反応性、  <input checked="" type="checkbox"/>遮蔽コンクリートの乾燥単位容積質量  確認した密度の最小値 ( 2.2 g/cm<sup>3</sup> )、  <input type="checkbox"/>鉄筋  <input type="checkbox"/>あと施工アンカー</p> <p>・記録確認は、申請者の品質記録(※2)による。</p> <p>※2：適合性確認検査成績書の要領書番号：T1-1-1302(その1) T1-1-1302(その2)</p> <p>※3：以下の箇所について確認 おぐての工区及びリフトについて確認</p>						

高浜発電所第1号機						
<b>材料検査記録</b>						
検査場所：関西電力株式会社高浜発電所						
<del>一般財団法人日本建築総合試験所 試験研究センター</del>						
検査範囲：放射線管理施設 生体遮蔽装置 外部遮蔽：一式						
判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。						
検査対象			材料	検査年月日	検査結果	検査方法
外部遮蔽	円筒部	上部 <del>※3</del>	鉄筋コンクリート※1 (密度 2.1g/cm <sup>3</sup> 以上)	令和2年 7月4日	良	目視/ 記録確認
		下部		年 月 日		目視/ 記録確認
	ドーム部			年 月 日		目視/ 記録確認
備考						
<p>※1：鉄筋コンクリートに要求される品質を満たしていること確認するために以下の項目について確認</p> <p> <input checked="" type="checkbox"/>セメント、<input checked="" type="checkbox"/>骨材、<input checked="" type="checkbox"/>練混ぜ水、<input checked="" type="checkbox"/>混和剤、<input checked="" type="checkbox"/>混和材、  <input checked="" type="checkbox"/>フレッシュコンクリートの性状、<input checked="" type="checkbox"/>構造体コンクリートの圧縮強度、  <input checked="" type="checkbox"/>アルカリシリカ反応性、  <input type="checkbox"/>遮蔽コンクリートの乾燥単位容積質量                  確認した密度の最小値 (                      g/cm<sup>3</sup> )、  <input checked="" type="checkbox"/>鉄筋  <input checked="" type="checkbox"/>あと施工アンカー             </p> <p>・記録確認は、申請者の品質記録(※2)による。</p> <p>※2：適合性確認検査成績書の要領書番号： T1-1-1302 (その1) T1-1-1302 (その2)</p> <p>※3：以下の箇所について確認</p> <p style="text-align: center;">すべての上区及びリフトについて確認。</p> <p style="text-align: center;">ただし、3区3リフトの目視及び記録確認の範囲を除く。</p>						





高浜発電所第1号機

## 材料検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

~~建設財団法人日本建築総合試験所 試験研究センター~~

検査範囲：放射線管理施設 生体遮蔽装置 外部遮蔽：一式

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象		材料	検査年月日	検査結果	検査方法
外部遮蔽	円筒部	鉄筋コンクリート※1 (密度 2.1g/cm <sup>3</sup> 以上)	年		目視/ 記録確認
			月	日	目視/ 記録確認
	年		日	目視/ 記録確認	
	ドーム部※3		令和2年 7月14日	良	目視/ 記録確認

備考

※1：鉄筋コンクリートに要求される品質を満たしていること確認するために以下の

項目について確認

- セメント、骨材、練混ぜ水、混和剤、混和材  
フレッシュコンクリートの性状、構造体コンクリートの圧縮強度、  
アルカリシリカ反応性、  
遮蔽コンクリートの乾燥単位容積質量  
 確認した密度の最小値 (                      g/cm<sup>3</sup> )、  
鉄筋  
~~あと施工アンカー~~

・記録確認は、申請者の品質記録（※2）による。

※2：適合性確認検査成績書の要領書番号：T1-1-1302(302)

※3：以下の箇所について確認

すべてのリフトについて確認。

ただし、5リフトの目視及び記録確認の範囲を除く。

高浜発電所第1号機

## 寸法検査記録


検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：放射線管理施設 生体遮蔽装置 外部遮蔽：一式

原子炉格納施設 二次格納施設 鋼製格納容器 外周コンクリート壁 外部しゃへい建屋（2次格納施設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

48

検査対象				主要寸法 (m)	許容値 <sup>※5</sup> (m)	測定値 (m)	検査年月日	検査結果	検査方法
外部遮蔽 <sup>※1</sup>	円筒部	上部 <sup>※7</sup>	最小厚さ			-	平成30年 8月23日	良	
外部しゃへい建屋 <sup>※1</sup> (2次格納施設)	胴壁厚	円筒部 (上部 <sup>※3</sup> ) <sup>※7</sup>							

備考

※1：検査において確認した項目は以下のとおり<sup>※8</sup>

鉄筋の組立精度、あと施工アンカーの組立て精度、型枠の組立精度、

寸法（検査用ボルトの寸法：                mm）<sup>※2</sup>

※2：立会検査において測定を実施した場合に記載 ※3：外部遮蔽円筒部の E.L.                mm を超える部分

※4：公称値 ※5：許容値は工事計画による

~~記録確認は、申請者の品質記録（※6）による。~~

~~※6：適合性確認検査成績書の変領書番号~~

※7：以下の箇所について確認  
3工区3リフト（詳細は別紙参照）

※8：申請者が適用基準を知り満足していることを確認

高浜発電所第1号機

## 寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：放射線管理施設 生体遮蔽装置 外部遮蔽：一式

原子炉格納施設 二次格納施設 鋼製格納容器 外周コンクリート壁 外部しゃへい建屋（2次格納施設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査対象				主要寸法 (m)	許容値 <sup>※5</sup> (m)	測定値 (m)	検査年月日	検査結果	検査方法
外部遮蔽 <sup>※1</sup>	円筒部	上部 <sup>※3※7</sup>	最小厚さ	■	■	—	平成30年 8月29日	良	目視 記録確認
外部しゃへい建屋 <sup>※1</sup> (2次格納施設)	胴壁厚	円筒部 (上部 <sup>※3</sup> ) <sup>※7</sup>							

備考

※1：検査において確認した項目は以下のとおり<sup>※8</sup>

鉄筋の組立精度、あと施工アンカーの組立て精度、型枠の組立精度、  
□寸法（検査用ボルトの寸法：\_\_\_\_\_m）<sup>※2</sup>

※2：立会検査において測定を実施した場合に記載 ※3：外部遮蔽円筒部の E.L. ■ m を超える部分

※4：公称値 ※5：許容値は工事計画による

~~記録確認は、申請者の品質記録（※6）による。~~

~~※6：適合性確認検査成績書の要領書番号~~

※7：以下の箇所について確認  
3工区377ト(詳細は別紙参照)

※8：申請者が適用した基準を知り満足していることを確認

49

高浜発電所第1号機


## 寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：放射線管理施設 生体遮蔽装置 外部遮蔽：一式

原子炉格納施設 二次格納施設 鋼製格納容器 外周コンクリート壁 外部しゃへい建屋（2次格納施設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査対象			主要寸法 (m)	許容値 <sup>※5</sup> (m)	測定値 (m)	検査年月日	検査 結果	検査方法
外部遮蔽 <sup>※1</sup>	円筒部	上部 <sup>※3</sup> ※7	最小厚さ			平成31年 4月16日	良	
外部しゃへい建屋 <sup>※1</sup> (2次格納施設)	胴壁厚	円筒部(上部 <sup>※3</sup> )※7						

備考

※1：検査において確認した項目は以下のとおり

鉄筋の組立精度、あと施工アンカーの組立て精度、型枠の組立精度、

寸法（検査用ボルトの寸法：                    m）<sup>※2</sup>

※2：立会検査において測定を実施した場合に記載 ※3：外部遮蔽円筒部のE.L.           mを超える部分

※4：公称値 ※5：許容値は工事計画による

・記録確認は、申請者の品質記録（※6）による。

~~※6：適合性確認検査成績書の要領書番号~~

※7：以下の箇所について確認

3工区3117ト（詳細は別紙参照）

※8：申請者が適用した基準に対して満足していることを確認。

50

高浜発電所第1号機

### 寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：放射線管理施設 生体遮蔽装置 外部遮蔽：一式

原子炉格納施設 二次格納施設 鋼製格納容器 外周コンクリート壁 外部しゃへい建屋（2次格納施設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査対象			主要寸法 (m)	許容値 <sup>*5</sup> (m)	測定値 (m)	検査年月日	検査結果	検査方法
外部遮蔽 <sup>*1</sup>	円筒部	上部 <sup>*3</sup> <sup>*7</sup>	最小厚さ			令和2年 7月15日	良	目視/ 記録確認
外部しゃへい建屋 <sup>*1</sup> (2次格納施設)	胴壁厚	円筒部(上部 <sup>*3</sup> ) <sup>*7</sup>						

備考

※1：検査において確認した項目は以下のとおり

- 鉄筋の組立精度、 あと施工アンカーの組立て精度、 型枠の組立精度、
- 寸法（検査用ボルトの寸法：\_\_\_\_\_mm）<sup>\*2</sup>

~~※2：立会検査において測定を実施した場合に記載~~ ※3：外部遮蔽円筒部の E.L. ■■■■mm を超える部分

※4：公称値 ※5：許容値は工事計画による

・記録確認は、申請者の品質記録（※6）による。

※6：適合性確認検査成績書の要領書番号： T1-1-1302(その1)

T1-1-1302(その2)

※7：以下の箇所について確認

すべてのエ区及びリフトについて確認し。

ただし、3エ区3リフトの目視及び記録確認の範囲を除く。

51

高浜発電所第1号機

### 寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：放射線管理施設 生体遮蔽装置 外部遮蔽：一式

原子炉格納施設 二次格納施設 鋼製格納容器 外周コンクリート壁 外部しゃへい建屋（2次格納施設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査対象				主要寸法 (m)	許容値 <sup>※5</sup> (m)	測定値 (m)	検査年月日	検査結果	検査方法
外部遮蔽 <sup>※1</sup>	円筒部	下部 <sup>※3※7</sup>	最小厚さ	[REDACTED]	[REDACTED]	-	平成30年 11月7日	良	目視 記録確認
外部しゃへい建屋 <sup>※1</sup> (2次格納施設)	胴壁厚	円筒部(下部 <sup>※3</sup> ) <sup>※7</sup>							

備考

※1：検査において確認した項目は以下のとおり<sup>※8</sup>

☑鉄筋の組立精度、☑あと施工アンカーの組立て精度、□型枠の組立精度、

□寸法（検査用ボルトの寸法：\_\_\_\_\_m）<sup>※2</sup>

※2：立会検査において測定を実施した場合に記載 ※3：外部遮蔽円筒部の E.L. [REDACTED] m 以下の部分

※4：公称値 ※5：許容値は工事計画による

~~記録確認は、申請者の品質記録（※6）による。~~

~~※6：適合性確認検査成績書の要領書番号~~

※7：以下の箇所について確認

6区917ト(詳細は別紙参照)

※8：申請者が適用した基準に対して満足していることを確認。

52

高浜発電所第1号機

## 寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：放射線管理施設 生体遮蔽装置 外部遮蔽：一式

原子炉格納施設 二次格納施設 鋼製格納容器 外周コンクリート壁 外部しゃへい建屋（2次格納施設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査対象			主要寸法 (m)	許容値 <sup>※5</sup> (m)	測定値 (m)	検査年月日	検査結果	検査方法
外部遮蔽 <sup>※1</sup>	円筒部	下部 <sup>※3</sup> <sup>※7</sup> 最小厚さ			—	平成30年 11月15日	良	目視 記録確認
外部しゃへい建屋 <sup>※1</sup> (2次格納施設)	胴壁厚	円筒部(下部 <sup>※3</sup> <sup>※7</sup> )						

備考

※1：検査において確認した項目は以下のとおり<sup>※8</sup>

☑鉄筋の組立精度、□あと施工アンカーの組立て精度、☑型枠の組立精度、

□寸法（検査用ボルトの寸法：                                m）<sup>※2</sup>

※2：立会検査において測定を実施した場合に記載    ※3：外部遮蔽円筒部の E.L.           m 以下の部分

※4：公称値    ※5：許容値は工事計画による

~~記録確認は、申請者の品質記録（※6）による。~~

~~※6：適合性確認検査成績書の要領書番号~~

※7：以下の箇所について確認  
6E9リフト（詳細は別紙参照）

※8：申請者が適用した基準に対して満足していることを確認。

53



高浜発電所第1号機

## 寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：放射線管理施設 生体遮蔽装置 外部遮蔽：一式

原子炉格納施設 二次格納施設 鋼製格納容器 外周コンクリート壁 外部しゃへい建屋（2次格納施設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査対象				主要寸法 (m)	許容値 <sup>※5</sup> (m)	測定値 (m)	検査年月日	検査結果	検査方法
外部遮蔽 <sup>※1</sup>	円筒部	下部 <sup>※7</sup>	最小厚さ				平成30年 11月27日	良	
外部しゃへい建屋 <sup>※1</sup> (2次格納施設)	胴壁厚	円筒部 (下部 <sup>※7</sup> )							

備考

※1：検査において確認した項目は以下のとおり<sup>※8</sup>

鉄筋の組立精度、あと施工アンカーの組立て精度、型枠の組立精度、

寸法（検査用ボルトの寸法：\_\_\_\_\_m）<sup>※2</sup>

※2：立会検査において測定を実施した場合に記載 ※3：外部遮蔽円筒部の E.L.           m 以下の部分

※4：公称値 ※5：許容値は工事計画による

~~記録確認は、申請者の品質記録（※6）による。~~

~~※6：適合性確認検査成績書の要領書番号：~~

※7：以下の箇所について確認

6工区 9471 (詳細は別紙参照)

※8：申請者が適用した基準に対して満足していることを確認。

54

高浜発電所第1号機

### 寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：放射線管理施設 生体遮蔽装置 外部遮蔽：一式

原子炉格納施設 二次格納施設 鋼製格納容器 外周コンクリート壁 外部しゃへい建屋（2次格納施設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査対象			主要寸法 (m)	許容値 <sup>※5</sup> (m)	測定値 (m)	検査年月日	検査 結果	検査方法
外部遮蔽 <sup>※1</sup>	円筒部	下部 <sup>※3</sup>	最小厚さ			令和2年 7月15日	良	目視/ 記録確認
外部しゃへい建屋 <sup>※1</sup> (2次格納施設)	胴壁厚	円筒部(下部 <sup>※3</sup> )						

備考

※1：検査において確認した項目は以下のとおり

- 鉄筋の組立精度、 あと施工アンカーの組立て精度、 型枠の組立精度、
- 寸法（検査用ボルトの寸法：\_\_\_\_\_mm）<sup>※2</sup>

~~※2：立会検査において測定を実施した場合に記載~~

※3：外部遮蔽円筒部の E.L.+51m 以下の部分

※4：公称値

※5：許容値は工事計画による

・記録確認は、申請者の品質記録（※6）による。

※6：適合性確認検査成績書の要領書番号：T1-1-1302(その1)

※7：以下の箇所について確認

すべてのエ区及びリフトについて確認。

ただし、6エ区9リフトの目視及び記録確認の範囲を除く。

55

高浜発電所第1号機

### 寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：放射線管理施設 生体遮蔽装置 外部遮蔽：一式

原子炉格納施設 二次格納施設 鋼製格納容器 外周コンクリート壁 外部しゃへい建屋（2次格納施設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査対象		主要寸法 (m)	許容値 <sup>※4</sup> (m)	測定値 (m)	検査年月日	検査結果	検査方法
外部遮蔽 <sup>※1</sup>	ドーム部 <sup>※6</sup> 最小厚さ	[REDACTED]	[REDACTED]	—	令和元年 5月30日	良	目視 記録確認
外部しゃへい建屋 <sup>※1</sup> (2次格納施設)	ドーム部厚さ <sup>※6</sup>						

備考

※1：検査において確認した項目は以下のとおり<sup>※7</sup>

鉄筋の組立精度、型枠の組立精度、寸法（検査用ボルトの寸法：mm）<sup>※2</sup>

※2：立会検査において測定を実施した場合に記載（）

※3：公称値 ※4：許容値は工事計画による

・記録確認は、申請者の品質記録（※5）による。

※5：適合性確認検査成績書の要領書番号：T1-1-1302(その2)

※6：以下の箇所について確認  
5リフト（詳細は別紙参照）

※7：申請者が適用した基準に対して満足していることを確認

56

高浜発電所第1号機

## 寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：放射線管理施設 生体遮蔽装置 外部遮蔽：一式

原子炉格納施設 二次格納施設 鋼製格納容器 外周コンクリート壁 外部しゃへい建屋（2次格納施設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査対象		主要寸法 (m)	許容値 <sup>※4</sup> (m)	測定値 (m)	検査年月日	検査結果	検査方法
外部遮蔽 <sup>※1</sup>	ドーム部 <sup>※6</sup> 最小厚さ			—	令和元年 6月13日	良	(目視) 記録確認
外部しゃへい建屋 <sup>※1</sup> (2次格納施設)	ドーム部厚さ <sup>※6</sup>						

備考

※1：検査において確認した項目は以下のとおり<sup>※7</sup>

鉄筋の組立精度、型枠の組立精度、□寸法（検査用ボルトの寸法：\_\_\_\_\_m）<sup>※2</sup>

※2：立会検査において測定を実施した場合に記載

※3：公称値 ※4：許容値は工事計画による

~~記録確認は、申請者の品質記録（※5）による。~~

~~※5：適合性確認検査成績書の要領書番号~~

※6：以下の箇所について確認  
5リフト（詳細は別紙参照）

※7：申請者が適用した基準に対して満足していることを確認

57

高浜発電所第1号機

### 寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：放射線管理施設 生体遮蔽装置 外部遮蔽：一式

原子炉格納施設 二次格納施設 鋼製格納容器 外周コンクリート壁 外部しゃへい建屋（2次格納施設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査対象		主要寸法 (m)	許容値 <sup>※4</sup> (m)	測定値 (m)	検査年月日	検査結果	検査方法
外部遮蔽 <sup>※1</sup>	ドーム部	最小厚さ			令和元年 9月24日	良	目視 記録確認
外部しゃへい建屋 <sup>※1</sup> (2次格納施設)	ドーム部厚さ						

備考

※1：検査において確認した項目は以下のとおり<sup>※8</sup>

鉄筋の組立精度、型枠の組立精度、寸法（検査用ボルトの寸法：mm）<sup>※2</sup>

※2：立会検査において測定を実施した場合に記載

※3：公称値 ※4：許容値は工事計画による

~~記録確認は、申請者の品質記録（※5）による。~~

~~※5：適合性確認検査成績書の要領書番号~~

※6：以下の箇所について確認

5リフト（詳細は別紙参照）

※7：最小値 ※8：申請者が適用した基準に対して満足していることも確認。

58

高浜発電所第1号機

### 寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：放射線管理施設 生体遮蔽装置 外部遮蔽：一式

原子炉格納施設 二次格納施設 鋼製格納容器 外周コンクリート壁 外部しゃへい建屋（2次格納施設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査対象		主要寸法 (m)	許容値 <sup>※4</sup> (m)	測定値 (m)	検査年月日	検査 結果	検査方法
外部遮蔽 <sup>※1</sup>	ドーム部 <sup>※6</sup> 最小厚さ			/	令和2年 7月15日	良	目視/ 記録確認
外部しゃへい建屋 <sup>※1</sup> (2次格納施設)	ドーム部厚さ <sup>※6</sup>						

備考

※1：検査において確認した項目は以下のとおり

鉄筋の組立精度、型枠の組立精度、寸法（検査用ボルトの寸法：\_\_\_\_\_mm）<sup>※2</sup>

~~※2：立会検査において測定を実施した場合に記載~~

※3：公称値 ※4：許容値は工事計画による

・記録確認は、申請者の品質記録（※5）による。

※5：適合性確認検査成績書の要領書番号：T1-1-1302（その2）

※6：以下の箇所について確認

すべてのリフトについて確認。

ただし、5リフトの目視及び記録確認の範囲を除く。

59

高浜発電所第1号機

### 寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉格納施設 二次格納施設 鋼製格納容器 外周コンクリート壁 外部しゃへい建屋（2次格納施設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査対象		主要寸法 (m)	許容値 <sup>※5</sup> (m)	測定値 (m)	検査年月日	検査 結果	検査方法
外部しゃへい建屋 (2次格納施設)	内径	円筒部（上部 <sup>※1</sup> ）	■■■■■	■■■■■	年		目視/ 記録確認
		円筒部（下部 <sup>※2</sup> ）			月 日		目視/ 記録確認
	胴壁高さ				令和元 年	良	目視/ 記録確認
	全高				11 月 1 日		目視/ 記録確認

備考

※1：外部遮蔽円筒部の E.L. ■■■■ m を超える部分 ※2：外部遮蔽円筒部の E.L. ■■■■ m 以下の部分 ※3：公称値

※4：E.L. ■■■■ m から ※5：許容値はメーカー基準値による

・記録確認は、申請者の品質記録（※6）による。

※6：適合性確認検査成績書の要領書番号：T1-1-1302(その3)

09

高浜発電所第1号機

### 寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：原子炉格納施設 二次格納施設 鋼製格納容器 外周コンクリート壁 外部しゃへい建屋（2次格納施設）：一式

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査対象		主要寸法 (m)	許容値 <sup>※5</sup> (m)	測定値 (m)	検査年月日	検査結果	検査方法
外部しゃへい建屋 (2次格納施設)	内径	円筒部（上部 <sup>※1</sup> ）	■■■■	/	令和2年 7月15日	良	目視/ 記録確認
		円筒部（下部 <sup>※2</sup> ）			令和2年 7月15日	良	目視/ 記録確認
	胴壁高さ				年 月 日		目視/ 記録確認
	全高				年 月 日		目視/ 記録確認

61


備考

- ※1：外部遮蔽円筒部の E.L. ■■■■ m を超える部分
- ※2：外部遮蔽円筒部の E.L. ■■■■ m 以下の部分
- ※3：公称値
- ※4：E.L. ■■■■ m から
- ※5：許容値はメーカー基準値による

・記録確認は、申請者の品質記録（※6）による。

※6：適合性確認検査成績書の要領書番号： T1-1-1302 (その3)



高浜発電所第1号機			
外観検査記録			
検査場所：関西電力株式会社高浜発電所			
検査範囲：放射線管理施設 生体遮蔽装置 外部遮蔽：一式 原子炉格納施設 二次格納施設 鋼製格納容器 外周コンクリート壁 外部しゃへい建屋（2次格納施設）：一式			
判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。			
検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
外部遮蔽 ※2	平成30年 11月27日	良	 記録確認
外部しゃへい建屋（2次格納施設）※2			
備考			
<del>記録確認は、申請者の品質記録（※1）による。</del> <del>※1：適合性確認検査成績書の要領書番号</del> ※2：以下の箇所について確認 下部6工区9リスト（詳細は別紙参照）			

高浜発電所第1号機			
外観検査記録			
検査場所：関西電力株式会社高浜発電所			
検査範囲：放射線管理施設 生体遮蔽装置 外部遮蔽：一式 原子炉格納施設 二次格納施設 鋼製格納容器 外周コンクリート壁 外部しゃへい建屋（2次格納施設）：一式			
判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。			
検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
外部遮蔽 ※2	平成31年 4月16日	良	目視 記録確認
外部しゃへい建屋（2次格納施設） ※2			
備考			
・記録確認は、申請者の品質記録（※1）による。			
※1：適合性確認検査成績書の要領書番号：			
※2：以下の箇所について確認 上部3工区3リフト（詳細は別紙参照）			

高浜発電所第1号機			
外観検査記録			
検査場所：関西電力株式会社高浜発電所			
検査範囲：放射線管理施設 生体遮蔽装置 外部遮蔽：一式 原子炉格納施設 二次格納施設 鋼製格納容器 外周コンクリート壁 外部しゃへい建屋（2次格納施設）：一式			
判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。			
検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
外部遮蔽	令和元年 9月24日	良	目視 記録確認
外部しゃへい建屋（2次格納施設）			
備考			
・記録確認は、申請者の品質記録（※1）による。			
※1：適合性確認検査成績書の要領書番号：			
※2：以下の箇所について確認			
ドーム部517ト（詳細は別紙参照）			

高浜発電所第1号機

## 外観検査記録

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

検査範囲：放射線管理施設 生体遮蔽装置 外部遮蔽：一式

原子炉格納施設 二次格納施設 鋼製格納容器 外周コンクリート壁 外部しゃへい建屋（2次格納施設）：一式

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
外部遮蔽 ※2	令和2年 7月15日	良	目視/ 記録確認
外部しゃへい建屋（2次格納施設） ※2			

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※1）による。

※1：適合性確認検査成績書の要領書番号：

T1-1-1302 (Z01)

T1-1-1302 (Z02)

※2：以下の箇所について確認

すべての工区及びリフトについて確認

ただし、下記に示す範囲を除く。

- ・上部：3工区3リフト（目視）
- ・下部：6工区9リフト（目視）
- ・ドーム部：5リフト（目視）

高浜発電所第1号機 組立て及び据付け状態を確認する検査記録			
検査場所：関西電力株式会社高浜発電所			
検査範囲：放射線管理施設 生体遮蔽装置 外部遮蔽：一式 原子炉格納施設 二次格納施設 鋼製格納容器 外周コンクリート壁 外部しゃへい建屋（2次格納施設）：一式			
判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。			
検査対象	検査年月日	検査結果	検査方法
外部遮蔽※2	令和2年 9月3日	良	目視/ 記録確認
外部しゃへい建屋（2次格納施設）※2			
備考 <del>記録確認は、申請者の品質記録（※1）による。</del> <del>※1：適合性確認検査成績書の要領書番号</del> ※2：以下の箇所について確認 全ての工区及びリフトについて確認			

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査用計器一覧表

検査年月日: 平成30年8月23日

検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考
寸法検査	コンベックス				2018.8.6 2020.8.5	

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査用計器一覧表

検査年月日：平成30年 8月 29日

検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考
材料検査	コンベックス	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]	2018. 8. 6	
					2020. 8. 5	
	エアメータ				2018. 6. 16	
					2018. 9. 30	
	温度計				2018. 1. 9	
	2019. 1. 31					
	塩化物量 測定器				—	
					2020. 5. 31	
	音叉式はかり				2018. 6. 16	
					2019. 6. 30	
寸法検査	コンベックス				2018. 8. 6	
					2020. 8. 5	

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

### 検査用計器一覧表

検査年月日: 平成30年9月27日

検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考
材料検査	圧縮試験機				2018.2.2/ 2019.2.28	
材料検査	千分尺				2018.2.9 2019.2.28	



## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査用計器一覧表

検査年月日：平成30年11月7日

検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考
寸法検査	コンパックス				2018.8.6 2020.8.5	

高浜発電所第1号機 使用前検査記録

検査用計器一覧表

検査年月日:平成30年11月15日

検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考
寸法検査	コンベックス				2018.8.6 2020.8.5	

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査用計器一覧表

検査年月日:平成30年11月16日

検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考
材料検査	コンベックス				2018. 8. 6 2020. 8. 5	
	エアメータ				2018. 9. 8 2018. 12. 31	
	温度計				2018. 1. 9 2019. 1. 31	
	塩化物量 測定器				— 2020. 5. 31	
	音叉式はかり				2018. 6. 16 2019. 6. 30	

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査用計器一覧表

検査年月日: 平成30年11月27日

検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考
寸法検査	コンベックス				2018.8.6 2020.8.5	

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

### 検査用計器一覧表

検査年月日：平成30年12月14日

検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考
材料検査	圧縮試験機				2018.2.2/ 2019.2.28	
材料検査	1ギヌ				2018.2.9 2019.2.28	

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査用計器一覧表

検査年月日: 平成31年4月16日

検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考
寸法検査	1バック				2018.8.6 2020.8.5	



## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査用計器一覧表

検査年月日:令和元年6月13、14日

検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考
材料検査	コンベックス				2018. 8. 6	
					2020. 8. 5	
	エアメータ				2019. 4. 9	
					2019. 7. 31	
	温度計				2019. 1. 21	
	2020. 1. 31					
	塩化物量測定器				—	
					2020. 12. 31	
	音叉式はかり				2018. 6. 16	
					2019. 6. 30	
寸法検査	コンベックス				2018. 8. 6	
					2020. 8. 5	



高浜発電所第1号機 使用前検査記録

検査用計器一覧表

検査年月日：令和元年7月12日

検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考
材料検査	圧縮試験機				2019.2.15 2020.2.29	
材料検査	ノギス				2019.2.15 2020.2.29	

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査用計器一覧表

検査年月日：令和元年9月24日

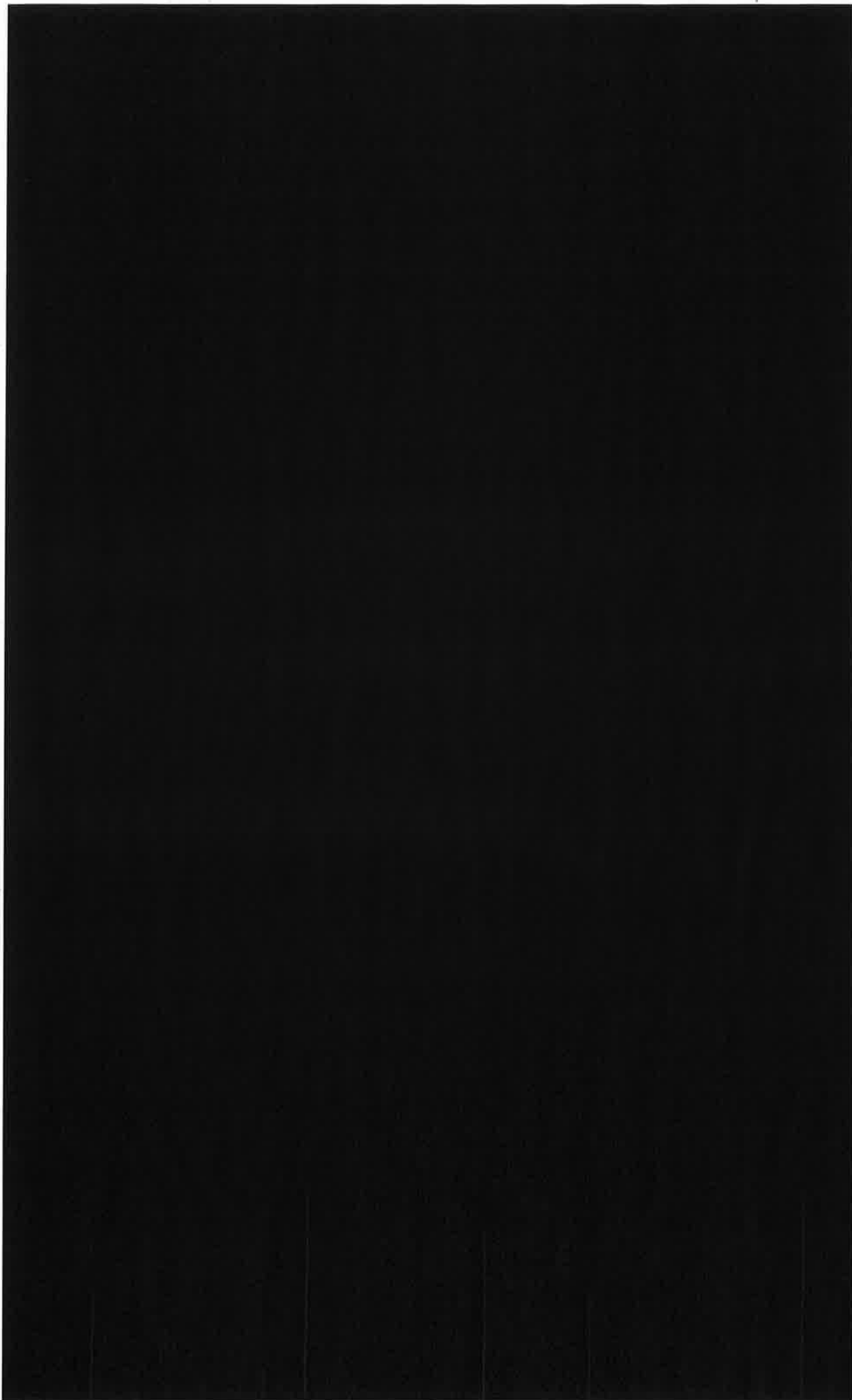
検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考
寸法検査	コンベックス				2018.8.6 2020.8.5	

高浜発電所第1号機 使用前検査記録

検査用計器一覧表

検査年月日：令和元年11月1日

検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考
寸法検査	コンベックス				2018. 8. 6 2020. 8. 5	
寸法検査	トータルステーション				2019. 9. 20 2020. 9. 19	





別紙

関西電力株式会社  
高浜発電所第1号機  
使用前検査成績書

要領書番号 : 原規規収第1610071号99

成績書管理番号 : 2-18

令和2年 7月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

成績書管理番号：2-18

- 1 発電所名 関西電力株式会社高浜発電所第1号機
- 2 検査申請 検査申請一覧表のとおり
- 3 検査期日 自 令和2年5月13日  
至 令和2年7月7日
- 4 検査場所 使用前検査記録のとおり
- 5 検査実施者 検査結果一覧表のとおり
- 6 検査結果 検査結果一覧表のとおり
- 7 添付資料 使用前検査記録



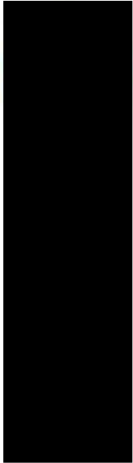
## 検査申請一覧表

検査申請書番号 (申請年月日)	関原発第299号(平成28年10月7日) 関原発第434号(平成30年3月20日) 関原発第46号(平成30年4月20日) 関原発第202号(平成30年7月4日) 関原発第259号(平成30年8月20日) 関原発第415号(平成30年12月5日) 関原発第504号(平成31年2月1日) 関原発第512号(平成31年2月6日) 関原発第582号(平成31年3月18日) 関原発第3号(平成31年4月4日) 関原発第68号(2019年5月16日) 関原発第115号(2019年6月24日) 関原発第204号(2019年8月23日) 関原発第478号(2020年1月23日) 関原発第510号(2020年1月31日) 関原発第542号(2020年2月26日) 関原発第609号(2020年3月24日) 関原発第 20号(2020年4月 7日)
--------------------	--

上記以降の変更を検査申請書の変更申請により確認し表中に追記する。


検査結果一覧表

成績書管理番号：2-18

検査年月日	検査結果	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
令和2年 5月13日	良	原子力検査官 増本豊	オダワラ-タケシ 主任技術者 	なし

検査結果一覧表

成績書管理番号: 2-18

検査年月日	検査結果	原子力検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
令和2年 7月7日	良	原子力検査官  山形英男	ボイラー-7-ゼン 主任技術者 	なし

## 関西電力株式会社高浜発電所第 1 号機 使用前検査記録 共通事項

成績書管理番号：2-18

検査年月日：令和 2 年 5 月 13 日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

## 検査前確認事項

## 使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	確認結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	◎良・—	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	◎良・—	
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	◎良・—	

## 関西電力株式会社高浜発電所第 1 号機 使用前検査記録 共通事項

成績書管理番号：2-18

検査年月日：令和 2 年 7 月 7 日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

## 検査前確認事項

## 使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	確認結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	◎良◎ —	
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであること。	記録確認	◎良◎ —	
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	◎良◎ —	

# 関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録 (一号検査)

成績書管理番号：2-18

検査年月日：令和2年5月13日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

## 検査前確認事項

確認事項	確認方法	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	◎良・一	
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	◎良・一	
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	◎良・一	
系統構成が完了していること。	◎立会 記録確認	◎良・一	

# 関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録 (一号検査)

成績書管理番号：2-18

検査年月日：令和2年 7月 7日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

## 検査前確認事項

確認事項	確認方法	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	◎良 ー	
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	◎良 ー	
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	◎良 ー	
系統構成が完了していること。	◎立会 記録確認	◎良 ー	

# 関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録 (一号検査)

成績書管理番号：2-18

検査年月日：令和2年 5月 13日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

## 検査結果

検査対象			
原子炉格納施設 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備 主配管 別添1参照の太線枠内の範囲			
検査項目	判定基準	検査結果	検査方法
材料検査 寸法検査 耐圧検査、漏えい検査	設備及び機器が工事計画に従い製作され、据付けされ、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものであること。	<span style="font-size: 2em;">良</span>	<span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">目視</span>  <span style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 2px;">記録確認</span>
備考 ・記録確認は、工事計画に基づき申請者が行った試験・検査の品質記録（※）による。 ※ 適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-0107 ・目視で確認した範囲：添付資料3-3参照			



# 関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録 (一号検査)

成績書管理番号：2-18

検査年月日：令和2年 7月 7日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

## 検査結果

検査対象			
原子炉格納施設 放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備 主配管 別添1参照の太線枠内の範囲			
検査項目	判定基準	検査結果	検査方法
外観検査 組立て及び据付け状態を確認する検査	設備及び機器が工事計画に従い製作され、据付けされ、所定の性能を有しており、技術基準に適合するものであること。	良	(目視) 記録確認
備考 <del>記録確認は、工事計画に基づき申請者が行った試験・検査の品質記録(※)による。</del> <del>※ 適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-0107</del> ・目視で確認した範囲：添付資料3-3参照			

関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録  
 (一号検査)  
 (立会検査)

成績書管理番号：2-18

検査年月日：令和2年5月13日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

## 検査結果

検査対象設備名	項目	測定値等	検査結果	検査方法
原子炉格納施設 放射性物質濃度制御設備及び 可燃性ガス濃度制御設備並び に格納容器再循環設備 主配管（別添1参照）	耐圧検査、 漏えい検査	別添3参照	良*	目視
備考  ※：別添2の範囲について確認				

関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録  
 (一号検査)  
 (立会検査)

成績書管理番号：2-18

検査年月日：令和2年 7月 7日

検査場所：関西電力株式会社高浜発電所

## 検査結果

検査対象設備名	項目	測定値等	検査結果	検査方法
原子炉格納施設 放射性物質濃度制御設備及び 可燃性ガス濃度制御設備並び に格納容器再循環設備 主配管（別添1参照）	外観検査 組立て及び据 付け状態を確 認する検査	—	良	目視
備考				

関西電力株式会社高浜発電所第1号機 使用前検査記録  
検査用計器一覧表

成績書管理番号：2-18

検査年月日：令和2年5月13日

検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考
耐圧検査、 漏えい検査	圧力計				2019.12.9 2020.6.8	正
耐圧検査、 漏えい検査	圧力計				2019.12.9 2020.6.8	副
以下余白						

変更前				変更後							
名称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	径厚 (mm)	材料	名称	最高使用圧 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	径厚 (mm)	材料
			406	4.5	SS41	変更なし					
			500								
			×	2.3	SS41						
			500								
			500			可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備					
			×	2.3		放射性物質濃度制御設備及び					
アニュラス			500								
出口取合点	0.015	115	500	2.3	SS41						
～			／								
排気筒			508	2.3							
取合点			508								
			508	4.5	SS41						
			508								
			508	3.0	SUS304						
											変更なし

変更前				変更後							
名称	最高使用最高使用 圧 (MPa)	温度 (°C)	外径 (mm)	径厚 (mm)	材料	名称	最高使用最高使用 圧 (MPa)	温度 (°C)	外径 (mm)	径厚 (mm)	材料
可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備	0.015	115	508	2.3	SS41	可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備	0.035	125	508	3.0	SUS304
			500	2.3	SS41				変更なし		
アニュラス	0.015	115	500	2.3	SS41	アニュラス	0.035	125	508	3.0	SUS304
出口取合点			500	2.3	SS41				変更なし		
～	0.015	115	500	2.3	SS41	～	0.035	125	508	3.0	SUS304
排気筒			500	2.3	SS41				変更なし		
取合点	0.015	115	500	2.3	SS41	取合点	0.035	125	508	3.0	SUS304
			500	2.3	SS41				変更なし		

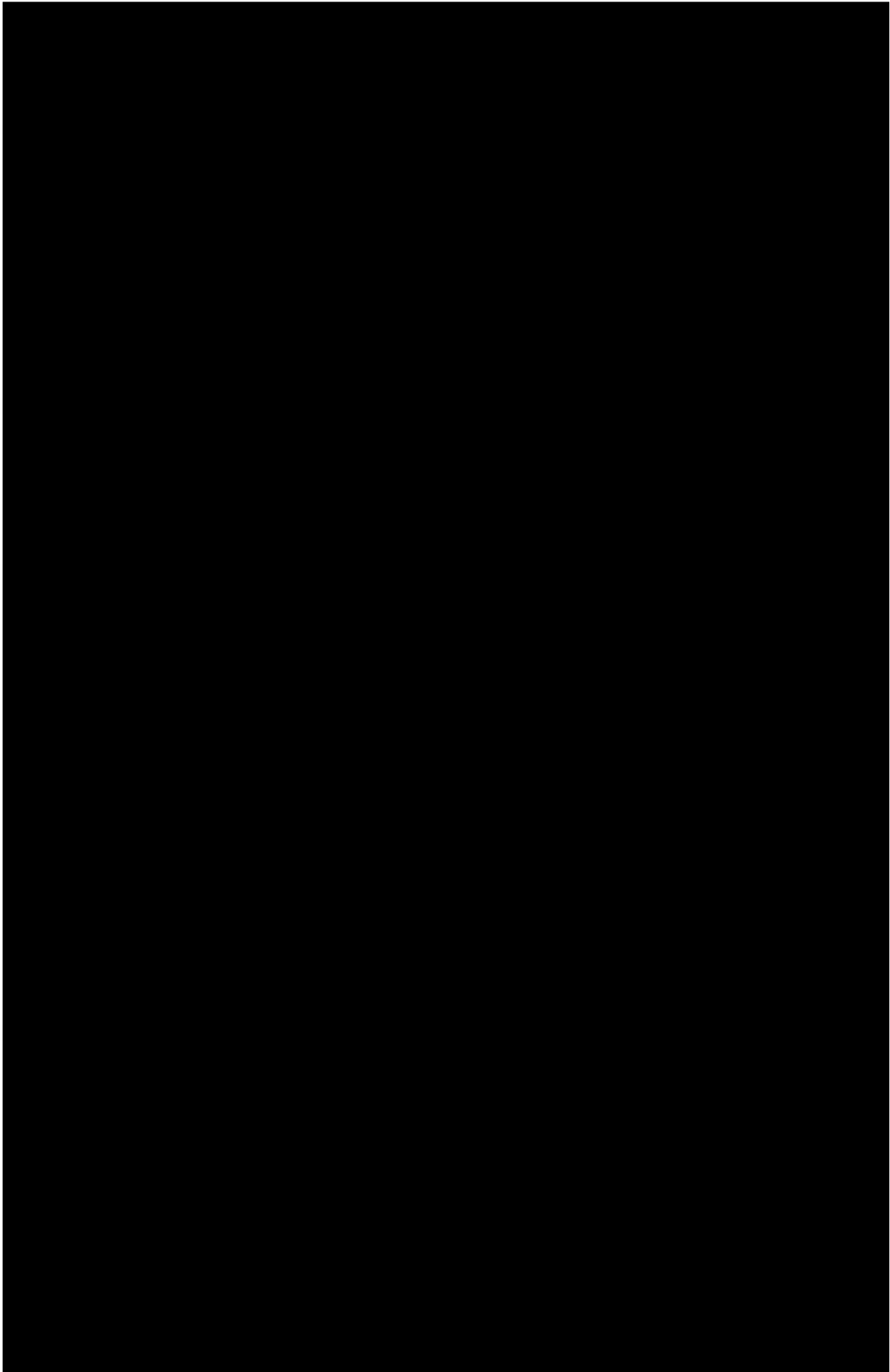
(注1) 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図書による。

(注2) 公称値

(注3) 入口と出口の口径が異なる筈である。

(注4) 重大事故等時における使用時の値

(注5) 本設備は既存の設備である。



検査対象	最高使用圧力 MPa	耐圧検査圧力 MPa <sup>※2</sup>	保持時間 分	漏えい検査圧力 MPa	水圧、気圧 区分
アニュラス出口取合点～ 排気筒取合点 <sup>※3</sup>	0.035 <sup>※1</sup>	0.0360	11	0.0360	気圧

備考

- ※1：重大事故等時における使用時の値
- ※2：最高使用圧力<sup>※1</sup>×1.0 (0.035MPa×1.0=0.035Mpa) 以上
- ※3：別添2のC部 (別添1：要目表<sup>2</sup>) の範囲について確認



関西電力株式会社  
高浜発電所第1号機

構造、強度又は漏えいに係る  
使用前検査成績書

施設名 : 原子炉格納施設

系統名 : 原子炉格納容器

原子炉格納容器配管貫通部及び電気配線貫通部  
伸縮式配管貫通部

要領書番号 : 原規規収第 1610071 号 2-19

令和元年 9 月

原子力規制委員会

使用前検査成績書

- 1 発電所名 関西電力株式会社高浜発電所第1号機
- 2 検査の種類 構造、強度又は漏えいに係る使用前検査
- 3 検査申請 使用前検査申請番号  
関原発第299号(平成28年10月7日)  
関原発第434号(平成30年3月20日)  
関原発第46号(平成30年4月20日)  
関原発第202号(平成30年7月4日)  
関原発第259号(平成30年8月20日)  
関原発第415号(平成30年12月5日)  
関原発第504号(平成31年2月1日)  
関原発第512号(平成31年2月6日)  
関原発第582号(平成31年3月18日)  
関原発第3号(平成31年4月4日)  
関原発第68号(2019年5月16日)  
関原発第115号(2019年6月24日)  
関原発第204号(2019年8月23日)
- 4 検査期日 自 令和元年9月18日  
至 令和元年9月18日
- 5 検査場所 関西電力株式会社高浜発電所  
福井県大飯郡高浜町田ノ浦
- 6 検査範囲 高浜発電所第1号機  
発電用原子炉施設  
原子炉格納施設  
原子炉格納容器  
原子炉格納容器配管貫通部及び電気配線貫通部  
伸縮式配管貫通部 3個

7 検査実施者 検査実施者一覧表のとおり

8 検査結果 検査結果一覧表のとおり

9 添付資料 使用前検査記録

- 1 検査前確認事項
- 2 材料検査記録
- 3 寸法検査記録
- 4 外観検査記録
- 5 組立て及び据付け状態を確認する検査記録
- 6 耐圧検査、漏えい検査記録
- 7 検査用計器一覧表

### 検査実施者一覧表

検査年月日	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
令和元年 9月18日	山形 英男	ボイラー - タービン 主任技術者 	なし
年 月 日		主任技術者	
年 月 日		主任技術者	

ω

## 検査結果一覧表

系統名：原子炉格納容器 原子炉格納容器配管貫通部及び電気配線貫通部 伸縮式配管貫通部

検査項目	材料検査	寸法検査	外観検査	組立て及び据付け状態を確認する検査	耐圧検査、漏えい検査	備考
検査日	令和元年 9月18日	令和元年 9月18日	令和元年 9月18日	令和元年 9月18日	令和元年 9月18日	
結果	良	良	良	良	良	
検査日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
結果						
検査日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
結果						

→

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録 検査前確認事項

### 共通事項

#### 使用前検査申請書の確認

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書（変更申請を含む。）が準備されていること。	記録確認	令和元年 9月18日	良	使用前検査成績書の「3 検査申請」に申請番号（変更申請番号を含む。）を記載する。
		年 月 日		
		年 月 日		
検査をする工事の工程、期日及び場所が申請書どおりであることを確認する。	記録確認	令和元年 9月18日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		
工事計画の認可番号の記載が適切であること。	記録確認	令和元年 9月18日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		

## 高浜発電所第 1 号機 使用前検査記録

### 検査前確認事項

材料検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	令和元年 9月18日	良	
		<del>年 月 日</del>		
		<del>年 月 日</del>		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	令和元年 9月18日	良	
		<del>年 月 日</del>		
		<del>年 月 日</del>		

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

寸法検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	令和元 9月18日	良	
		<del>年 月 日</del>		
		<del>年 月 日</del>		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	令和元 9月18日	良	
		<del>年 月 日</del>		
		<del>年 月 日</del>		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	令和元 9月18日	良	
		<del>年 月 日</del>		
		<del>年 月 日</del>		



## 高浜発電所第 1 号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

## 外観検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	令和元 年 9 月 18 日	良	
		<del>年 月 日</del>		
		<del>年 月 日</del>		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	令和元 年 9 月 18 日	良	
		<del>年 月 日</del>		
		<del>年 月 日</del>		

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

### 検査前確認事項

組立て及び据付け状態を確認する検査記録

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	令和元年 9月18日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	令和元年 9月18日	良	
		年 月 日		
		年 月 日		

## 高浜発電所第1号機 使用前検査記録

## 検査前確認事項

耐圧検査、漏えい検査

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていること。	記録確認	平成 <del>元</del> 令和元年 9月18日	良	
		平成 年 月 日		
		平成 年 月 日		
必要な図面等が準備されていること。	図面等確認	平成 <del>元</del> 令和元年 9月18日	良	
		平成 年 月 日		
		平成 年 月 日		
検査用計器が校正されており有効期限内であること及び必要な測定範囲、測定精度を有していること。	記録確認	平成 <del>元</del> 令和元年 9月18日	良	
		平成 年 月 日		
		平成 年 月 日		
系統構成が完了していること。	立会 記録確認	平成 <del>元</del> 令和元年 9月18日	良	
	立会/ 記録確認	平成 年 月 日		
	立会/ 記録確認	平成 年 月 日		

高浜発電所第1号機

## 材料検査記録

検査場所：関西電力株式会社 高浜発電所

検査範囲：原子炉格納施設 原子炉格納容器 原子炉格納容器配管貫通部及び電気配線貫通部  
伸縮式配管貫通部 3個

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象 (貫通部番号)	構成	材料	検査年月日	検査 結果	検査方法
250 351	伸縮継手	[REDACTED]	令和元年 9月18日	良	記録確認
	端板(スリーブ取付)				
	短管				

備考

・記録確認は、申請者の品質記録(※)による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号： T1-1-1910

高浜発電所第1号機

## 材料検査記録

検査場所：関西電力株式会社 高浜発電所

検査範囲：原子炉格納施設 原子炉格納容器 原子炉格納容器配管貫通部及び電気配線貫通部  
伸縮式配管貫通部 3個

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象 (貫通部番号)	構成	材料	検査年月日	検査 結果	検査方法
352	伸縮継手	[REDACTED]	令和元年 9月18日	良	記録確認
	端板（スリーブ取付）				
	端板（配管取付）				
	短管				

## 備考

- 記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号： T1-1-1910

高浜発電所第1号機

寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社 高浜発電所

検査範囲：原子炉格納施設 原子炉格納容器 原子炉格納容器配管貫通部及び電気配線貫通部 伸縮式配管貫通部 3個

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査対象 (貫通部 番号)	構成	外径 (mm)			長さ (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査 結果	検査方法
		主要※1 寸法	許容値※2	測定値	主要※1 寸法	許容値※2	測定値	主要 寸法	許容値※2	測定値			
250	スリーブ										令和元年 9月18日	良	記録確認
	伸縮継手												
	端板 (スリーブ 取付)												
	短管												

備考

※1：公称値 ※2：許容値は工事計画による。

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号：T1-1-1910

13

高浜発電所第1号機

寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社 高浜発電所

検査範囲：原子炉格納施設 原子炉格納容器 原子炉格納容器配管貫通部及び電気配線貫通部 伸縮式配管貫通部 3個

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査対象 (貫通部 番号)	構成	外径 (mm)			長さ (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査 結果	検査方法
		主要 <sup>※1</sup> 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値	主要 寸法	許容値	測定値	主要 寸法	許容値 <sup>※2</sup>	測定値			
351	スリーブ										令和元年 9月18日	良	記録確認
	伸縮継手												
	端板 (スリーブ取付)												
	短管												

備考

※1：公称値 ※2：許容値は工事計画による。

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号： T1-1-1910

14

高浜発電所第1号機

寸法検査記録

検査場所：関西電力株式会社 高浜発電所

検査範囲：原子炉格納施設 原子炉格納容器 原子炉格納容器配管貫通部及び電気配線貫通部 伸縮式配管貫通部 3個

判定基準：各部の主要寸法の測定値が許容寸法を満足すること。

検査対象 (貫通部 番号)	構成	外径 (mm)			長さ (mm)			厚さ (mm)			検査年月日	検査 結果	検査方法		
		主要※1 寸法	許容値※2	測定値	主要 寸法	許容値	測定値	主要 寸法	許容値※2	測定値					
352	伸縮継手												令和元年 9月18日	良	記録確認
	端板 (スリーブ 取付)														
	端板 (配管取付)														
	短管														

備考

※1：公称値 ※2：許容値は工事計画による。

・記録確認は、申請者の品質記録（※3）による。

※3：適合性確認検査成績書の識別番号： T1-1-1910

15



高浜発電所第1号機

## 外観検査記録

検査場所：関西電力株式会社 高浜発電所

検査範囲：原子炉格納施設 原子炉格納容器 原子炉格納容器配管貫通部及び電気配線貫通部  
伸縮式配管貫通部 3個

判定基準：有害な欠陥（表面に機能・性能に影響を及ぼすおそれのある傷、割れ、変形、腐食、浸食）がないこと。

検査対象 (貫通部番号)	構成	検査年月日	検査結果	検査方法
250	スリーブ	令和元年 9月18日	良	目視/ 記録確認
	伸縮継手		良	目視/ 記録確認
	端板(スリーブ取付)		良	目視/ 記録確認
	短管		良	目視/ 記録確認
351	スリーブ	令和元年 9月18日	良	目視/ 記録確認
	伸縮継手		良	目視/ 記録確認
	端板(スリーブ取付)		良	目視/ 記録確認
	短管		良	目視/ 記録確認
352	スリーブ	令和元年 9月18日	良	目視/ 記録確認
	伸縮継手		良	目視/ 記録確認
	端板(スリーブ取付)		良	目視/ 記録確認
	端板(配管取付)		良	目視/ 記録確認
	短管		良	目視/ 記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号： T1-1-1910

高浜発電所第1号機

## 組立て及び据付け状態を確認する検査記録

検査場所：関西電力株式会社 高浜発電所

検査範囲：原子炉格納施設 原子炉格納容器 原子炉格納容器配管貫通部及び電気配線貫通部  
伸縮式配管貫通部 3個

判定基準：工事計画のとおりであり、技術基準に適合すること。

検査対象 (貫通部番号)	検査年月日	検査結果	検査方法
250	令和元年 9月18日	良	目視/ 記録確認
351		良	目視/ 記録確認
352		良	目視/ 記録確認

備考

・記録確認は、申請者の品質記録（※）による。

※：適合性確認検査成績書の識別番号： T1-1-1910

高浜発電所第1号機

### 耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：関西電力株式会社 高浜発電所

検査範囲：原子炉格納施設 原子炉格納容器 原子炉格納容器配管貫通部及び電気配線貫通部 伸縮式配管貫通部 3個

判定基準：・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。  
・著しい漏えいがないこと。

検査対象 (貫通部番号)	構成	最高使用圧力 (MPa)	耐圧検査規定 圧力 (MPa)	耐圧検査時 圧力 (MPa)	保持時間 (min)	漏えい検査時 圧力 (MPa)	水圧、気圧 区分	検査年月日	検査結果	検査方法
250	スリーブ	0.261 0.305*1	0.305	0.313	11	0.313	気圧	令和元年 9月18日	良	目視/ 記録確認
	伸縮継手			0.313	12	0.313		令和元年 9月18日	良	目視/ 記録確認
	端板 (スリーブ取付)			0.313	11	0.313		令和元年 9月18日	良	目視/ 記録確認
	短管			0.315	11	0.315		令和元年 9月18日	良	目視/ 記録確認

備考

※1：重大事故等時における使用時の値

・記録確認は、申請者の品質記録（※2）による。

※2：適合性確認検査成績書の識別番号： T1-1-1910

18

高浜発電所第1号機

## 耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：関西電力株式会社 高浜発電所

検査範囲：原子炉格納施設 原子炉格納容器 原子炉格納容器配管貫通部及び電気配線貫通部 伸縮式配管貫通部 3個

判定基準：・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。  
・著しい漏えいがないこと。

検査対象 (貫通部番号)	構成	最高使用圧力 (MPa)	耐圧検査規定 圧力 (MPa)	耐圧検査時 圧力 (MPa)	保持時間 (min)	漏えい検査時 圧力 (MPa)	水圧、気圧 区分	検査年月日	検査結果	検査方法
351	スリーブ	0.261 0.305*1	0.305	0.318	11	0.318	気圧	令和元年 9月18日	良	目視/ 記録確認
	伸縮継手			0.313	12	0.313		令和元年 9月18日	良	目視/ 記録確認
	端板 (スリーブ取付)			0.318	11	0.318		令和元年 9月18日	良	目視/ 記録確認
	短管			0.313	11	0.313		令和元年 9月18日	良	目視/ 記録確認

備考

※1：重大事故等時における使用時の値

・記録確認は、申請者の品質記録（※2）による。

※2：適合性確認検査成績書の識別番号： T1-1-1910

19

高浜発電所第1号機

## 耐圧検査、漏えい検査記録

検査場所：関西電力株式会社 高浜発電所

検査範囲：原子炉格納施設 原子炉格納容器 原子炉格納容器配管貫通部及び電気配線貫通部 伸縮式配管貫通部 3個

判定基準：・検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。  
・著しい漏えいがないこと。

検査対象 (貫通部番号)	構成	最高使用圧力 (MPa)	耐圧検査規定 圧力 (MPa)	耐圧検査時 圧力 (MPa)	保持時間 (min)	漏えい検査時 圧力 (MPa)	水圧、気圧 区分	検査年月日	検査結果	検査方法
352	スリーブ	0.261 0.305 <sup>※1</sup>	0.305	0.317	11	0.317	気圧	令和元年 9月18日	良	目視/ 記録確認
	伸縮継手			0.313	12	0.313		令和元年 9月18日	良	目視/ 記録確認
	端板 (スリーブ取付)			0.313	11	0.313		令和元年 9月18日	良	目視/ 記録確認
	端板 (配管取付)			0.317	11	0.317		令和元年 9月18日	良	目視/ 記録確認
	短管			0.313	12	0.313		令和元年 9月18日	良	目視/ 記録確認

**備考**

※1：重大事故等時における使用時の値

・記録確認は、申請者の品質記録（※2）による。

※2：適合性確認検査成績書の識別番号： T1-1-1910

20

## 高浜発電所第 1 号機 使用前検査記録

## 検査用計器一覧表

検査年月日: 令和元年 9月 18日

検査項目	検査用計器	管理番号	測定範囲	測定精度	校正年月日 有効期限	備考
耐圧検査 漏えい検査	圧力計				2019. 6. 18 2019. 9. 30	
耐圧検査 漏えい検査	圧力計				2019. 6. 18 2019. 9. 30	